

# 第三期兵庫県地域創生戦略 (2025-2029 年)の推進 ～ 令和7年度アクション・プラン ～



令和7年4月  
兵 庫 県

# 目 次

## I 第三期兵庫県地域創生戦略 アクション・プランの概要 .....1

1 第三期兵庫県地域創生戦略の策定

2 アクション・プランの策定

[参考] 戦略の全体像、施策フレーム

## II 戦略推進プロジェクト .....5

## III 主要事業(令和7年度)

### 方向性1 多様な学びや働き方が叶う社会を創る .....13

[1] 多様な学びの充実

(1) 次代を担う人材を育成する教育の推進

(2) 教育環境の整備・充実

(3) 高等教育等の負担軽減

(4) 県内大学の機能強化

(5) 学び直しの機会の充実

(6) 特別支援教育の推進(「3 寛容性」で説明)

[2] 多様な働き方の実現

(1) 多様な働き方の推進

(2) 若者の起業促進

### 方向性2 居場所と役割を創る .....20

[1] セーフティネットの構築

(1) 「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化

(2) 課題を抱える子ども・若者への支援

(3) 生活困窮者への支援強化

[2] 誰もが活躍できる地域の実現

(1) 高齢者・障害者の社会参加の促進

### 方向性3 寛容性を広げる .....25

[1] 多様性を尊重する社会づくり

(1) 外国人の活躍支援

(2) 外国人の暮らしへの支援体制の強化

[2] 社会的包摂の推進

(1) 偏見や差別の解消への取組強化

(2) 女性の活躍推進

(3) 特別支援教育の推進

[3] 芸術文化・スポーツの振興(「5 固有性」で説明)

方向性4	<b>ひとの動きを生み出す</b>	29
[1]	移住・定住の促進	
(1)	移住促進の強化	
(2)	若年層の UJI ターンの支援	
(3)	県内への就業・定住意識の高揚	
(4)	地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進	
(5)	空き家活用による地域活性化と支援拡充	
[2]	観光・交流人口の拡大	
(1)	国内観光の活性化	
(2)	インバウンド誘客の促進	
(3)	観光客受入基盤の整備	
(4)	二地域居住・都市農村交流の促進	
(5)	まちのリノベーションによる都市機能の強化	
(6)	交流を支える交通基盤の充実	
方向性5	<b>地域の固有性を磨く</b>	40
[1]	地域資源の維持・発展	
(1)	地場産業の新たな展開への支援	
(2)	自然資源の活用と発信強化	
(3)	県の強みを活かした産業基盤の強化	
[2]	芸術文化・スポーツの振興	
(1)	芸術文化に親しむ機会の充実	
(2)	芸術文化活動への参加促進	
(3)	スポーツを通じた地域づくりの推進	
方向性6	<b>経済活力を創出する</b>	46
[1]	新たな産業の創出	
(1)	成長産業の育成	
(2)	企業誘致の促進	
(3)	県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備	
(4)	起業・創業の支援と成長促進	
[2]	県内産業の競争力強化	
(1)	ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進	
(2)	新技術の活用による産業競争力の強化	
(3)	地域の中小企業の経営基盤強化	
(4)	商店街の維持と活性化	
(5)	県内への就業・定住意識の高揚[再掲]	
[3]	農林水産業の振興	
(1)	地域資源を活用した食と農業の活性化	
(2)	農業の競争力強化	
(3)	農林水産業の担い手確保・育成	

- (4) 収益性の高い林業の推進
- (5) 水産業の経営強化

方向性7 **人・自然・文化を次代につなぐ** .....58

- [1] 出会いから子育てへの支援
  - (1) 出会い・結婚支援の充実
  - (2) 包括的な妊産婦・育児支援体制の強化
  - (3) 子育てに係る経済的負担の軽減
  - (4) 保育環境の充実
  - (5) 子育て家庭を見守る地域づくり

- [2] 環境対策の推進
  - (1) 脱炭素化の推進
  - (2) 豊かな環境の保全と創造

方向性8 **安心して暮らし続けられる地域を創る** .....66

- [1] 生活機能の維持確保
  - (1) 多自然地域における持続可能な生活圏の構築
  - (2) ニュータウンの再生
  - (3) 先端技術による地域サービスの提供

- [2] 健康づくりの推進
  - (1) 高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進
  - (2) 地域医療体制の確保
  - (3) 疾病の早期発見・早期治療の推進
  - (4) 地域全体で取り組む健康づくりの推進
  - (5) 認知症に対応した地域支援体制の整備

- [3] 安全安心なまちづくり
  - (1) 地域全体で安全・安心を守る体制の強化
  - (2) 総合的な防災・減災対策の強化
  - (3) 地域防災力の強化

IV 地域の取組 .....76

V 指標一覧 .....99

## I 第三期兵庫県地域創生戦略 アクション・プランの概要

### 1 第三期兵庫県地域創生戦略の策定

兵庫県では、平成 27 年 3 月に、地域創生の基本理念やその実現に向けた戦略策定等の県の責務等を定めた、「兵庫県地域創生条例」(平成 27 年兵庫県条例第 4 号)を全国に先駆けて制定し、同年 10 月に、「兵庫県地域創生戦略(以下「第一期戦略」)」を策定した。

第二期戦略では、第一期戦略の 4 つの戦略目標による取組を継続するとともに、地域プロジェクト・モデルを設定し、広域かつ先進的な取組を推進した。さらに「ひょうごビジョン 2050」や、コロナ禍による社会環境の変化等を踏まえ、持続的な成長を牽引する SDGs や公民連携、DX という共通基盤のもとに、ポストコロナ社会を見据えた「後期 2 か年の重点取組方針」を策定し、取組を推進した。

こうした累次の取組の中でも、出生率の低下と出生数の減少、20 歳代を中心とした首都圏等への転出超過など、本県の人口は減少傾向が続いている。一方で、この 10 年の取組の中で、県内各地で地域を活性化する新たな取組が生まれている。こうした地域の好事例をロールモデルとして県内に拡げていかなければならない。

第二期戦略の 5 年間の評価検証と時代潮流や社会環境の変化を踏まえ、今後 5 年間の目標と取り組むべき施策の方向性を定めた、第三期「兵庫県地域創生戦略(以下「本戦略」)」を策定した。

#### 【戦略推進プロジェクト】

- ・本戦略の基本理念のもと、地域創生の実現に向けて重点的に取り組むべき課題への対応を「戦略推進プロジェクト」として設定。
- ・プロジェクトは分野横断的に関連する取組をパッケージ化したものであり、庁内はもとより、市町、民間、関係団体等とも連携して推進。

### 2 アクション・プランの策定

本戦略の 8 つの方向性に基づく施策の目標を実現するため、県として取り組むべき対策を盛り込んだアクション・プランを毎年度策定し、施策の着実な推進を図る。

#### (1) 戦略推進プロジェクトの推進

課題や取組の状況、予算編成を踏まえて、戦略推進プロジェクトを構成する個別の取組(事業)をアクション・プランにおいて設定。重点的に取り組むべき事業として意識づけることで、プロジェクトの推進につなげる。

#### (2) 指標の設定

8 つの方向性ごとに指標を設定し、目標に大きく影響を及ぼし、直接的な効果・成果を測る客観指標に加え、統計データ等では測定が困難な「幸せの実感」や「心の豊かさ」等の主観指標を設定して、その達成状況を進行管理する。

#### (3) 目標の進行管理

アクション・プランのもと、設定した指標に基づき、各年度の目標管理を着実に実施する。各部局の分野別計画における目標実績の達成状況も踏まえつつ、各時点で実績の評価を適確に行い、目標の実現に向けた施策の基本的方向性を明示する。

## [参考] 戦略の全体像

## 第3期兵庫県地域創生戦略(2025-2029)の基本理念

五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や  
質の高い暮らしが実現できる地域へ

～地域や人をつなぐ「縁」を生みだし、共創の取組を五国に拡げる～

●五国のポテンシャルを最大限発揮し、兵庫で働きたい、暮らしたいという希望が叶えられ、自分らしく活躍できる地域を目指していきます。

●そのために重要となるのが「縁」であり、人と人、地域と地域、世代と世代といった多様なつながりによって、新しい価値を生み出す共創の取組を五国に拡げていきます。

3  
つの  
柱自分らしく生きられる  
社会の創出

幸せが実感できる地域であるためには、自分らしく生きられる環境づくりが求められます。

学び、働き方、暮らしに多様な選択肢が用意され、社会的なつながりの中で誰もが居場所と役割を持てる社会を目指します。

(方向性1～3)

五国に拡がる  
可能性の追求

兵庫は多様な地域性を持ち、生活や伝統、歴史文化、自然景観、産業基盤など地域資源の宝庫です。

このポテンシャルを最大限に活かすことが必要であり、各地の個性・強みを磨くとともに、それらを繋ぎ掛け合わせ、地域活力創出の相乗効果を生み出していきます。

(方向性4～6)

## 暮らしの持続性の確保

少子化対策や若者の県内定着など、人口減少の抑制に力を注ぎます。

生活機能の維持をはじめ、防災・防犯対策、自然環境や文化の保全等、人口が減っても安全安心に、質の高い暮らしができる環境づくりを加速していきます。

(方向性7～8)

8  
つの  
方向性1 多様な学びや働き方が叶う  
社会を創る4 ひとの動きを生み出す7 人・自然文化を次代に  
つなぐ2 居場所と役割を創る5 地域の固有性を磨く8 安心して暮らし続けられる  
地域を創る3 寛容性を拡げる6 経済活力を創出する

## 【参考】施策フレーム

8つの方向性ごとに計画期間中の取組方針を整理

	8つの方向性	取組方針
自分らしく 生きられる 社会の創出	1 多様な学びや働き方が 叶う社会を創る	<p>多様な学びの充実</p> <p>(1)次代を担う人材を育成する教育の推進</p> <p>(2)教育環境の整備・充実</p> <p>(3)高校・高等教育の負担軽減</p> <p>(4)県内大学の機能強化</p> <p>(5)学び直しの機会の充実</p> <p>(6)特別支援教育の推進(「3 寛容性」で説明)</p> <p>多様な働き方の実現</p> <p>(1)多様な働き方の推進</p> <p>(2)若者の起業促進</p>
	2 居場所と役割を創る	<p>セーフティネットの構築</p> <p>(1)「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化</p> <p>(2)課題を抱える子ども・若者への支援</p> <p>(3)生活困窮者への支援強化</p> <p>誰もが活躍できる地域の実現</p> <p>(1)高齢者・障害者の社会参加の促進</p>
	3 寛容性を広げる	<p>多様性を尊重する社会づくり</p> <p>(1)外国人の活躍支援</p> <p>(2)外国人の暮らしへの支援体制の強化</p> <p>社会的包摂の推進</p> <p>(1)偏見や差別の解消への取組強化</p> <p>(2)女性の活躍推進</p> <p>(3)特別支援教育の推進</p> <p>芸術文化・スポーツの振興(「5 固有性」で説明)</p>
五国に広がる 可能性の追求	4 ひとの動きを生み出す	<p>移住・定住の促進</p> <p>(1)移住促進の強化</p> <p>(2)若年層のUJIターンの支援</p> <p>(3)県内への就業・定住意識の高揚</p> <p>(4)地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進</p> <p>(5)空き家活用による地域活性化と支援拡充</p> <p>観光・交流人口の拡大</p> <p>(1)国内観光の活性化</p> <p>(2)インバウンド誘客の促進</p> <p>(3)観光客受入基盤の整備</p> <p>(4)二地域居住・都市農村交流の促進</p> <p>(5)まちのリノベーションによる都市機能の強化</p> <p>(6)交流を支える交通基盤の充実</p>

五国に広がる 可能性の追求	5 地域の固有性を磨く	<p>地域資源の維持・発展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)地場産業の新たな展開への支援</li> <li>(2)自然資源の活用と発信強化</li> <li>(3)県の強みを活かした産業基盤の強化</li> </ul> <p>芸術文化・スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)芸術文化に親しむ機会の充実</li> <li>(2)芸術文化活動への参加促進</li> <li>(3)スポーツを通じた地域づくりの推進</li> </ul>
	6 経済活力を創出する	<p>新たな産業の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)成長産業の育成</li> <li>(2)企業誘致の促進</li> <li>(3)県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備</li> <li>(4)起業・創業の支援と成長促進</li> </ul> <p>県内産業の競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進</li> <li>(2)新技術の活用による産業競争力の強化</li> <li>(3)地域の中小企業の経営基盤強化</li> <li>(4)商店街の維持と活性化</li> <li>(5)県内への就業・定住意識の高揚[再掲]</li> </ul> <p>農林水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)地域資源を活用した食と農業の活性化</li> <li>(2)農業の競争力強化</li> <li>(3)農林水産業の担い手確保・育成</li> <li>(4)収益性の高い林業の推進</li> <li>(5)水産業の経営強化</li> </ul>
暮らしの持続 性の確保	7 人・自然・文化を次代に つなぐ	<p>出会いから子育てへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)出会い・結婚支援の充実</li> <li>(2)包括的な妊産婦・育児支援体制の強化</li> <li>(3)子育てに係る経済的負担の軽減</li> <li>(4)保育環境の充実</li> <li>(5)子育て家庭を見守る地域づくり</li> </ul> <p>環境対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)脱炭素化の推進</li> <li>(2)豊かな環境の保全と創造</li> </ul>
	8 安心して暮らし続けら れる地域を創る	<p>生活機能の維持確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)多自然地域における持続可能な生活圏の構築</li> <li>(2)ニュータウンの再生</li> <li>(3)先端技術による地域サービスの提供</li> </ul> <p>健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進</li> <li>(2)地域医療体制の確保</li> <li>(3)疾病の早期発見・早期治療の推進</li> <li>(4)地域全体で取り組む健康づくりの推進</li> <li>(5)認知症に対応した地域支援体制の整備</li> </ul> <p>安全安心なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)地域全体で安全・安心を守る体制の強化</li> <li>(2)総合的な防災・減災対策の強化</li> <li>(3)地域防災力の強化</li> </ul>



## II 戦略推進プロジェクト

基本理念のもと、地域創生の実現に向けて重点的に取り組むべき課題への対応を「戦略推進プロジェクト」として設定し、分野横断的に取組を推進する。

## ①若者・Z世代応援プロジェクト ―望む学びや働き方が叶う環境づくり―

次世代を担う若者が、望む学びや働き方、暮らし方ができ、存分に力を発揮できる社会の実現に向けた取組を推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
県立大学授業料等無償化	兵庫の若者が学費負担への不安なく安心して希望する教育を受けることができる仕組みづくりのため、県立大学について県内在住者の入学金及び授業料を無償化	1,380,629	総務
[拡] 県立大学における県外生への支援	県立大学における、県外在住者の入学金及び授業料を支援	42,914	総務
[拡] 私立高等学校等生徒授業料軽減補助	就学機会を確保するため、国の就学支援金に上乗せしている県単独加算を拡充し、中間所得者層への経済的負担軽減を実施	1,097,455	総務
[新] 私立高校の魅力向上にかかる検討会	15歳人口の減少などの社会情勢変化を踏まえ、私立高校を取り巻く現状の分析や課題を共有し、県下の私立高校が選ばれる学校となるための魅力向上策を検討	500	総務
[新] 高校生・受験生自習室プロジェクト	公民連携等の枠組みを活用し自習室の設置を呼びかけ県内1,000席の設置を目指す	0	企画
[新] 子どもの遊びの場プロジェクト	県立都市公園等における遊び場等の整備や、スポーツ体験イベント等を実施(予算は遊び場の充実のみ)	155,000	県民まち
ひょうごミモザ企業認定の推進	県内企業の更なる女性活躍推進に向け、ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)認定制度を普及促進	6,999	県民
[拡] ひきこもり対策総合支援事業	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、ひきこもり対策を強化	21,098	福祉
[拡] ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業	これまでの取組に加え、若者ケアラーの相談窓口におけるメンタルサポート機能の追加に加え、市町との連携を強化する等、引き続き必要な支援体制を構築する	17,344	福祉
[拡] ケアリーバーへの支援の充実	社会的養護経験者(ケアリーバー)の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
[新] 保育所等における食の安全・安心推進事業	増加する食物アレルギー児へ対応するため、調理員等を加配する民間保育所・こども園に対して支援を実施	13,248	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 高校生保育の仕事や りがい魅力体験事業	高校生による保育所等での仕事体験を通じて、将来の保育人材の確保を図る	4,566	福祉
[新] 保育所等における要支 援児童等対策推進事業	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	44,528	福祉
[拡] 特定妊産婦等支援事業 (居場所確保・自立支援、 産前産後母子支援、課題 を抱える妊産婦支援プロ ジェクト)	予期せぬ妊娠をはじめとする妊娠期から出産後の養育に支援が必要な妊婦や妊婦検診を受けずに出産に至った妊産婦(特定妊婦等)に対し、自立に向けた一貫的な支援を実施	64,300	福祉
[拡] 不妊治療先進医療費・ 通院交通費助成事業	不妊治療のうち、保険適用外である「先進医療」の治療費助成について、県内だけではなく隣接府県の医療機関での先進医療受診者にも対象を拡充	197,000	保健
[新] 産後ケア事業	産後の母子に対して心身のケアや育児の相談等を行う産後ケア事業(市町が主体)について、新たに 1/4 を県が負担	132,040	保健
奨学金返済支援制度	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業等※に対して、費用の一部を支援 ※本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等	186,053	産労 福祉
[拡] 不妊治療と仕事の 両立支援の推進 (ひょうご仕事と生活 センター事業)	不妊治療と仕事の両立支援の取組について、企業向けの取組を強化のうえ、全県的に推進	4,711	産労
[拡] 大学生等インターン シップ推進事業	大学生への県内中小企業の魅力理解促進を目的とし、企業体験の実施に加え、大学生のニーズや趣向を踏まえたインターンシップを新たに実施し、マッチングを促進	39,220	産労
[新] 県内大学と地元中小 企業による小中学生 向け授業 (ひょうご科学塾実施事業)	高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらうよう、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業(科学塾)を実施	3,741	産労
理工系人材獲得促進 事業	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	7,957	産労
高校生の県内就職 促進事業	就職を希望する高校生に加え、教員向けの取組を実施することで、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進	8,543	産労
[拡] 外国人留学生等に対する 県内企業魅力発信事業	増加する外国人材と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会や、バトムの現地でのジョブフェアの開催、首都圏開催の合同企業説明会での兵庫県エリアの設置等の実施により、取組を強化	28,631	産労

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] ひょうご外国人雇用 企業認定制度	外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化する外国人雇用に関する企業認定制度を創設	13,221	産労
[新] 多文化共生社会検討 実務者会議	今後益々の外国人県民の増加や多国籍化、在住地域の分散化が見込まれ、外国人が安心して暮らせる環境整備が急務であることから、関係者の実務者会議を設置し、今後の取組を検討	1,000	産労
[拡] シン・建設業魅力 アップ事業	建設業への入職者を増加させ、持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者や女性の動画を配信し、業界のPRを実施	3,156	土木
[新] ドライブレコーダー 導入支援事業	女性や若年層など多様な担い手を確保するため、運行管理の高度化により、運転士の安全な労務環境を整備	3,000	土木
[拡] 子育て住宅総合支援 事業	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	148,850	まち
[拡] 県営住宅における子 育て世帯への支援 (県住特会)	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	284,000	まち
[新] 県立高校ふるさと 共創プロジェクト	高校生が地域資源を知り、見直しや活用について学びを深め、アウトプットする機会、地域とのつながりの創出、地方創生に貢献する人材育成を図るための取組を実践	77,000	教委
HYOGO グローバルリーダ ー育成プロジェクト ①英語力向上のための 研究と実践	県内高校生の英語4技能の向上とCEFR(セフアル)A2の目標達成を目指すため、英語力向上のための研究と実践指定校を設定し、BYOD端末を活用して、英語学習アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践などを実施	12,960	教委
HYOGO グローバルリーダ ー育成プロジェクト ②高等学校探究活動の 充実	大学等との連携を進め、課題発見力を高めて新たな学びに踏み出すなど、探究活動の充実を図り、自身の学びを深めるため、SSH並の県指定研究事業を推進	51,000	教委
[拡] HYOGO グローバルリーダ ー育成プロジェクト ③海外留学のサポート	異文化に触れ、興味・関心、意欲を高め、自身の学びの深化に繋げていくための生徒の留学を後押しするため、留学支援金を給付	41,559	総務 産労 教委
ひょうごの未来を担う 高校生等の部活動等 応援事業	部活動など学校生活を応援することで学校への愛着を形成し、シビックプライドを醸成(備品等整備、グラウンドの芝生化)	406,000	教委
県立学校施設の環境 充実事業	学校施設の環境改善として、選択教室や体育館(避難所)の空調整備、発展的統合に伴う整備など、施設の環境改善を集中的に実施	2,154,097	教委
[新] 県立学校教育環境向上事業 (個人用ロッカー等整備) (R6.2月補正計上分)	教育環境の向上のため、各校の状況に応じ、生徒個人用ロッカーや教室等で使用する教育用具・備品の整備を集中実施	768,000	教委

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 体育館・講堂等の無線LANの環境整備 (R6.2月補正計上分)	県立学校内のどの場所からでも BYOD 端末が活用できるよう、現在未整備の体育館・講堂、職業学科実習室等の無線 LAN の整備を拡充	361,000	教委
新たな特別支援学校の整備	県立特別支援学校における教育環境整備方針に基づき、豊岡聴覚及び出石特別支援学校を発展的に統合するとともに、東播磨地域における3校一体整備による狭隘化対策を実施	6,743,139	教委
[拡] ひょうご不登校対策プロジェクト	校内サポ-トルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場合で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	297,300	教委 総務
[拡] スクール・サポ-ト・スタッフ配置	市町立小中学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に市町立小中学校に配置するスクール・サポート・スタッフの経費を支援	165,060	教委
県立学校業務支援員配置	県立学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に、授業準備等を担う、県立学校業務支援員を配置	144,769	教委
[拡] 中学校部活動改革推進プロジェクト (休日部活動の地域移行に向けた環境整備)	休日の部活動の地域移行に向けた環境の整備を推進するため、県における体制強化と市町における体制支援を実施	266,786	教委
[新] 自然学校応援事業	持続可能な自然学校の充実に向け、自然学校の魅力や意義を発信するとともに、教員の業務負担軽減に向けた取組を実施	35,466	教委

## ②ひとりじゃないプロジェクト -社会的な孤独・孤立を防ぐ取組の強化-

深刻化する社会的な孤独・孤立を防ぐため、多様な主体と連携してつながりを広げる取組を推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] ひきこもり対策総合支援事業(再掲)	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、ひきこもり対策を強化	21,098	福祉
[拡] ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業(再掲)	これまでの取組に加え、若者ケアラーの相談窓口におけるメンタルサポート機能の追加に加え、市町との連携を強化する等、引き続き必要な支援体制を構築する	17,344	福祉
「親なきあと」を支えるグループホーム支援力強化事業	障害者等の「親なきあと」への支援強化として、重度障害者等の受入を目的とした施設改修費や、支援の質向上に向けた教育プログラムを実施	3,300	福祉



事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 特定妊産婦等支援事業 (居場所確保・自立支援、 産前産後母子支援、課題 を抱える妊産婦支援プロ ジェクト)	予期せぬ妊娠をはじめとする妊娠期から出産後の養育に支援が必要な妊婦や妊婦検診を受けずに出産に至った妊産婦(特定妊婦等)に対し、自立に向けた一貫的な支援を実施	64,300	福祉
24時間対応在宅介護 サービス参入促進 事業	独居を含む高齢者のみ世帯の在宅生活を支援するとともに、家族の介護離職を防止するため、人件費、賃借料、単価差支援により、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び看護小規模多機能型居宅介護の参入を促進	54,542	福祉
孤独・孤立対策推進 事業	「孤独・孤立対策推進法(R6.4.1施行)」に基づき、孤独・孤立対策に関係する団体等による「県版官民連携プラットフォーム」を設置するとともに、市町関係職員等への研修などを実施	442	福祉
[拡] ケアリーバーへの支援 の充実(再掲)	社会的養護経験者(ケアリーバー)の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
[拡] ひょうご不登校対策 プロジェクト(再掲)	校内サポータールームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町(設置者)を支援	297,300	教委 総務

### ③外国人「第二のふるさと」プロジェクト ―外国人が安心して暮らし、働ける地域づくり― 地域に暮らす外国人が兵庫を「第二のふるさと」として、安心して暮らし、働ける環境の整備に向けた取組を推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 外国人留学生等に対する 県内企業魅力発信事業 (再掲)	増加する外国人材と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会や、バトムの現地でのジョブフェアの開催、首都圏開催の合同企業説明会での兵庫県エリアの設置等の実施により、取組を強化	28,631	産労
[拡] ひょうご外国人雇用 企業認定制度(再掲)	外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化する外国人雇用に関する企業認定制度を創設	13,221	産労
[新] 多文化共生社会検討 実務者会議(再掲)	今後益々の外国人県民の増加や多国籍化、在住地域の分散化が見込まれ、外国人が安心して暮らせる環境整備が急務であることから、関係者の実務者会議を設置し、今後の取組を検討	1,000	産労
外国人児童生徒の ための学習支援事業	外国人生徒を対象に入学者選抜方法の工夫など学習機会を充実	19,851	教委
子ども多文化共生 教育支援事業	就学支援に関する各種多言語版資料の提供や、教育相談、情報提供等を行う「子ども多文化共生センター」の運営や、日本語指導が必要な児童生徒等の母語を話すことができる「子ども多文化共生サポーター」を学校へ派遣	106,630	教委

## ④五国の“ナリワイ”育みプロジェクト－地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組－

地場産業や成長産業など兵庫に集積する多様な産業の競争力を強化し、地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組を推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] NEXT じばさん推進プロジェクト事業	国内需要の減少や労働力確保等の課題を抱える県内地場産業の、産地の現状を踏まえた戦略的計画策定と事業展開を支援	78,022	産労
[拡] じばさん「ひょうご国」世界発信プロジェクト事業	万博開催に合わせて、ブース出展等による県内地場産業のPRイベントを実施	39,000	産労
[新] 次世代を見据えた航空機産業新興支援事業	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業に関するセミナーの開催や人材育成の取組を実施	25,292	産労
[新] ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業	DX化アドバイザーの指導やサポートのもと、県内中小企業が実践するDXの取組手法をモデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労
[新] 「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業	県が認定することによりスタートアップに信用力を付与し、集中的な支援を実施することで、県経済をけん引するようなスタートアップの創出	18,043	産労
[新] ものづくりスタートアップ創出・育成事業	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,319	産労
「兵庫テロワール旅」誘客のための受入環境充実事業	体験型観光コンテンツを「兵庫テロワール旅」の趣旨に沿って深化させ、付加価値を向上させるとともに、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
[新] 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化事業	万博や神戸空港国際化等を控え、インバウンド客の増加が見込まれることから、兵庫の魅力である「温泉」「グルメ」「文化体験」等を掛け合わせたツアーの造成やプロモーションを強化	11,300	産労

## ⑤ひょうご五国豊穡プロジェクト－「農」を核とした農山漁村の活性化－

農林水産業の生産向上や高付加価値化に取り組むとともに、「農」を核とした活気ある農山漁村づくりを推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] ひょうご農村 RMO 推進支援事業	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源活かした、特色ある農村づくりの取組を実施	28,928	農林

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 「農」イノベーション ひょうご推進事業	農林漁業者と食関連事業者等が連携し、検討会やアドバイザー派遣等による商品・サービスの開発への取組を支援	5,087	農林
ひょうごオープン ファーム強化事業	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,683	農林
[新] 「HYOGO ブランド」食 材のグローバル化 加速事業	世界を視野に入れた県産食材のブランド力強化のため、関西圏の飲食店等での PR イベントの開催や、国内最大規模の展示会への出展支援、SDGs 商品を用いた食材フェアの開催等の取組を実施	2,118	農林
[新] 有機農産物等の出口 対策事業	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	3,000	農林
[拡] 環境にやさしい農業 の面的拡大推進事業	環境創造型農業及び有機農業について、技術指導体制の整備やモデル地域の育成支援、取組の「見える化」による地域一体となった取組を実施	93,368	農林
[拡] 有機農産物理解醸成 支援事業	県産有機農産物の気運醸成を図るため、学校給食関係者への啓発や児童を対象にした産地学習会等を実施	2,992	農林
[新] ひょうご酒米・日本酒 テロワール発信事業	「伝統的酒造り」の1ねり無形文化遺産への登録見込を契機とした国内外での日本酒需要の拡大が見込まれるため、プロモーションの実施や試飲会等を開催	17,235	農林
[拡] ひょうごの酒米海外 戦略推進事業	海外での日本酒需要の高まりを踏まえ、海外輸出促進や万博に合わせたインバウンド向けイベントの開催等の取組を実施	3,500	農林
[新] 外食産業と連携した産 地交流型食材 PR 事業	消費者等へ県産食材の更なる認知度向上・需要拡大を図るため、外食産業と連携して県産食材の料理を提供するフェア及び生産者交流イベントを開催	2,025	農林
[新] 県公式オンラインショ ップの展開	県特産品の販売増等を目的とした EC サイトを開設し、販路拡大やブランド強化の取組を実施	10,000	産労
[新] スマート農業活用イ ノベーション事業	県内でスマート農業の普及推進を図るため、農業者の育成や Web プラットフォームによる技術導入の支援体制構築等の取組を実施	12,910	農林
[新] DX 推進による但馬牛・ 神戸ビーフ増産事業	生産コスト上昇による収益性の悪化から、但馬牛繁殖雌牛の飼養頭数が減少傾向にあり、神戸ビーフの供給力低下の懸念があることから、DX 導入による経営効率化や増頭対策として繁殖雌牛の導入支援を実施	22,500	農林

## ⑥五国のご縁(五縁)プロジェクト – 地域や人をつなぎ、新たな価値を創出 –

地域で活躍するロールモデルの発掘し、交流を通じた地域や人をつなぐ縁を生み出すなど、地域創生の活動を広げる取組を推進

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 地域創生コラボレーションプロジェクト	県内で芽生えた地域創生に資する取組を五国に拡げるため、各主体が地域を超えて交流するプラットフォームを構築するとともに先導的・先駆的取組を公民連携で推進	18,885	企画
[新] 持続可能な多自然地域づくりプロジェクトの強化事業	地域支援人材の担い手不足が顕著であり、支援体制の底上げや外部人材の活用が急務となっているため、多様な地域支援モデルの検討や、地域づくり支援の担い手確保のための効果的な広報を実施	8,876	企画
地域×大学×企業のひょうご絆プロジェクト	地域課題の解決に向けて、地域づくりに取り組む地域団体と、大学や企業が連携して実践する地域づくり活動を支援	10,453	企画
ひょうごフィールドパビリオン SDGs 体験型地域プログラム磨き上げ事業	これまでの FP 磨き上げの取組検証やプレーヤー同士のネットワーク強化、完成されたプログラムの商品化等、万博終了後の展開へつなげる取組を実施	10,231	企画
ひょうごフィールドパビリオン・プロモーション事業	ひょうご FP を国内外に積極的に PR し、認知度の向上と万博を契機とした誘客を促進	76,361	企画
[新] 地域のネクストリーダー発掘プロジェクト	地域づくりのトップランナーである「すごいすと」の協力のもと、若者が地域活動を体験し、地域活動への関心を高めることで、新たな地域人材の発掘・育成を図るとともに、体験内容を発信し、広く若者の地域活動への関心を向上	4,947	県民
SDGs HYOGO 青年チャレンジ事業	地域の若いリーダーの育成のため、世代間交流の取組に重点をおいた団体を支援し、若者と高齢者等の交流を通じた地域の活性化に繋がる取組を実施	5,061	県民
[新] HYOGO スポーツコミッション(仮称)設立準備	官民連携のもとスポーツを通じた地域活性化を促進する「スポーツコミッション」設立を目指し、あり方検討を進める	1,500	県民
[新] エリアマネジメントによる官民連携まちづくり	特定の地域で活動する民間団体等が主体となり、空き家のリノベーション等によって収益を得ながら、地域価値の向上を図る活動による地域の活性化や空き家活用を促進	9,446	まち
[新] 空き家流通促進支援事業	空き家の流通を促進するため、その妨げとなっている家財道具・仏壇等の処分に要する経費を支援	20,000	まち



## Ⅲ 主要事業(令和7年度)

## ①全県的な取組方針

## 方向性1 多様な学びや働き方が叶う社会を創る

## ■多様な学びの充実

## (1) 次代を担う人材を育成する教育の推進

複雑化・多様化する社会において求められる資質・能力の育成に向けた学びの充実、郷土の自然や伝統文化に触れる体験、地域住民との交流を通じたふるさと意識の醸成による豊かな人間性と社会性を身につける教育を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
HUMAP(兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク)留学促進事業の実施	大学生の海外留学(受入・派遣)及び県内大学で共同研究を行う海外研究者に対して留学費用の一部を支援	45,686	総務
[新] 万博会場への子どもの無料招待	県内企業と協働し、特別な学びの場となる大阪・関西万博に県内の子どもたちを無料招待するため、学校行事として、万博会場への訪問を希望する県内の学校へチケットを配布	43,539	企画
[拡] ひょうご EXPO DREAM BUILDERS (子どもの夢プロジェクト)	万博という特別な機会に兵庫県の子どもたちが参加できる企画を実施し、「未来に対してワクワクする」、「楽しく学び、その経験が未来につながる」など、今までに無い経験や新しい価値観に触れる機会を創出	51,424	企画
アートで躍動Z世代 文化部応援プロジェクトの実施	Z世代をはじめとする若者の芸術文化活動を支援していくため、若者の芸術文化作品の発表の場を新たに創出するとともに、部活動の地域移行も見据えつつ、多様な分野で専門指導者による指導を実施	8,418	県民
プロスポーツクラブ等 と連携した地域活性化 プロジェクトの実施	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	60,000	県民
子ども・ユーススポ ーツ推進プロジェクトの実施	ふるさと納税の活用により、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	2,500	県民
[新] 終戦80年戦没者追 悼式	終戦80年の節目となる年に、戦没者への追悼の誠を捧げ、改めて恒久平和を祈念するとともに、戦争の悲惨な体験を次代に伝承するための①全国戦没学徒追悼式と②兵庫県戦没者追悼式を実施	11,274	福祉
[新] 高校生保育の仕事や りがい魅力体験事業 の実施	高校生による保育所等での仕事体験を通じた、将来の保育人材の確保	4,566	福祉
[新] 「ひょうご科学塾」の 実施	高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるよう、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
[拡]高校生チャレンジ留学～ HYOGO 高校生「海外武者修行」応 援プロジェクト～(HYOGO グロー バルリーダー育成プロジェクト)③海外 留学のサポート(再掲)	留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を、県が官民協働で支援し、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者を育成	12,351	産労

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] ひょうご不登校対策 プロジェクトの実施 (再掲)	校内サポータールームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	297,300	教委
悩み相談体制の構築 等の総合支援	いじめ、不登校、友人関係や進路、体罰だけでなく、子どものSOS全般について児童生徒や保護者などの相談に応じる体制を構築し、こころの悩みなどの解消や子どものSOSの早期発見を推進	172,277	教委
青少年芸術体験事業 ～わくわくオーケス トラ教室～	芸術文化に親しむ体験活動の充実を図り、豊かな心を育成するため、兵庫芸術文化センター管弦楽団による鑑賞公演を実施	127,292	教委
[新] ひょうごフィールドパ ビリオンを活用した体 験学習魅力発信事業	兵庫の子ども達のさらなるふるさと意識の醸成を図るため、校外学習や体験活動に、ひょうごフィールドパビリオンを活用するモデルコースを広く発信し、各校での活用を促進	0	教委
[新] 自然学校応援事業 (再掲)	持続可能な自然学校の充実に向け、自然学校の魅力や意義を発信するとともに、教員の業務負担軽減に向けた取組を実施	35,466	教委
環境体験事業	自然に対する畏敬の念をはじめ、命の大切さ、命のつながり、美しさに感動する豊かな心を身に付けさせるとともに、ふるさと意識を育むため、体験型環境学習を実施	90,085	教委
地域に学ぶ「トライ やる・ウィーク」の 実施	社会的自立に必要な能力を育成するため、地域や自然の中で生徒の主体性を尊重した様々な社会体験活動を実施	172,843	教委
地域人材を活用した ひょうご学び支援事 業	「確かな学力」の育成を図るため、授業中や放課後に地域人材を活用した学習支援等を実施し、学力向上に向けた取組を促進	70,740	教委
[新] 県立高校ふるさと共 創プロジェクト(再掲)	高校生が地域資源を知り、見直しや活用について学びを深め、アウトプットする機会、地域とのつながりの創出、地方創生に貢献する人材育成を図るための取組を実践	77,000	教委
A L T (外国語指導助 手)配置事業～グロー バル・イングリッシ ュ・プロジェクト～	県立高等学校及び中等教育学校へのネイティブのA L T (外国語指導助手)の配置により、英語力向上と異文化理解を促進	784,712	教委
マイスター・ハイスク ール事業	地域・企業・大学等と連携したネットワークを構築し、バッテリー人材育成に向けたカリキュラム開発等の研究を実施	8,000	教委
HYOGO グローバルリーダ ー育成プロジェクト① 英語力向上のための研究 と実践(再掲)	県立高校生の英語4技能の向上とCEFR(セファール)A2の目標達成を目指すため、英語力向上のための研究と実践指定校を設定し、BYOD端末を活用して、英語学習アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践などを実施	12,960	教委
HYOGO グローバルリーダ ー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実 (再掲)	大学等との連携を進め、課題発見力を高めて新たな学びに踏み出すなど、探究活動の充実を図り、自身の学びを深めるため、SSH並の県指定研究事業を推進	51,000	教委

## (2)教育環境の整備・充実

子どもたちの安心・安全を確保しつつ、質の高い学びや快適な学校生活を送る環境の実現を図るとともに、教育 DX の実現に向け ICT 環境の整備を推進する。また、教職員が心身共に健康で能力を発揮できる環境を整備するため、働きがいのある学校づくりを推進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
私立学校経常費補助	教育水準の維持向上、保護者負担の軽減及び学校経営の安定化を図ることで、私立学校の健全な育成と公共性を確保するため、私立高等学校、中学校、小学校、幼稚園を設置する学校法人及び設置者に対し、経常的経費を補助	18,807,652	総務
〔新〕 高校生・受験生自習室プロジェクト(再掲)	公民連携等の枠組みを活用し自習室の設置を呼びかけ県内 1,000 席の設置を目指す	0	企画
兵庫ひきこもり相談支援センターの設置	ひきこもりの長期化等への対応の充実を図るため、青少年を中心に電話及び来所、訪問によるアトリーチ型支援を行う兵庫ひきこもり相談支援センターを運営する。また、学校卒業者や退学者の孤立化を防ぐため、学校との連携強化に取り組む	27,777	県民
〔新〕 県立学校教育環境向上事業(個人用ロッカー等整備) (R6.2月補正計上分)(再掲)	教育環境の向上のため、各校の状況に応じ、生徒個人用ロッカーや教室等で使用する教育用具・備品の整備を集中実施	768,000	教委
ひょうごの未来を担う高校生等の部活動等応援事業(再掲)	部活動など学校生活を応援することで学校への愛着を形成し、シビックプライドを醸成(備品等整備、グラウンドの芝生化)	406,000	教委
県立学校環境充実事業(再掲)	学校施設の環境改善として、選択教室や体育館(避難所)の空調整備、発展的統合に伴う整備など、施設の環境改善を集中的に実施	2,154,097	教委
デジタル技術を活用した県立学校業務の効率化の推進	公立高等学校等インターネット出願・決済システムの運用、校務における生成 AI の活用、BYOD・一人一台端末を活用した成績処理業務等により、県立学校の業務効率化を推進	0	教委
〔拡〕 スクール・サポート・スタッフ配置(再掲)	市町立小中学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に市町立小中学校に配置するスクール・サポート・スタッフの経費を支援	165,060	教委
県立学校業務支援員配置(再掲)	県立学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に、授業準備等を担う、県立学校業務支援員を配置	144,769	教委
〔拡〕 中学校部活動改革推進プロジェクト (休日部活動の地域移行に向けた環境整備) (再掲)	休日の部活動の地域移行に向けた環境の整備を推進するため、県における体制強化と市町における体制支援を実施	266,786	教委

## (3)高校・高等教育の負担軽減

未来を担う若者が学費負担への不安なく、希望する教育を受けることができるよう、高校・高等教育に係る教育費の負担軽減を推進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 私立高等学校等生徒 授業料軽減補助(再掲)	就学機会を確保するため、国の就学支援金に上乗せしている県単独加算を拡充し、中間所得者層への経済的負担軽減を実施	1,097,455	総務
[拡] 県立大学における県 外生への支援(再掲)	県立大学における、県外在住者の入学金及び授業料を支援	42,914	総務
県立大学の授業料等 の無償化の実施 (再掲)	兵庫の若者が学費負担への不安なく安心して希望する教育を受けることができる仕組みづくりのため、県立大学について県内在住者の入学金及び授業料を無償化	1,380,629	総務
奨学金返済支援制度 (再掲)	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業等※に対して、費用の一部を支援 ※本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等	186,053	産労 福祉

## (4)県内大学の機能強化

地域の「知の拠点」として、高度な専門性を持つ人材を育成するとともに、先端研究を通じた地域課題の解決に資する研究推進など、地域の核となる大学づくりを進める

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
HUMAP(兵庫・近畿太平洋大学 間交流センター)留学促進事 業の実施(再掲)	大学生の海外留学(受入・派遣)及び県内大学で共同研究を行う海外研究者に対して留学費用の一部を支援	45,686	総務
専門職大学における 人材の養成	「地域リサーチ&イノベーションセンター(RIC)における地域課題の解決など、芸術文化観光専門職大学の運営に必要な財源に充てるため、運営費交付金を交付	978,509	総務

## (5)学び直しの機会の充実

DX や技術革新、ビジネスモデルの変化に対応するためのリスキリングや、雇用の流動化に対応するリカレント教育の取組を進め、人手不足への対策と生産性の向上を図る。また、誰もがいつでも学べる生涯学習を推進し、豊かな人生の実現を支援する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
いなみ野学園・阪神シニアカレッジ等、高齢者大学の運営	高齢者の地域社会での一層の活躍を促進するため、いなみ野学園や阪神シニアカレッジ、県内5地域の地域高齢者大学において、活動意欲や実践力を高める講座を提供	87,297	県民
地域しごとサポートセンター事業の実施	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	34,731	産労
民間教育訓練機関等への委託による離職者等再就職訓練の実施	離職を余儀なくされた者や再就職を目指す者等求職者の円滑な労働移動、早期就職への支援を行うため、産業構造の変化や地域の求人・求職ニーズに速やかに対応できるよう、民間教育訓練機関に委託して多様な訓練を実施	1,510,467	産労
兵庫県立森林大学校の運営	森林整備の即戦力かつ次代の森林管理のリーダーを養成するとともに、地域と連携し多自然地域の活性化に貢献する人材の育成を図るため、専修学校「兵庫県立森林大学校」の機能を強化して運営	51,472	農林

## (6)特別支援教育の推進 ※「3 寛容性を広げる(P36)」にて内容説明



## ■多様な働き方の実現

## (1)多様な働き方の推進

一人ひとりのライフスタイルに合わせて柔軟に働ける環境を整備するため、テレワークやワーケーション、フレックスタイム等、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、マルチワークや副業・兼業など多様な働き方を促進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご SDGs ワーケーション・サポート推進事業の実施	若者の SDGs や働き方への意識の高まり、企業の社会貢献活動へのニーズを踏まえ、R6 年度に造成した2地域での「ひょうご SDGs ワーケーション・プログラム」の利活用促進に向けた普及啓発を行い、県内外に広く PR	1,000	企画
ふるさと兵庫“すごいすと”情報発信事業の実施	県民のふるさと意識を喚起し地域活動の活性化を図るため、県内各地で活躍する“すごいすと”等の紹介や、“すごいすと”のHYOGOの地域づくりアドバイザーとしての派遣により、地域づくり活動団体等を支援	11,028	県民
女性の就業サポート事業	県立男女共同参画センター内の「女性就業相談室」における、個別相談やハローワークと連携した職業紹介のほか、中小企業等の階層別女性社員研修会等により女性の就業を促進	26,770	県民
医師の働き方改革強化支援事業の実施	長時間労働医療機関への医師派遣の支援や、派遣元となる大学病院等の勤務環境改善(ICT化推進等)への支援、希望する病院への働き方改革支援チームの派遣等により、医師の時間外労働の縮減対策を実施	735,944	保健
[拡] 不妊治療と仕事の両立支援の推進 (ひょうご仕事と生活センター事業)(再掲)	不妊治療と仕事の両立支援の取組について、企業向けの取組を強化のうえ、全県的に推進	4,711	産労
県内企業のテレワーク推進	ワーク・ライフ・バランスを全県的に推進し、県内企業のテレワーク導入を推進するため、ICTアドバイザーによる技術的助言や相談のほか、設備整備費の助成など、ソフト・ハードの両面から支援を実施	150,000	産労
ひょうご仕事と生活センター事業の推進	ワーク・ライフ・バランスの全県的推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」及び地域拠点(阪神・姫路)において、普及啓発・情報発信、相談、研修等を実施	158,918	産労
デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用して多様な労働力を発掘し、就職へとつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	6,140	産労
地域しごとサポートセンター事業の実施 (再掲)	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	34,731	産労

## (2)若者の起業促進

若者の新しい視点や発想による起業や創業を促進し、地域の雇用創出と活性化を図る

## 【主要事業】

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] スタートアップ創出促進事業	スタートアップ起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,352	産労
[拡] 起業プラザひょうごの運営	若者等による起業・創業の機運を高めるため、ワーキングスペース等、起業の場を提供するとともに、県内学生や外国人留学生を対象とした起業支援を実施	82,758	産労
若者起業人材育成事業の実施	社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、県内大学と連携した取組に加え、県内各地の中高生を対象に自ら課題を発見し、解決策を考える起業家精神養成プログラムを実施	18,256	産労
起業家支援事業の実施	多様な人材が活躍しやすい環境を整備するため、新たなビジネス創出に意欲的に取り組む者による起業と成長を支援	179,933	産労
地域しごとサポートセンター事業の実施(再掲)	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	34,731	産労

## 【主要指標・目標】

指標名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
自校の魅力・特色を実感している生徒の割合(高校)	— R6からの指標のため、 現状値なし (R6目標は80%)	81.0%	85%
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	小 81.9%[82.4%] 中 64.2%[66.3%] (R6)	全国平均以上 ※[ ]が全国平均	全国平均以上 ※[ ]が全国平均
県内大学卒業生の県内企業就職率	28.2% (R5)	33.0%	33.0%
仕事と生活の調和推進企業認定件数(累計)	510社 (R5)	630社	870社
多様な働き方を選択しやすい社会だと思っている人の割合	22.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

方向性2 **居場所と役割を創る**

## ■セーフティネットの構築

## (1)「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化

社会問題の要因となり得る「孤独・孤立」に対応するため、課題を抱える人への支援を強化する。併せて、市町やNPOと連携して地域での居場所づくりを推進し、一人ひとりの生活を支える体制を整備する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 再犯防止・再生支援 に向けた出所者等の 孤立防止・居場所づ くり事業	再出発を目指す者の「居場所」を設定し、そこに集う者に直接支援を届けるとともに、直に生きづらさの理由や支援ニーズを聞き出す機会を設け、今後の施策に反映させる。また、再出発を目指す者を地域で受け入れるために必要な情報等を発信し、社会全体で更生支援の気運を醸成	2,313	県民
犯罪被害者等への支 援の充実	犯罪被害後に直面する経済的な負担を軽減することを目的とした見舞金制度や初診料の補助を始めとする公費負担制度等を適切に運用し、犯罪被害者等の負担を軽減	17,531	県民 県警
権利擁護支援体制整 備・拡充事業の実施	成年後見人等の権利擁護の担い手が不足する中、尊厳のある本人らしい生活の継続が支えられるよう、権利擁護支援体制の拡充と担い手養成を段階的に実施	5,718	福祉
孤独・孤立対策推進事 業(再掲)	「孤独・孤立対策推進法(R6.4.1施行)」に基づき、孤独・孤立対策にあたる関係機関等による「県版官民連携プラットフォーム」を設置するとともに、関係職員等への研修などを実施	442	福祉
DV防止・被害者保 護推進強化事業	配偶者に対する人権侵害や、子どもの人格形成に重大な影響を与えるDVを防止するため、市町、NPO等と連携して防止対策を実施	31,438	福祉
[拡] 課題を抱える妊産婦 支援プロジェクト	特定妊婦等を出産から自立まで支援するとともに、実家のように頼れる居場所に出会えるきっかけをつくるなど、自立や夢の実現を応援	5,300	福祉
[新] 「親なきあと」を支える グループホーム支援力 強化事業(再掲)	民間事業者の新規参入増等によりグループホームの量的充実が進む現状を踏まえ、グループホームの直接処遇職員の資質向上を目的とした研修を実施	3,300	福祉
[拡] ひきこもり対策総合 支援事業(再掲)	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、市町単独での対応が困難な案件について、市町職員が自宅等を訪問する際の同行支援等を行う専門職を圏域ごとに配置し、市町への後方支援を強化	21,098	福祉
依存症にかかる自助 グループ活性化及び 啓発促進等事業	依存症に関する正しい知識の理解を進め、適切な支援につなげるため、自助グループ等民間団体が行う取組への支援や、効果的・効率的な啓発を実施	10,530	福祉



事業名	事業概要	事業費	部局
心の悩みの相談体制の充実	悩みや不安を抱えている人、自殺を考えている人やその家族等周りの人が、必要な時に適切な相談を行えるよう、相談体制を整備	67,700	福祉
「親なきあと」を見据えた在宅障害者等への支援	在宅障害者・保護者の希望する暮らしの実現に向けた選択肢の提供及び、相談へと繋げるきっかけづくりを目的とした説明会を開催	1,000	福祉

## (2)課題を抱える子ども・若者への支援

課題を抱える子どもや若者への支援を行うとともに、安心して集い、学び、成長できる環境を提供することで、社会的孤立を防ぎ、健全な育成を促進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
兵庫ひきこもり相談支援センターの設置	ひきこもりの長期化等への対応の充実を図るため、青少年を中心に電話及び来所、訪問によるアウトリーチ型支援を行う兵庫ひきこもり相談支援センターを運営する。また、学校卒業者や退学者の孤立化を防ぐため、学校との連携を強化	27,777	県民
子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト	貧困家庭等の子どもの支援や、ヤングケアラーの家事負担軽減等を推進するため、ふるさとひょうご寄附金を活用し、子ども食堂の開設支援や弁当の配食等を実施	16,742	福祉
[拡] ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業(再掲)	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	12,064	福祉
[新] 保育所等における要支援児童等対策の推進(再掲)	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	44,528	福祉
[拡] 地域子育て支援拠点事業の実施	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う市町に対し、事業に要する経費の一部を補助	457,593	福祉
[拡] 里親・特別養子縁組制度の推進	里親等委託率向上と里親支援の一層の充実を図るとともに、児童相談所(こども家庭センター)の業務負担を軽減するための民間委託を推進し、公民連携のもと里親・特別養子縁組制度を推進	222,535	福祉
[拡] 児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト	児童養護施設や里親委託など社会的養護の下で育った子どもたちの将来が、生まれ育った環境で左右されないよう、自立や夢の実現を支援	19,770	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] ケアリーバーへの支援の充実(再掲)	社会的養護経験者(ケアリーバー)の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
[拡] ひょうご不登校対策プロジェクト(再掲)	校内サポートルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	297,300	教委 総務
悩み相談体制の構築等の総合支援(再掲)	いじめ、不登校、友人関係や進路、体罰だけでなく、子どもの SOS 全般について児童生徒や保護者などの相談に応じる体制を構築し、こころの悩みなどの解消や子どもの SOS の早期発見を推進	172,277	教委

## (3)生活困窮者への支援強化

生活困窮者に対する生活相談、就労準備、住宅確保への支援や、生活保護世帯への自立支援プログラムを通じた支援を提供し、地域で安定した生活を確保するための取組や教育費支援を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
生活困窮者世帯の子どもを地域で支援	貧困連鎖を防止するため、地域の住民、団体等が協力して、進学をあきらめず、将来自立した生活ができるよう学習や生活習慣の獲得を支援	10,867	福祉

## ■誰もが活躍できる地域の実現

## (1)高齢者・障害者の社会参加の促進

年齢や障害の有無に関わらず、誰もが持てる能力、経験、意欲を活かし、自立した生活ができるよう、学ぶ場や就労環境の整備を進める。また、バリアフリー化等を推進し、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を整備する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
高齢者等就労支援事業の実施	元気高齢者やひょうごケア・アシスタント登録者等に対し、「介護職員初任者研修」及び「生活援助従事者研修」の研修受講料の支援や、介護保険施設等との就労のマッチング支援を実施	9,050	福祉
[新] 強度行動障害集中的支援実施体制整備事業	関係機関と連携を行いながら、状態の悪化した強度行動障害を有する児者への集中的支援を実施する広域的支援人材の派遣調整を行う強度行動障害に関する専門人材の配置	5,218	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
「親なきあと」を見据えた在宅障害者等への支援(再掲)	在宅障害者・保護者の希望する暮らしの実現に向けた選択肢の提供及び、相談へと繋げるきっかけづくりを目的とした説明会を開催	1,000	福祉
[拡] 高次脳機能障害支援体制強化事業	高次脳機能障害者に対し、それぞれの生活の段階に応じた支援や受け皿の開拓・連携を推進	17,908	福祉
障害者ピアサポート研修事業	自らの障害や疾病の経験を活かし、障害当事者に対する相談・助言等を実施するピアサポート活動を通じて、障害者の地域移行等を促進するため、ピアサポーター養成研修を実施	3,000	福祉
軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業の実施	公的援助(補装具支給制度)が受けられない軽・中度難聴児に補聴器購入費用を助成することにより、幼少期や学齢期における言語の獲得やコミュニケーション能力の習得を支援	7,090	福祉
ひょうご・ユニバーサルデイの開催	2025 大阪・関西万博に向けて取り組んできた障害者の社会参加支援のより一層の広がりを目指して、万博のテーマウィークと連動し、ユニバーサル社会づくりの推進に向けたイベントを実施 (開催日：R7.8.9、場所：尼崎市記念公園ベイコム総合体育館)	561	福祉
工賃向上事業	就労継続支援A型・B型事業所に対して、専門家派遣や研修会を実施し、経営層等の意識改革を含めた支援を行うことにより、県内事業者の工賃向上及び経営改善を図るほか、万博期間中の「ひょうご楽市楽座」の会場で、県内障害福祉サービス事業所で作られた商品を幅広くPRし、更なる認知度を向上させるため販売会を実施	1,585	福祉
いのち輝くユニバーサルひょうごづくり機運醸成事業の実施	2025 年開催の大阪・関西万博に向け、県民の障害者に対する理解促進のための講座の実施など、多様な人々が誰一人取り残されることなく、安心して万博に参加できる基盤づくりと支え合う社会の構築に向けた取組を実施	12,750	福祉
ユニバーサルなスポーツ施設調査・検討事業の実施	パラスポーツの振興を図るため、「ユニバーサルなスポーツ施設検討会」において、引き続き、障害者、健常者がともに使いやすい「ユニバーサルなスポーツ施設のあり方」を検討	433	福祉
障害児等職業体験事業の実施	2025 大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創パートナーとして参画している「キッザニア甲子園」での職業体験を通じて、未来の夢を育む機会を提供	5,200	福祉
パラスポーツ拡大推進プロジェクトの推進	障害の有無に関わらずともに楽しむことができるスポーツの普及拡大、国際大会等で活躍できるパラアスリートの育成等の取組を推進	38,853	福祉
ユニバーサルツーリズムの推進	年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを推進するため、宿泊施設へのソフト・ハード支援による受入体制の強化や、モニターツアー等による情報発信を実施	14,210	産労
シルバー人材センター事業費補助	定年退職後等の高齢者の就業ニーズに対応した臨時的・短期的な就業機会の拡充を図るとともに、高齢者の生きがいづくりや、社会参画を推進するため、(公社)県シルバー人材センター協会の運営の支援や、センター間の広域的な受注開拓に係る事業を支援	8,240	産労

事業名	事業概要	事業費	部局
障害者雇用就業・定着拡大推進事業	県内10圏域に設置の障害者就業・生活支援センターに推進員等を配置し、障害者の実習・就職先の開拓や就職相談等を実施するとともに、特に支援が必要な精神・発達障害者に対し、職場定着等を支援	52,473	産労
ひょうごジョブコーチ推進事業の実施	国が定める養成研修により養成したひょうごジョブコーチ等が、障害者が働く職場を訪問し、障害者及び事業所双方に対し、障害特性に応じた伴走型支援を実施	35,485	産労
ユニバーサルツーリズム推進エリア形成促進事業の実施	高齢者・障害者等による回遊性を高める「面」での取組を促進するため、地域を挙げてユニバーサルツーリズムに取り組む「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア」に対して、地域ぐるみの取組をモデル的に支援	32,000	産労
公共交通バリアフリー化促進事業の実施	公共交通事業者が行う鉄道駅舎へのエレベーターやスロープの設置、高齢者や障害者等、すべての人が乗り降りしやすいノンステップバス等の導入を支援	272,869	まち

## 【主要指標・目標】

指標名	現状	目標(R7)	目標(R11)
不登校児童生徒が学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた割合[小・中]	46.3%[61.2%] (R5)	全国平均以上 ※[ ]が全国平均	全国平均以上 ※[ ]が全国平均
住民主体の通いの場への高齢者参加率	9.1% (R3)	11.6%	11.6%
孤立しがちな人を生まないように気にかかけあう社会であると感じる人の割合	10.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
職場や学校、家庭以外に安心感や充実感が得られる場があると思う人の割合	38.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
高齢者(65歳～74歳)の有業率	37.3% (R4)	-	41.2%
障害者雇用率[法定雇用率]	2.47% (R6)	2.5%	2.7%

方向性3 **寛容性を広げる**

## ■多様性を尊重する社会づくり

## (1)外国人の活躍支援

外国人労働者が労働環境の改善等により、安心して就職・定着できる仕組みを構築するとともに、外国人留学生・企業向けの相談窓口を設置し、採用から職場定着までを一貫して支援する体制を整備する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
外国人介護人材受入施設における環境の整備	特定技能外国人等が介護福祉士資格を取得するために要する経費を支援するほか、外国人介護人材が円滑なコミュニケーションを図るための多言語翻訳機の導入を支援	25,000	福祉
外国人介護人材受入環境の強化	県内外の日本語学校に在籍している外国人留学生への働きかけを行う進路説明会の開催や、養成校で学ぶ留学生の定着支援、外国人介護人材の介護技術等向上のための研修を実施	10,808	福祉
[拡] ひょうご外国人雇用 企業認定制度	外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化する外国人雇用に関する企業認定制度を創設	13,221	産労
[拡] 外国人留学生等に対する 県内企業の魅力発信 (再掲)	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会やバトナム現地でのジョブフェアの開催、首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労
外国人雇用 HYOGO サ ポートデスクの設置	外国人の受け入れを希望する企業に対して円滑な外国人雇用を支援するため、セミナーを通じて外国人雇用に関する制度理解を進めるとともに、サポートデスクの設置による相談等を実施	18,182	産労
[拡] 技能実習生の技能検 定受検機会の充実	技能実習生が特定技能1号に円滑に移行できるよう、外国人向けの技能検定における受検機会の拡充	9,973	産労
外国人留学生採用ワ ンストップ支援事業	高度な技術力や知識を有する外国人留学生の県内就職を促進するため、相談窓口の設置やセミナーの開催等による支援を実施	6,163	産労

## (2)外国人の暮らしへの支援体制の強化

国籍を問わず全ての県民が地域の構成員として支え合い、安全で安心な生活を送れるよう、多言語対応の相談体制を充実するとともに、医療・福祉・教育など生活情報の発信を強化し、地域での多様な交流を促進する



## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 多文化共生社会に関する実務者会議の設置(再掲)	今後益々の外国人県民の増加や多国籍化、在住地域の分散化が見込まれ、外国人が安心して暮らせる環境整備が急務であることから、関係者の実務者会議を設置し、今後の取組を検討	1,000	産労
ひょうご多文化共生総合相談センターの運営	外国人県民の各種相談に24言語で対応するとともに、NGOとの連携による週末相談を実施	45,640	産労
外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業の実施	外国人県民・児童生徒が地域社会で生活する拠点となりセーフティネットとしても機能する地域の母語・日本語教室等を実施する団体等を支援	16,750	産労
子ども多文化共生教育支援事業(再掲)	就学支援に関する各種多言語版資料の提供や、教育相談、情報提供等を行う「子ども多文化共生センター」の運営や、日本語指導が必要な児童生徒等の母語を話すことができる「子ども多文化共生ルーム」を学校へ派遣	106,630	教委
外国人児童生徒のための学習支援事業(再掲)	外国人生徒を対象に入学者選抜方法の工夫など学習機会を充実	19,851	教委

## ■社会的包摂の推進

## (1) 偏見や差別の解消への取組強化

人権文化の定着に向けた啓発活動、部落差別・ヘイトスピーチの解消や性的マイノリティへの理解促進等に取り組むとともに、地域における人権課題の解決に向け、社会教育における人権教育を総合的に行う

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 人権ダイバーシティ推進事業の実施	多様性と包摂性のある社会をめざすため、性的マイノリティの当事者が抱える生活上の困難や不安を軽減・解消するなど県民誰もが安心して暮らせる環境づくりに向けた取組を実施	2,204	県民
[拡] インターネット人権侵害対策強化事業の実施	SNSにおける誹謗中傷や差別的な書き込み等を抑止するための条例制定を検討するとともに、被害者相談やモニタリング等を実施	4,530	県民
人権文化をすすめる県民運動の推進	人権文化をすすめる県民運動の一環としての「人権啓発フェスティバル」や「人権週間のつどい」等を開催することにより、人権文化の醸成を目指す	25,899	県民
ユニバーサル社会づくり推進地区整備事業の実施	推進地区において市町と住民が協働して行う、施設のバリアフリー化などのハード整備や、高齢者・障害者等の社会参画などのソフト事業を支援	8,245	まち

## (2)女性の活躍推進

企業認定制度を推進し、女性のキャリアプラン形成を支援するとともに、学生等へ先進企業やロールモデル等の情報発信を強化する。また、男女共同参画や男性の家事・育児等への参画を促すとともに、短時間勤務やテレワークなど柔軟な働き方を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
女性の活躍推進	女性活躍推進専門員による企業訪問・講師派遣や、経営者向けの意識改革、女性活躍の取組を促すためのセミナー等の開催により女性活躍を推進	30,574	県民
ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ひょうごミモザ企業)認定制度の推進	県内企業のさらなる女性活躍推進に向け、ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)認定制度を普及促進。ミモザ企業の価値向上と女子学生の県内就職・定着を図るため、ミモザ企業と女子学生の交流機会を創出	7,417	県民
男性の家事・育児推進事業	男性の家事・育児への参加を促進するため、企業の管理職・社員を対象とした出前講座や子育て中のパパ向けのセミナー等を開催	2,704	県民
女性の就業サポート事業(再掲)	県立男女共同参画センター内の「女性就業相談室」における、個別相談やハローワークと連携した職業紹介のほか、中小企業等の階層別女性社員研修会等により女性の就業を促進	26,770	県民
ものづくり分野における女性就業の促進	女性活躍企業のロールモデルを、セミナーを通じて県内企業に広く周知する「ものづくり分野での女性活躍セミナー」や、参加企業の業務仕分けなどを通じ、採用の視点から企業の強みを見つめ、企業の魅力を伝えるための手法を学ぶ「採用イノベーションスクール」を実施することで、ものづくり分野における人手不足の解消を図り、文系・女性など多様な人材の活用を促進	4,000	産労
県内企業のテレワーク推進(再掲)	ワーク・ライフ・バランスを全県的に推進し、県内企業のテレワーク導入を推進するため、ICTアドバイザーによる技術的助言や相談のほか、設備整備費の助成など、ソフト・ハードの両面から支援を実施	150,000	産労
デジタル技術を活用した雇用導入促進事業(再掲)	家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用して多様な労働力を発掘し、就職へとつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	6,140	産労
[拡] シ・建設業魅力アップ事業(再掲)	建設業への入職者を増加させ、持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者や女性の動画を配信し、業界のPRを実施	3,156	土木
[新] ドライブレコーダー導入支援事業(再掲)	女性や若年層など多様な担い手を確保するため、運行管理の高度化により、運転士の安全な労働環境を整備	3,000	土木

## (3)特別支援教育の推進

障害のある子どもと障害のない子どもが可能な限り共に過ごすための条件整備と、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの場の整備を両輪として、インクルーシブ教育システムの理念の実現に向けた取組を推進する

## 【主要事業】

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
新たな特別支援学校の整備(再掲)	県立特別支援学校における教育環境整備方針に基づき、豊岡聴覚及び出石特別支援学校を発展的に統合するとともに、東播磨地域における3校一体整備による狭隘化対策を実施	6,743,139	教委

## ■芸術文化・スポーツの振興 ※「5 地域の固有性を磨く(P41)」にて内容説明

## 【主要指標・目標】

指標名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
県内外国人労働者数	57,375 人 (R5)	62,000 人	80,000 人
県立大学の海外留学生数(受入人数)	266 人 (R5)	300 人	300 人
住んでいる地域には年齢・性別・障害の有無等に関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	36.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
ミモザ企業認定数	139 社 (R5)	189 社	289 社



方向性4 **ひとの動きを生み出す**

## ■移住・定住の促進

## (1)移住促進の強化

兵庫への移住を促進するため、ファミリー層や単身世帯、退職後の高齢夫婦などの対象に応じた情報発信を強化するとともに、移住者間の交流を促進し、地域の活性化を図る

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうごの魅力発信等による総合的な移住促進事業	首都圏等に移住相談窓口を設置するとともに、市町と連携した移住イベントの開催や、移住マッチングサイト等の新たな広報媒体の活用、e-県民アプリと統合した新たな移住メディアサイトのコンテンツ強化等、あらゆる関心層にアプローチするための情報発信を強化	109,767	企画
「ひょうご五国の地域創生」の展開	UJIターンの促進をはじめとした人口対策に資する取組を推進するため、本県の魅力や地域創生の取組について、若者・ファミリー層など、対象に応じた効果的な広報を展開	22,477	企画
ひょうごで働こう！UJIターン広報・就職促進事業	「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営や、首都圏の学生等の県内就職促進、移住支援金・地方就職支援金の支給による東京23区からの就業・移住等を促進	47,139	産労
おためし企業体験事業 in HYOGO	首都圏在住求職者等の就労希望者等に対し、求職者の適性にあった企業への就職を支援するとともに、首都圏からの参加者には体験中の短期滞在費及び来県旅費の助成や、首都圏からの参加者を正規雇用として採用した企業に対し、支援金を支給	21,080	産労
ひょうご・しごと情報広場における就労支援の実施	若者しごと倶楽部の運営(大学生、若年求職者(～39歳)向け)や、ミドル世代の就労支援(就職氷河期世代を含む年齢層(40～64歳)向け)等を実施	66,868	産労
[新] IRIマネジメントによる官民連携まちづくり(再掲)	特定の地域で活動する民間団体等が主体となり、空き家のリノベーション等によって収益を得ながら、地域価値の向上を図る活動による地域の活性化や空き家活用を促進	9,446	まち
[新] 空き家流通促進支援事業(再掲)	空き家の流通を促進するため、その妨げとなっている家財道具・仏壇等の処分に要する経費を支援	20,000	まち
空き家活用支援事業の実施	一戸建ての住宅の空き家や共同住宅の空き住戸を、住宅、事業所又は地域交流拠点として活用するための改修費用の一部を補助	85,195	まち
空き家活用特区における空き家活用への総合的な支援	移住・定住及び交流の促進並びに地域活性化を図るため、特区における空き家の流通・活用に係る支援や、古民家の地域交流拠点への改修に係る支援を実施	27,271	まち

(2)若年層の UJI ターンの支援

本県の社会移動の大きな課題である 20 歳代の転出超過に対応するため、求職者と県内企業のマッチングや経済的支援、住まいの確保等、総合的な取組を推進する

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうごの魅力発信等による総合的な移住促進事業(再掲)	首都圏等に移住相談窓口を設置するとともに、市町と連携した移住イベントの開催や、移住マッチングサイト等の新たな広報媒体の活用、e-県民アプリと統合した新たな移住メディアサイトのコンテンツ強化等、あらゆる関心層にアプローチするための情報発信を強化	109,767	企画
理工系人材の獲得促進	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	7,957	産労
奨学金返済支援制度(再掲)	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業に対して、費用の一部を支援	166,978	産労
中小企業採用力強化支援事業	県内中小企業が自社の魅力を自ら十分に伝え、優秀な人材を計画どおり採用することができるよう、セミナーや個別相談、モデル事業の実施を通じて採用力強化を支援	3,702	産労
ひょうご・しごと情報広場における就労支援の実施(再掲)	若者しごと倶楽部の運営(大学生、若年求職者(～39 歳)向け)や、ミドル世代の就労支援(就職氷河期世代を含む年齢層(40～64 歳)向け)等を実施	66,868	産労
おためし企業体験事業 in HYOGO(再掲)	首都圏在住求職者等の就労希望者等に対し、求職者の適性にあった企業への就職を支援するとともに、首都圏からの参加者には体験中の短期滞在費及び来県旅費の助成や、首都圏からの参加者を正規雇用として採用した企業に対し、支援金を支給	21,080	産労
ひょうごで働こう！UJI ターン広報・就職促進事業(再掲)	「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営や、首都圏の学生等の県内就職促進、移住支援金・地方就職支援金の支給による東京 23 区からの就業・移住等を促進	47,139	産労
[拡] 子育て住宅総合支援事業(再掲)	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	148,850	まち
[拡] 県営住宅における子育て世帯への支援(県住特会)(再掲)	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	284,000	まち

## (3)県内への就業・定住意識の高揚

学校や地元企業、関係団体と連携してキャリア教育や就業体験を推進し、地元での就労や定住に対する意識を高める取組を行う。また、メディアを活用して地元の仕事情報を発信するとともに、SDGs への関心など若者の就業観の変化を踏まえた企業の取組を促進し、若者と企業の関係構築を図る

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト	大学キャリアセンター職員やキャリア教育に携わる教員の県内企業への理解を促進するとともに、学生に県内企業で働く魅力を発信することで県内企業への理解を促進し、学生の県内就職を促進	3,937	総務
〔拡〕ひょうご産業 SDGs 推進宣言・認証事業の実施	企業経営に SDGs の導入を促す SDGs 推進宣言事業、さらなる SDGs の取組を県が認証する SDGs 認証事業を通じて中小企業の SDGs 経営を推進	28,562	産労
〔新〕「ひょうご科学塾」の実施(再掲)	高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるよう、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
〔新〕スタートアップ創出促進事業(再掲)	スタートアップ 起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,352	産労
〔拡〕大学生等インターンシップ推進事業	大学生への県内中小企業の魅力理解促進を目的とし、企業体験の実施に加え、大学生のニーズや趣向を踏まえたインターンシップの実施により、マッチングを促進	39,220	産労
高校生の県内就職促進事業の実施	就職を希望する高校生に加え、教員向けの取組を実施することで、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進	8,543	産労
理工系人材の獲得促進(再掲)	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	7,957	産労
ひょうご・しごと情報広場における就労支援の実施(再掲)	若者しごと倶楽部の運営(大学生、若年求職者(～39 歳)向け)や、ミドル世代の就労支援(就職氷河期世代を含む年齢層(40～64 歳)向け)等を実施	66,868	産労
中小企業採用力強化支援事業(再掲)	県内中小企業が自社の魅力を自ら十分に伝え、優秀な人材を計画どおり採用することができるよう、セミナーや個別相談、モデル事業の実施を通じて採用力強化を支援	3,702	産労
民間教育訓練機関等への委託による離職者等再就職訓練の実施(再掲)	離職を余儀なくされた者や再就職を目指す者等求職者の円滑な労働移動、早期就職への支援を行うため、産業構造の変化や地域の求人・求職ニーズに速やかに対応できるよう、民間教育訓練機関に委託して多様な訓練を実施	1,510,467	産労
シン・建設業魅力アップ事業(再掲)	建設業への入職者を増加させ、建設業の持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者・女性の様子を配信	3,156	土木

## (4)地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進

地域で活躍するロールモデルや企業、大学、地域団体など多様な主体との連携を促進する。また、民間のノウハウや資源を活用した効率的な公共サービスの提供を通じて、複雑化・高度化する社会課題の解決と地域経済の活性化を図る

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 地域創生コラボレーションプロジェクト(再掲)	県内で芽生えた地域創生に資する取組を五国に拡げるため、各主体が地域を超えて交流するプラットフォームを構築するとともに先導的・先駆的取組を公民連携で推進	18,885	企画
持続可能な多自然地域づくりプロジェクト市町支援事業	持続可能な多自然地域づくりに向けた市町の取組に対し、県の専門的、広域的な支援として「①地域づくり支援に係る人材育成」「②地域づくり支援のために必要なツール開発」「③関係人口の創出・拡大支援」等を実施	24,111	企画
地域×大学×企業のひょうご絆プロジェクト(再掲)	多自然地域の多様な地域課題を解決するため、地域団体と大学や企業、NPO 等が連携し取り組む地域づくり活動を支援	10,453	企画
ひょうご公民連携プラットフォームの推進	複雑化する社会課題を解決するため、企業とのネットワーク拡大やSDGs 公民共創プロジェクト等の連携プロジェクトの展開、情報発信・マッチング機能を強化	2,798	企画
「ひょうご SDGs Hub」を活用した SDGs の推進	企業や団体、教育機関など、多様な主体が連携・協働して SDGs を推進するため、「ひょうご SDGs Hub」を軸として、SDGs を「知る」「取り組む」「つながる」事業を展開	6,367	企画
[拡] さらに“アグレッシブ”なファンドレイジング	ふるさと納税等の取り組みを一層拡充させ県内外からの寄附の獲得・広告協賛の募集等を図っていくことで、県としての自主財源の確保を推進	1,385,586	財務
[新] 地域のネクストリーダー発掘プロジェクトの実施(再掲)	地域づくりのトップランナーである「すごいすと」の協力のもと、新たな地域人材の発掘・育成を図るとともに、体験内容を発信することで広く若者の地域活動への関心を高める	4,947	県民
SDGs HYOGO 青年チャレンジ事業	SDGs を推進する活動に意欲をもってチャレンジする青年を支援することにより、青年に次世代を担う創造力豊かなリーダーに成長していく機会を提供し、県域における SDGs を推進	5,061	県民
子ども・ユーススポーツ推進プロジェクトの実施(再掲)	ふるさと納税の活用により、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	2,500	県民
SDGs チャレンジ・脱炭素イノベーション創出支援事業の展開	グローバルな SDGs 課題の解決や脱炭素分野でのイノベーション創出を目指すスタートアップ等の事業構築・海外展開を支援	30,000	産労
ひょうご TECH イノベーションプロジェクト	県内の自治体が抱える社会課題・地域課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	32,119	産労



事業名	事業概要	事業費	部局
地域しごとサポートセンター事業の実施(再掲)	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	34,731	産労

## (5)空家活用による地域活性化と支援拡充

地域の環境悪化や活力低下を防ぐため、空家を事業所、宿泊施設、地域交流拠点などとして活用し、地域活性化を進める

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] エリアマネジメントによる官民連携まちづくり(再掲)	特定の地域で活動する民間団体等が主体となり、空き家のリノベーション等によって収益を得ながら、地域価値の向上を図る活動による地域の活性化や空き家活用を促進	9,446	まち
[新] 空き家流通促進支援事業(再掲)	空き家の流通を促進するため、その妨げとなっている家財道具・仏壇等の処分に要する経費を支援	20,000	まち
古民家再生促進支援事業の実施	既存ストックの有効活用や伝統的木造建築技術、まちなみ景観の維持・継承を図るため、古民家を対象に、専門家による建物調査や再生提案を実施するとともに、地域交流拠点等へ改修するための工事費の一部を補助	46,018	まち
空き家活用支援事業の実施(再掲)	一戸建ての住宅の空き家や共同住宅の空き住戸を、住宅、事業所又は地域交流拠点として活用するための改修費用の一部を補助	85,195	まち
空家活用特区における空き家活用への総合的な支援(再掲)	移住・定住及び交流の促進並びに地域活性化を図るため、特区における空家の流通・活用に係る支援や、古民家の地域交流拠点への改修に係る支援を実施	27,271	まち

## ■観光・交流人口の拡大

## (1) 国内観光の活性化

県内各地の観光資源の魅力を伝える本物志向の観光を実践するとともに、誘客機会を捉えた戦略的プロモーションの展開や、スポーツ・文化芸術イベントの開催を通して、県内外からの誘客を促進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご楽市楽座の実施	尼崎万博 P&R 駐車場利用者(最大1万人/日)を主なターゲットに、その隣接地で兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を図るため、ナイトマーケットをイメージした「ひょうご楽市楽座」を開催	272,579	企画

事業名	事業概要	事業費	部局
空飛ぶクルマデモフライトイベント	空飛ぶクルマが尼崎フェニックス事業用地と万博会場でフライトする機会をとらえ、空飛ぶクルマデモフライトイベントを開催	8,078	企画
関西パビリオン「兵庫県ゾーン」・ひょうご EXPO TERMINAL の展示運営	万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、兵庫発のSDGsが体験できるひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力の展示を通じて発信	392,930	企画
【新】万博会場関西パビリオン「多目的エリア」での催事	関西パビリオンに隣接する「多目的エリア」においてフィールドパビリオン・フェスティバル 2025 の開催と併せた兵庫の魅力発信イベントのほか、他府県と共通の分野で連携し、地域の魅力を発信するイベントを実施	37,807	企画
【拡】ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催	万博会場を舞台に、フィールドパビリオンプレーヤーが一堂に会し、自らの地域の魅力やSDGsの取組を発信する展示やワークショップ、ステージイベント等を実施	50,082	企画
【拡】兵庫県版テーマウィークプロモーションの展開	万博開催期間中、国際博覧会協会が実施する「テーマウィーク」に連動し、兵庫県独自のテーマウィークを設定。協会8テーマに加え「兵庫ならではの」2分野を独自テーマとして追加し、計10テーマをにより「兵庫県版テーマウィーク」として展開	4,602	企画
万博施策の一体的プロモーション	万博開催期間中、様々な媒体を活用し、関西パビリオン「兵庫県ゾーン」やひょうご EXPO TERMINAL 等、各種万博関連事業にかかる認知度向上・誘客促進のための広報・プロモーションを展開	51,600	企画
ひょうごフィールドパビリオンプロモーションの展開	ひょうごフィールドパビリオンを国内外に積極的にPRし、認知度の向上と万博を契機とした誘客を促進	76,361	企画
ひょうごフィールドパビリオンSDGs体験型地域プログラム磨き上げ	これまでのフィールドパビリオン磨き上げの取組検証やフィールドパビリオンプレーヤー同士のネットワーク強化、完成されたプログラムの商品化等、万博終了後の展開へつながる取組を実施	10,231	企画
【新】丹波焼の郷プロモーション事業の実施	2025 大阪・関西万博を契機とした国内外から本県への来訪者増にあわせ、陶芸美術館、陶の郷が一体となって「丹波焼の郷」として一体的にPRを実施	4,862	県民
ひょうごプレミアム芸術デーの実施	県民誰もが芸術文化に親しめるよう、市町・民間事業者等とも連携し、美術館・博物館等の無料開放や、特別イベント、障害のある方や子育て世帯に配慮した取組等を実施	9,591	県民
プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクトの実施(再掲)	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	60,000	県民
【拡】HYOGO ミュージウム魅力発信プロジェクトの実施	2025 大阪・関西万博を契機として、県立社会教育施設等の活性化及び魅力を発信するため、大学生等を活用したプロジェクトを実施	7,779	県民教委
防災ツーリズムの推進	防災ツーリズムの紹介動画作成及び県内の防災関連施設情報等をまとめたパンフレット作成等の広報活動の推進に加え、大阪・関西万博開催に合わせたプロモーションを実施	4,044	危機

事業名	事業概要	事業費	部局
万博プラス関西観光推進事業の実施	2025 年大阪・関西万博の来場者を関西広域での観光へとつなげるため、万博のテーマ等を踏まえたコンテンツや広域観光ルートを作成	5,000	産労
アニメツーリズム地域支援事業の実施	国内外共に拡大するアニメ産業の市場規模を念頭に、アニメツーリズムによる持続可能な観光地域づくりを実現するため、地域におけるアニメツーリズムの取組を支援	1,000	産労
[新] 関西空港と神戸空港を活用した地域振興事業の実施	関西空域の飛行経路見直しによる発着容量拡張を淡路地域の活性化や交流人口増加につなげるための地域振興事業	19,250	土木
[新] 県立コウノトリの郷公園「放鳥 20 周年」「大阪・関西万博」郷公園魅力創出事業の実施	「放鳥 20 周年」の年に、コウノトリを近くから観察でき、給餌体験やコウノトリを育む自然環境を身近に体験できるよう、観察広場内に給餌用ケージや遊歩道を整備	12,000	教委
[新] 古代鏡五国巡回展示事業	大阪・関西万博のフィールドパビリオン体験プログラムに認定されている県立考古博物館の古代体験を充実するため、加西分館(古代鏡展示館)の古代中国鏡を活用した展示や出張講座等を県内5箇所で開催し、所蔵品の魅力を効果的に周知	1,648	教委

## (2)インバウンド誘客の促進

神戸空港の国際化を視野に、海外における兵庫県の認知度や観光ブランド力を向上させる。さらに、国や地域ごとの嗜好に合わせたツーリズムやプロモーションを展開し、国外からの誘客を促進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
クルージング MICE 奨励助成モデル事業	万博を契機とした海上交通の充実を図るため、クルージング MICE(船内での会議等開催)のモデル事業を支援し、民間事業者の自立的な商用運航を促進	9,600	企画
[新] 万博会場関西パビリオン「多目的エリア」での催事(再掲)	関西パビリオンに隣接する「多目的エリア」においてフィールドパビリオン・フェスティバル 2025 の開催と併せた兵庫の魅力発信イベントのほか、他府県と共通の分野で連携し、地域の魅力を発信するイベントを実施	37,807	企画
[拡] ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催(再掲)	万博会場を舞台に、フィールドパビリオンプレーヤーが一堂に会し、自らの地域の魅力や SDGs の取組を発信する展示やワークショップ、ステージイベント等を実施	50,082	企画
関西パビリオン「兵庫県ゾーン」・ひょうご EXPO TERMINAL の展示運営(再掲)	万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、兵庫発の SDGs が体験できるひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力の展示を通じて発信	392,930	企画
[新] 丹波焼の郷プロモーション事業の実施(再掲)	2025 大阪・関西万博を契機とした国内外から本県への来訪者増にあわせ、陶芸美術館、陶の郷が一体となって「丹波焼の郷」として一体的に PR を実施	4,862	県民

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化事業(再掲)	万博や神戸空港国際化等を控え、インバウンド客の増加が見込まれることから、兵庫の魅力である「温泉」「グルメ」「文化体験」等を掛け合わせたツアーの造成やプロモーションを強化	11,300	産労
万博プラス関西観光推進事業の実施(再掲)	2025年大阪・関西万博の来場者を関西広域での観光へとつなげるため、万博のテーマ等を踏まえたコンテンツや広域観光ルートを作成	5,000	産労
アニメツーリズム地域支援事業の実施(再掲)	国内外共に拡大するアニメ産業の市場規模を念頭に、アニメツーリズムによる持続可能な観光地域づくりを実現するため、地域におけるアニメツーリズムの取組を支援	1,000	産労
自治体連携によるインバウンド誘客促進	大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催による訪日外国人旅行者の増加を好機と捉え、香川県や神戸市等と連携し、広域周遊ルート開発やツアー造成等により、本県への誘客を促進	6,500	産労
兵庫テロワール旅誘客のための受入環境の充実	体験型観光コンテンツ「兵庫テロワール旅」の深化、付加価値の向上に向けた磨き上げや、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
[新] 関西空港と神戸空港を活用した地域振興事業の実施(再掲)	関西空域の飛行経路見直しによる発着容量拡張を淡路地域の活性化や交流人口増加につなげるための地域振興事業	19,250	土木

## (3)観光客受入基盤の整備

兵庫への来訪者が快適に滞在・周遊できる環境整備とあわせ、観光分野の人材育成と確保を推進し、受入体制を強化する。また、誰もが気兼ねなく旅を楽しめるユニバーサルツーリズムの環境づくりを進める

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
専門職大学における人材の養成(再掲)	「地域リサーチ&イノベーションセンター(RIC)における地域課題の解決など、芸術文化観光専門職大学の運営に必要な財源に充てるため、運営費交付金を交付	978,509	総務
兵庫テロワール旅誘客のための受入環境の充実(再掲)	体験型観光コンテンツ「兵庫テロワール旅」の深化、付加価値の向上に向けた磨き上げや、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
ユニバーサルツーリズムの推進(再掲)	年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを推進するため、宿泊施設へのソフト・ハード支援による受入体制の強化や、モニターツアー等による情報発信を実施	14,210	産労
ユニバーサルツーリズム推進エリア形成促進事業の実施(再掲)	高齢者・障害者等による回遊性を高める「面」での取組を促進するため、地域を挙げてユニバーサルツーリズムに取り組む「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア」に対して、地域ぐるみの取組をモデル的に支援	32,000	産労
観光地域づくり人材育成事業	コロナ禍後の観光需要の回復を見据え、人手不足が深刻化する観光産業(旅館・宿泊業)の人材確保を支援	22,332	産労



事業名	事業概要	事業費	部局
地域公共交通キャッシュレス決済導入支援事業の実施	公共交通利用時の利便性向上やインバウンド受入環境を整備するため、交通系 IC カードのほか、QR コードや非接触型クレジット決済等のキャッシュレス決済の導入を支援	34,050	土木
スーパーヨット誘致推進事業	新西宮ヨットハーバーへのスーパーヨットの誘致を図るため、代理店等への PR 活動などを実施	1,821	土木
大阪湾バイエリアの活性化に向けたアクセス等ハード面での環境整備の推進	兵庫県域の大阪湾バイエリアに人を呼び込むため、クルーズ船やスーパーヨットの受入環境を整備	18,000	土木

## (4)二地域居住・都市農村交流の促進

都市と多自然地域が近接する兵庫の特性を活かし、田園回帰や定住を希望する都市住民を対象に、遊休農地を活用した楽農生活の実践や都市と農村の交流を支援する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
楽農学校の実施	生きがいとしての農業から新規就農まで、幅広い対象に応じた講座を開催	17,998	農林
ひょうごオープンファーム強化事業の実施	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,683	農林
ひょうご市民農園整備推進事業の実施	県民が食と「農」に親しむライフスタイル「楽農生活」の実践の場として、市民農園の整備を推進	30,150	農林

## (5)まちのリノベーションによる都市機能の強化

都市の活性化を促進し、定住と交流の拡大を図るため、神戸都心エリアの再開発や魅力的なまちづくりを推進し、都市機能の更新と集積を図る

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 新庁舎整備・本庁舎再編	災害時の対応力強化・質の高い行政サービスの提供に向け、防災機能や働き方改革を志向した機能的でコンパクトな新庁舎整備を推進するとともに、元町地域全体のにぎわいづくりを検討。併せて、耐震性が不足する県庁1・2号館で勤務する職員の早期の安全確保の観点から、暫定的な本庁舎再編を実施	7,219,000	総務
[新] 明石港東外港地区における暫定のにぎわいづくり	明石市役所建替え後の本格的な再開発着手までの期間、明石港東外港地区において再開発に向けた機運を醸成するため、明石市と連携して賑わいを創出	56,743	土木
[新] 尼崎のびのび公園のリニューアル	大阪・関西万博後のフェニックス事業用地の賑わいを創出するため、「尼崎のびのび公園」のリニューアルを実施	80,000	土木

事業名	事業概要	事業費	部局
市街地整備事業・土地区画整理事業等の推進	駅周辺等の都市拠点における土地の高度利用と都市機能・居住機能の更新を図る市街地再開発事業や、既成市街地等における住環境等の改善や健全な市街地の形成を図る土地区画整理事業などを推進	5,755,159	まち
神戸三宮雲井通5丁目地区の市街地再開発事業の推進	新たな交通結節拠点となる中・長距離バスターミナルの整備に加え、魅力・活力を創造する都市機能の集積を図るため、建築物等の整備に要する経費の一部を補助	3,795,265	まち

## (6)交流を支える交通基盤の充実

広域的な地域間交流を促進するため、高規格道路ネットワークの整備や、関西3空港及びコウノトリ但馬空港の活用を進める。また、日常生活を支える公共交通網の維持・確保と、新技術の活用による利便性向上を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
高規格道路の整備推進	大阪湾岸道路西伸部、名神湾岸連絡線、神戸西バイパス、東播磨道(北工区)、北近畿豊岡自動車道、山陰近畿自動車道、東播丹波連絡道路の整備や播磨臨海地域道路の早期事業化に向けた取組により高規格道路の整備を推進	8,037,570	土木
ビッグデータ活用等渋滞対策検討事業の実施	スマートフォンの位置情報データを基に、人や車の移動経路等を詳細に把握・分析を行い、分析結果を踏まえた新たな視点での渋滞対策の施策立案を実施	36,400	土木
地域公共交通事業者人材確保支援事業の実施	公共交通ネットワークを維持するため、人材確保に取り組む路線バス・タクシー事業者が負担する第2種免許取得費用及び受験資格特例教習受講費用の一部を支援	29,000	土木
鉄道、バス、デマンド型乗合交通等を活用した地域公共交通網の充実	鉄道軌道安全輸送設備の整備推進や、北近畿タンゴ鉄道の基盤管理を支援するとともに、路線バス等の支援等による地域公共交通網の充実に推進	552,743	土木
地域公共交通キャッシュレス決済導入支援事業の実施(再掲)	公共交通利用時の利便性向上やインバウンド受入環境を整備するため、交通系ICカードのほか、QRコードや非接触型クレジット決済等のキャッシュレス決済の導入を支援	34,050	土木
コウノトリ但馬空港の利活用促進	チャーター便の運航や旅客数増加に向けた首都圏でのPR等による但馬空港の利活用促進	7,046	土木
公共交通バリアフリー化促進事業の実施(再掲)	公共交通事業者が行う鉄道駅舎へのエレベーターやスロープの設置、高齢者や障害者等、すべての人が乗り降りしやすいノンステップバス等の導入を支援	272,869	まち

## 【主要指標・目標】

指 標 名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
県内への転入超過数 (国際移動・外国人含む)	1,291 人 (R5)	-	5,400 人
ファミリー層の転入超過数	1,312 人 (R5)	1,300 人	1,300 人
移住施策による県外からの転入者数[戦略開始の H27 からの累計](県・市町含む)	6,174 人 (R5)	8,000 人	12,000 人
県内観光消費額	15,677 億円 (R5)	-	14,500 億円 の維持
外国人延べ宿泊者数	102 万人 (R5)	-	300 万人

## 方向性5 地域の固有性を磨く

## ■地域資源の維持・発展

(1)地場産業の新たな展開への支援

地場産品のブランド価値向上や販路拡大の取組を戦略的に推進し、地場産業の持続可能な発展と地域の活性化を促進する

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 万博会場関西パビリオン「多目的エリア」での催事(再掲)	関西パビリオンに隣接する「多目的エリア」で、5月と9月にそれぞれ1週間の催事を実施 フィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催と併せた兵庫の魅力発信イベントのほか、他府県と共通の分野で連携し、地域の魅力を発信するイベントを実施	37,807	企画
[拡] ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催(再掲)	万博会場を舞台に、フィールドパビリオンプレーヤーが一堂に会し、自らの地域の魅力や SDGs の取組を発信する展示やワークショップ、ステージイベント等を実施	50,082	企画
[新] 丹波焼の郷プロモーション事業の実施(再掲)	2025 大阪・関西万博を契機とした国内外から本県への来訪者増にあわせ、陶芸美術館、陶の郷が一体となって「丹波焼の郷」として一体的にPRを実施	4,862	県民
[新] NEXT じばさん推進プロジェクト事業(再掲)	産地組合等が行う販路拡大、人材育成などのブランド力向上の取組に加え、産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開を支援	78,022	産労
[拡] じばさん『ひょうご国』世界発信プロジェクト事業	万博開催に合わせた県内地場産業のPRイベントを実施	39,000	産労
[新] 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化事業(再掲)	万博や神戸空港国際化等を控え、インバウンド客の増加が見込まれることから、兵庫の魅力である「温泉」「グルメ」「文化体験」等を掛け合わせたツアーの造成やプロモーションを強化	11,300	産労
自治体連携によるインバウンド誘客促進(再掲)	大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催による訪日外国人旅行者の増加を好機と捉え、香川県や神戸市等と連携し、広域周遊ルート開発やツアー造成等により、本県への誘客を促進	6,500	産労

## (2)自然資源の活用と発信強化

2025 年大阪・関西万博に向けて取り組んできた「ひょうごフィールドパビリオン」を万博後の地域活性化に向けた持続的な取組につなげるとともに、本県の多彩な自然資源の保存・活用を通じて、県内外からの誘客促進と地域の元気を創出する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご楽市楽座の実施(再掲)	尼崎万博 P&R 駐車場利用者(最大1万人/日)を主なターゲットに、その隣接地で兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を図るため、ナイトマーケットをイメージした「ひょうご楽市楽座」を開催	272,579	企画
[新] 万博会場関西パビリオン「多目的エリア」での催事(再掲)	関西パビリオンに隣接する「多目的エリア」で、5月と9月にそれぞれ1週間の催事を実施 フィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催と併せた兵庫の魅力発信イベントのほか、他府県と共通の分野で連携し、地域の魅力を発信するイベントを実施	37,807	企画
[拡] ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2025 の開催(再掲)	万博会場を舞台に、フィールドパビリオンプレーヤーが一堂に会し、自らの地域の魅力や SDGs の取組を発信する展示やワークショップ、ステージイベント等を実施	50,082	企画
[拡] 2025 年大阪・関西万博ひょうご推進体制の構築	推進協議会、企画委員会を開催するほか、万博による経済波及効果を分析し、各事業に係る投資に対する費用対効果を検証	5,916	企画
関西パビリオン「兵庫県ゾーン」・ひょうご EXPO TERMINAL の展示運営(再掲)	万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、兵庫発の SDGs が体験できるひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力の展示を通じて発信	392,930	企画
ひょうごフィールドパビリオン SDGs 体験型地域プログラム磨き上げ(再掲)	これまでのフィールドパビリオン磨き上げの取組検証やフィールドパビリオンプレーヤー同士のネットワーク強化、完成されたプログラムの商品化等、万博終了後の展開へつながる取組を実施	10,231	企画
ひょうごフィールドパビリオンプロモーションの展開(再掲)	ひょうごフィールドパビリオンを国内外に積極的に PR し、認知度の向上と万博を契機とした誘客を促進	76,361	企画
里山林整備の推進	集落周辺の里山林において、森林の公益的機能の向上に向けた森林整備を進めるとともに、多様な担い手の参画による森林の保全管理活動を支援し、里山林の再生を推進	909,306	農林
[新] ひょうご里山・里海国際フォーラムの開催	2025 年大阪・関西万博期間中の「ひょうご EXPO ウィーク」シンクロイベントとして、里山・里海的重要性や保全と再生に向けた取組を国内外に発信し、持続可能な地域を目指す	3,805	環境
豊かな海づくりに向けた県民運動の展開	豊かで美しい海の創出と継承に向けた取組を推進するため、ひょうご豊かな海づくり県民会議を通じて、官民連携による県民総参加の運動を展開	4,000	環境

事業名	事業概要	事業費	部局
県立都市公園あり方検討の実施	県立都市公園の自然環境保全や、活性化のあり方について、地元住民や自治体、有識者など幅広い関係者の意見を踏まえて検討を実施	2,340	まち
[新] 県立コウノトリの郷公園「放鳥20周年」「大阪・関西万博」郷公園魅力創出事業の実施(再掲)	「放鳥20周年」の年に、コウノトリを近くから観察でき、給餌体験やコウノトリを育む自然環境を身近に体験できるよう、観察広場内に給餌用ケージや遊歩道を整備	12,000	教委
[新] 古代鏡五国巡回展示事業(再掲)	大阪・関西万博のフィールドパビリオン体験プログラムに認定されている県立考古博物館の古代体験を充実するため、加西分館(古代鏡展示館)の古代中国鏡を活用した展示や出張講座等を県内5箇所で開催し、所蔵品の魅力を効果的に周知	1,648	教委

## (3) 県の強みを活かした産業基盤の強化

県内で優れた技術・製品を有している水素分野等の新産業や、有機農業を含む環境創造型農業など、兵庫の強みを活かした産業分野での取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 水素海外展開チャレンジ事業の実施	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	14,672	産労
[新] 環境創造型農業サミットの開催	生物多様性等の環境に配慮した農業の拡大を図るため、2025年大阪・関西万博のひょうご EXPO week 期間中にシンクロイベントとして、豊岡市で環境創造型農業サミットを開催	5,800	農林
[拡] 環境にやさしい農業の面的拡大推進事業	SDGs やみどりの食料システム戦略を踏まえ、環境負荷の少ない農業構造への転換を促進するため、環境創造型農業・有機農業の取組拡大を推進	93,368	農林
有機農業アカデミー開設事業	有機農業に必要な知識・技術を実践的なカリキュラムに沿って体系的に習得するため、県立農業大学校に、「経営として成り立つ有機農業」を学ぶコースを新設し、人材育成を強化	285,000	農林
[新] 有機農産物等の出口対策の実施	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	3,000	農林
[拡] 有機農産物理解醸成支援事業	有機農産物の販路拡大に向け、安定的需要が見込まれる学校給食において、環境負荷の少ない農業の価値啓発を通じ、学校給食への県産有機農産物導入を支援	2,992	農林



## ■芸術文化・スポーツの振興

## (1)芸術文化に親しむ機会の充実

芸術文化の創作・実践や鑑賞活動など県民誰もが身近に地域の芸術文化や伝統芸能に親しめる場づくりを創出し、県民の創造性を育み、心豊かな社会形成を促進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
関西パビリオン「兵庫県ゾーン」・ひょうご EXPO TERMINAL の展示運営(再掲)	万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、兵庫発のSDGsが体験できるひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力の展示を通じて発信	392,930	企画
[新] 地域で親しむ舞台芸術応援事業	地域間格差の解消と、県民の芸術文化に接する機会の向上へ貢献するため、県内の文化ホール施設等が企画する舞台芸術公演を支援	17,000	県民
[新] 芸術文化センター開館 20 周年記念公演の開催	阪神・淡路大震災からの心の復興・文化の復興のシンボルとして 2005 年に開館した県立芸術文化センターにおいて、開館以来大きな人気を集めている佐渡裕芸術監督プロデュースオペラなど、開館 20 周年を彩る特別な記念公演を実施	165,000	県民
ひょうごプレミアム芸術デーの実施(再掲)	県民誰もが芸術文化に親しめるよう、市町・民間事業者等とも連携し、美術館・博物館等の無料開放や、特別イベント、障害のある方や子育て世帯に配慮した取組等を実施	9,591	県民
芸術文化センターの事業展開	佐渡裕芸術監督プロデュース事業のほか、公演等招聘・提携・共催事業、ワンコイン・コンサート等の普及・交流公演事業を実施	260,000	県民
芸術文化の魅力発信強化プロジェクト	本県の芸術文化の魅力を発信するインスタグラムの運用や、陶芸美術館の魅力発信に向けた取組を実施	3,161	県民
芸術文化に親しむひょうご推進事業の展開	芸術文化団体等の活動の活性化と、県民の芸術文化鑑賞の機会の充実を目的に、個人または団体が行う芸術文化活動に要する経費の一部を補助	8,040	県民
横尾忠則現代美術館の事業展開	横尾作品のコレクションを軸に展覧会を展開するほか、オープンスタジオ等を活用した多彩なイベントを実施	111,356	県民
子ども伝統文化わくわく体験教室	伝統文化の若年層への浸透を図るため、県内の小・中・高校に講師を派遣し体験教室を実施	8,400	県民
[拡] HYOGO ミュージアム魅力発信プロジェクトの実施	2025 大阪・関西万博を契機として、県立社会教育施設等の活性化及び魅力を発信するため、大学生等を活用したプロジェクトを実施	7,779	県民 教委

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 障害者芸術文化支援事業	障害者の芸術活動等の発表機会の確保、鑑賞機会の拡大の観点から、芸術文化活動を行う障害者とその家族、団体等の発表、鑑賞機会を創出	1,029	福祉
[新] 魅力と活力ある県立美術館のあり方検討	2025 大阪・関西万博を契機に、県の地域振興や観光振興の部門と連携しながら美術館の新 たな展開を図り、一層の効率的な運営を目指すため、今後の県立美術館のあり方について検討	1,000	教委
県立美術館「芸術の館」の事業展開	魅力ある特別展の開催や子どもの来館促進、アウトリーチ活動の充実等による県立美術館の元気づくり事業の実施	776,522	教委

## (2) 芸術文化活動への参加促進

県民自らが行う芸術文化活動を幅広く支援し、芸術文化を実践する層を拡大するとともに、優れた芸術家を育て、その活動・活躍の場を創出する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
つながる芸術文化プロジェクトの推進	あらゆる人が芸術文化を“する・みる・支える”主役となることを目指し、兵庫が誇る芸術人材や芸術文化の拠点機能が有機的につながる仕組みづくりを展開	9,499	県民
アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクトの実施	Z世代をはじめとする若者の芸術文化活動を支援していくため、若者の芸術文化作品の発表の場を新たに創出するとともに、部活動の地域移行も見据えつつ、多様な分野で専門指導者による指導を実施	8,418	県民
障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト	障害者の芸術作品等の発表機会の確保、鑑賞機会の拡大、活動を支える人材育成の観点から、芸術文化活動を行う障害者や団体等への多面的な支援を実施	2,662	福祉

## (3) スポーツを通じた地域づくりの推進

すべての県民が生涯にわたってスポーツに親しむ機会を創出するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大や地域コミュニティの形成・強化による地域づくりを推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 学びの場・遊びの場プロジェクト(子どもの遊び場充実プロジェクト)の実施	県立都市公園等における遊び場等の整備や、県内各地でのスポーツ体験イベント等を実施(予算は遊び場の充実のみ)	155,000	まち 県民
[新] HYOGO スポーツコミッション(仮称)設立準備	官民連携のもとスポーツを通じた地域活性化を促進する「スポーツコミッション」設立を目指し、あり方を検討	1,500	県民

事業名	事業概要	事業費	部局
プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクトの実施(再掲)	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	60,000	県民
子ども・ユーススポーツ推進プロジェクトの実施(再掲)	ふるさと納税の活用により、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	2,500	県民
「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業	「スポーツクラブ21ひょうご」について、スポーツ大会等を通じてクラブの連携を促進するとともに、活動の活性化等と自主自立に向けた取組を支援し、「スポーツ立県ひょうご」の創出に向けたプロジェクトを推進	2,633	県民
競技スポーツ振興事業	競技団体との連携のもと、国スポ選手等の強化や、次世代を担うジュニアアスリートの育成、子どもの運動・スポーツ機会創出等に取り組み、トップアスリート層の拡大を目指すとともに指導者を養成	193,012	県民
[新] 県内スポーツ施設のユニバーサル対応研修会の実施	ユニバーサルなスポーツ施設の実現に向け、県内スポーツ施設における職員体制の充実、施設職員が現場で活かせる知識やスキルの獲得を目的に、施設職員向け障害者対応研修を実施	430	福祉

【主要指標・目標】

指 標 名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
地場産業の生産額(主要産地)	1,900 億円の維持	1,900 億円の維持	1,900 億円の維持
住んでいる地域で、自慢したい地域の宝があると思っている人の割合	40.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っている人の割合	39.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
スポーツを観戦している人の割合	46.3% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

方向性6 **経済活力を創出する**

## ■新たな産業の創出

## (1)成長産業の育成

ものづくり県としての強みを活かし、地域経済の持続的な成長を牽引する産業の創出・参入を促進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ロボットリハビリテーション拠点化の推進	福祉のまちづくり研究所(ロボットリハビリテーションセンター)を核とし、最先端技術を活用した医療・介護用リハビリロボット等の拠点化を推進	31,615	福祉
[新] 次世代を見据えた航空機産業振興支援事業	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業の関するセミナーの開催や人材育成の支援等の取組を実施	25,292	産労
[拡] 水素海外展開チャレンジ事業の実施(再掲)	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	14,672	産労
スーパーコンピュータ活用人材育成等推進事業	高度人材と技術系企業・研究機関等とのネットワーク強化や技術交流機会の創出により、イノベーションの核となる先端技術人材の県内集積を促進	10,000	産労
マテリアルズ・インフォマティクス活用促進事業	県放射光研究センターに MI(マテリアルズ・インフォマティクス)を推進するための支援体制を構築し、県内企業等における MI 活用を促進	8,096	産労
スーパーコンピュータの産業利用への支援	(公財)計算科学振興財団が運営する「FOCUS スパコン」の利用提供を通じて、企業の技術高度化等を支援	107,312	産労
成長産業育成のための研究開発支援事業	成長産業分野の事業拡大・新規参入を促進するため、産学官連携による本格的な研究開発への移行を目指す萌芽的な研究プロジェクトを支援	101,150	産労
[拡] 燃料電池バス・トラック導入の促進	脱炭素化の推進を加速化するため、燃料電池バス・トラックの導入費用及び燃料費価格差を補助	25,960	環境
燃料電池モビリティ利活用の促進	脱炭素化の推進を加速化するため、パッケージ型水素供給設備の導入費用を補助	12,500	環境
水素ステーション整備の促進	燃料電池モビリティの普及による脱炭素化の推進を加速化するため、県内の水素ステーション整備の促進に向けた取組を実施	7,821	環境

## (2)企業誘致の促進

産業立地条例に基づく成長産業の立地促進や本社機能の移転など、戦略的な企業立地を図る

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
立地促進補助・税軽減等の実施	産業立地条例に基づき、県内への立地企業に対して設備投資等に対する補助や不動産取得税等の軽減を実施して、成長産業を中心に立地を促進することにより、本県産業の活性化と新たな雇用の創出を促進	1,927,696	産労
ひょうご情報公園都市第2期	ひょうご情報公園都市の未開発区域内で、三木市と共同で新たな産業団地の創出について検討	138,200	企業庁

## (3)県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備

本県の優れた投資環境の積極的な情報発信や、外国人や留学生等の多様な人材の受入環境の整備など、国内外の活力を兵庫に呼び込み、持続的な成長を図る

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご・神戸投資サポートセンター及び兵庫県ビジネスサポートセンター・東京の運営	国内外の企業の立地を支援する総合窓口として、「ひょうご・神戸投資サポートセンター」及び「兵庫県ビジネスサポートセンター・東京」を設置し、本県への企業立地促進活動を展開	76,624	産労
ものづくり分野における女性就業の促進(再掲)	女性活躍企業のロールモデルを、セミナーを通じて県内企業に広く周知する「ものづくり分野での女性活躍セミナー」や、参加企業の業務仕分けなどを通じ、採用の視点から企業の強みを見つめ、企業の魅力を伝えるための手法を学ぶ「採用イノベーションスクール」を実施することで、ものづくり分野における人手不足の解消を図り、文系・女性など多様な人材の活用を促進	4,000	産労
立地促進補助・税軽減等の実施(再掲)	産業立地条例に基づき、県内への立地企業に対して設備投資等に対する補助や不動産取得税等の軽減を実施して、成長産業を中心に立地を促進することにより、本県産業の活性化と新たな雇用の創出を促進	1,927,696	産労
[拡] ひょうご外国人雇用企業認定制度の創設(再掲)	外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化する外国人雇用に関する企業認定制度を創設	13,221	産労
[拡] 外国人留学生等に対する県内企業の魅力発信(再掲)	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会やバートン現地でのジョブフェアの開催、首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労



## (4)起業・創業の支援と成長促進

起業プラザひょうご等の支援拠点の充実を図るとともに、スタートアップへの支援や既存企業との交流を促進し、新たな産業の創出や社会課題の解決に向けた取組を推進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] スタートアップ 創出促進事業(再掲)	スタートアップ起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,352	産労
[新] ものづくりスタートアップ創出・育成事業	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,319	産労
[新] 「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業	県が認定することによりスタートアップの対外的な信用力を高め、集中的な支援を実施することで、県経済をけん引するようなスタートアップの創出を支援	18,043	産労
[拡] 起業プラザひょうごの運営(再掲)	若者等による起業・創業の機運を高めるため、コワーキングスペース等、起業の場を提供するとともに、県内学生や外国人留学生を対象とした起業支援を実施	82,758	産労
[拡] ひょうごオープンイノベーション推進事業	県内中小企業等に対してオープンイノベーションを知り・考え・出会う場を提供するとともに、参加者による社会課題・地域課題解決に向けた共創プロジェクトへの支援を実施	13,857	産労
起業家支援事業の実施(再掲)	多様な人材が活躍しやすい環境を整備するため、新たなビジネス創出に意欲的に取り組む者による起業と成長を支援	179,933	産労
ひょうご TECH イノベーションプロジェクト(再掲)	県内の自治体が抱える社会課題・地域課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	32,119	産労
SDGs チャレンジ・脱炭素イノベーション創出支援事業の展開(再掲)	グローバルな SDGs 課題の解決や脱炭素分野でのイノベーション創出を目指すスタートアップ等の事業構築・海外展開を支援	30,000	産労
若者起業人材育成事業の実施(再掲)	社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、県内大学と連携した取組に加え、県内各地の中高生を対象に自ら課題を発見し、解決策を考える起業家精神養成プログラムを実施	18,256	産労
空飛ぶクルマ実装促進事業	大阪・関西万博後の社会実装を目指す事業者の実証実験等を支援	75,369	産労
コワーキングスペース開設支援事業	地域における起業拠点を創出するとともに、フレック・副業等の多様な働き方に対応するため、起業家等を対象としたコワーキングスペースを新たに開設する事業者等を支援	2,700	産労



## ■県内産業の競争力強化

## (1)ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進

ものづくり企業の技術開発・生産性向上による人手不足の課題を支援するとともに、経営資源の確保や新たな市場開拓・海外進出を促進し、ものづくり産業の経営基盤を強化する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 「ひょうご科学塾」の実施(再掲)	高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるよう、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
[新] ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業	県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労
ものづくり支援センターの運営	中小ものづくり企業に対し、DX(AI・IoT・ロボット)導入や、工場の現場改善等の生産性向上に向けた取組全般を複数の専門人材で構築するチームで伴走支援するとともに、県内4か所に設置する各支援拠点にて共同利用機器を活用した技術相談や共同研究の促進等を実施	64,842	産労
[新] ものづくりスタートアップ創出・育成事業(再掲)	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,319	産労
[新] 次世代を見据えた航空機産業振興支援事業(再掲)	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業の関するセミナーの開催や人材育成の支援等の取組を実施	25,292	産労
理工系人材の獲得促進(再掲)	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	7,957	産労
ひょうご海外展開支援プロジェクト	県内企業の海外展開を支援するため、総合窓口である「ひょうご海外ビジネスセンター」を運営し、現地で活躍する民間人による「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」と連携した相談体制を構築	18,573	産労
中小企業海外展開総合支援促進事業	県内企業による海外での販路開拓や拠点設立等のF/S調査に対する経費を助成。また民間企業での実績を有する海外展開支援促進員による総合的かつ切れ目のない支援を展開し、県内企業の海外展開を促進	33,800	産労

## (2)新技術の活用による産業競争力の強化

生産性向上や競争力の強化を図るため、ICT やデータの利活用など、最新技術の導入促進や、デジタル化を牽引する理工系人材の育成等を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
衛星画像による広域漏水調査支援事業の実施	衛星画像のAI解析により漏水調査が必要な管路を絞り込むデジタル技術を県と市町で共同導入し、有収率の改善及び水道管路の適切な予防保全を推進	330	総務
[新]ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業(再掲)	県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労
ひょうごイノベーション拠点開設支援事業	人口減少時代における兵庫経済の持続的成長に向けたイノベーションの創出と、社会課題の解決を図るため、高度なIT技術等を活用して新たな事業展開を試みる企業の進出を支援	28,791	産労

## (3)地域の中小企業の経営基盤強化

県内中小企業の振興を図るため、経営に関する相談や事業承継、経営改善等への支援など中小企業の経営基盤を強化する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]ひょうご産業SDGs推進宣言・認証事業の実施(再掲)	企業経営にSDGsの導入を促すSDGs推進宣言事業、さらなるSDGsの取組を県が認証するSDGs認証事業を通じて中小企業のSDGs経営を後押し。令和7年度は、宣言企業向けにGX診断補助金を創設し、宣言から認証へのステップアップを促進	28,562	産労
小規模事業者への経営改善普及事業の推進	商工会、商工会議所等に経営指導員等を設置し、管内地区の小規模事業者を対象に経営相談や巡回指導など経営改善普及事業を推進	3,050,856	産労
中小企業融資制度の活用促進	長引く物価高騰や人手不足・人件費の高騰等の影響で経営が悪化した中小企業の資金需要に柔軟に対応するため、コロナ禍前と同額の3,600億円の融資枠を確保し、中小企業の資金繰りを支援	503,568,074	産労
[拡]アトツギイノベーション創出支援事業	本業の変革や新規事業開発等のイノベーション創出に意欲のある県内企業の後継者・後継予定者を対象に、新規事業のビジネスプラン策定等の支援を実施	10,496	産労
脱炭素化に取り組む民間事業者への支援	県内中小事業者が、脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動に繋げるための伴走支援として「ひょうご脱炭素経営スクール」を開校。また、GHG(温室効果ガス)排出量削減の取組を促進するため、排出量の算定に係るサービス利用料の一部を補助	6,400	環境

## (4)商店街の維持と活性化

魅力的な店舗の集積や新たな顧客層の開拓により、商店街の維持と活性化を図るとともに商店街における地域コミュニティの場づくりを支援する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 商店街空き店舗トライやる(チャレンジショップ 応援事業)	初出店に挑戦する商業者や、本県進出に向け試験的に出店を計画する県外商業者を呼び込むことにより商店街活性化を図るため、商店街が実施するチャレンジショップ等の整備・運営を支援	10,000	産労
商店街若者・女性新規出店チャレンジ 応援事業	商店街の新陳代謝・活性化を促進するため、商店街活動へ積極的に参加する若者や女性の空き店舗への新規出店を支援	7,641	産労
商店街・小売市場共同施設建設費の助成	商店街の魅力と利便性の向上を図るため、商店街等が設置する共同施設の設置・改修又は撤去を支援	4,000	産労

## (5)県内への就業・定住意識の高揚[再掲]

## ■農林水産業の振興

## (1)地域資源を活用した食と農業の活性化

大消費地への近接性や豊富な地域資源を活かし、新たなビジネスの創出や国内外市場の開拓、食文化の発信を通じて、本県農業の活性化を図るとともに、持続可能な農村地域づくりを推進

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
県公式オンラインショップの 展開	県特産品の販売増等を目的とした EC サイトを開設し、販路拡大やブランド強化の取組を実施	(R6.2月補正) 29,000	産労
地域有機農業塾開設 支援事業の実施	有機農業の拡大に向けた出口対策として購入行動を促進するため、講義と実習(有機農業塾)を通じ、環境負荷低減のみならず手間やコスト増など正しい理解を醸成する活動に対して支援	3,250	農林
[新] 加工・パッケージ創出支 援	農林漁業者と食関連事業者等が連携し、検討会やアドバイザー派遣等による商品・サービスの開発への取組を支援	5,087	農林
ひょうごオープンファーム強化事業の実 施(再掲)	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,683	農林

事業名	事業概要	事業費	部局
CSA 手法拡大支援事業の実施	有機農産物等の販路拡大に向け、生産者と消費者を強固に結びつけることが可能な CSA の手法を用いたモデルを形成し、普及啓発することにより好事例を展開	1,730	農林
[拡] ひょうご農村 RM0 推進事業の実施	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源が存在。これらを活かした特色ある持続可能な農村地域づくりの取組を実施	28,928	農林
[新] 水稻温暖化対応種子産地支援事業	地球温暖化による水稻の白未熟粒の発生など品質の低下に対応するため、高温耐性のある本県オリジナル品種を育成し、県産米の競争力を強化	19,500	農林
[新] ひょうご酒米・日本酒テロワール発信事業の実施	「伝統的酒造り」の1社1産品無形文化遺産への登録見込を契機とした国内外での日本酒需要の拡大が見込まれるため、プロモーションの実施や試飲会等を開催	17,235	農林
[拡] ひょうごの酒米海外戦略推進事業	海外での日本酒需要の高まりを踏まえ、海外輸出促進や万博に合わせたインバウンド向けイベントの開催等の取組を実施	3,500	農林
SDGs 酒米・酒生産支援事業の実施	日本酒の有機 J A S 認証制度開始を踏まえ、認証取得に向けた取組支援により、県産酒米・日本酒のさらなるブランド力を強化	4,195	農林
但馬牛・神戸ビーフ発信力の強化	但馬牛・神戸ビーフのブランド強化を図るため、消費者等を対象としたセミナーの開催や、但馬牛の生産現場を紹介する動画の作成等により、その歴史や魅力を発信し、国内外の需要拡大を推進	3,500	農林
[新] 「HYOGO ブランド」食材のグローバル化促進	県産食材について、海外を含めた新規市場の開拓を進めるため、食品輸出展示会への出展を促進	2,118	農林
[新] 外食産業と連携した産地交流型食材PRの実施	消費者等へ県産食材の更なる認知度向上・需要拡大を図るため、外食産業と連携して県産食材の料理を提供するフェア及び生産者交流イベントを開催	2,025	農林
[拡] 学校給食県産食材供給拡大事業	学校給食で県産食材を持続的に利用するための体制構築のためにアドバイザーを派遣するとともに、学校給食向けに農産物を安定供給するための産地育成やコーディネート体制作りを支援	1,583	農林

## (2)農業の競争力強化

スマート化による生産性の向上や產品の高品質化、環境負荷の低減など、生産・経営基盤を強化し、本県農業の競争力を強化する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 環境創造型農業サミットの開催(再掲)	生物多様性等の環境に配慮した農業の拡大を図るため、2025 年大阪・関西万博のひょうご EXPO week 期間中にシンクロイベントとして、豊岡市で環境創造型農業サミットを開催	5,800	農林
[拡充] 環境にやさしい農業の面的拡大推進事業(再掲)	SDGs やみどりの食料システム戦略を踏まえ、環境負荷の少ない農業構造への転換を促進するため、環境創造型農業・有機農業の取組拡大を推進	93,368	農林
有機農業アカデミー開設事業(再掲)	有機農業に必要な知識・技術を実践的なカリキュラムに沿って体系的に習得するため、県立農業大学校に、「経営として成り立つ有機農業」を学ぶコースを新設し、人材育成を強化	285,000	農林
「農」イノベーションひょうご推進事業の実施	県産農林水産物の新たな価値を創出するため、農林漁業者と多様な分野との異業種連携による新商品・新サービスの創出に向けた取組を支援	137,757	農林
CSA 手法拡大支援事業の実施(再掲)	有機農産物等の販路拡大に向け、生産者と消費者を強固に結びつけることが可能な CSA の手法を用いたモデルを形成し、普及啓発することにより好事例を展開	1,730	農林
農業法人活性化支援事業の実施	法人化や雇用拡大、経営の多角化・高度化等に取り組む農業経営体に対し、労働環境の整備、専門人材の確保、スマート機械等の導入を支援	61,600	農林
企業の農業参入推進事業の実施	就農支援センター配置の企業専門相談員による企業の多様なニーズに即した伴走支援により、円滑な農業参入や農業者との連携による地域農業への継続的な参画を促進	3,803	農林
[新] 水稻温暖化対応種子産地支援事業(再掲)	地球温暖化による水稻の白未熟粒の発生など品質の低下に対応するため、高温耐性のある本県オリジナル品種を育成し、県産米の競争力を強化	19,500	農林
[新] スマート農業活用イノベーション事業の実施	県内でスマート農業の普及推進を図るため、農業者の育成や Web プラットフォームによる技術導入の支援体制構築等の取組を実施	12,910	農林
ひょうご施設園芸産地競争力強化対策事業の実施	都市近郊の立地等を生かし、実需者ニーズに応じた先進的技術の導入による収量・品質の向上及び省エネ・省力化技術の普及を推進し、競争力のある施設園芸農業の確立を支援	41,000	農林
[新] DX 推進による但馬牛・神戸ビーフ増産	但馬牛・神戸ビーフの生産性向上や安定生産等を図るため、DX を活用した技術指導やコスト低減等の取組を実施	22,500	農林



事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] ゲノミック評価を活用した「ひょうごの酪農」経営安定化推進事業	酪農経営の収益性向上を図るため、ゲノミック評価検査を支援し、耐久性があり強健な牛群への転換改良を促進	7,204	農林
但馬牛・神戸ビーフ発信力の強化(再掲)	但馬牛・神戸ビーフのブランド強化を図るため、消費者等を対象としたセミナーの開催や、但馬牛の生産現場を紹介する動画の作成等により、その歴史や魅力を発信し、国内外の需要拡大を推進	3,500	農林
受精卵移植による但馬牛・神戸ビーフの増産推進	但馬牛・神戸ビーフの安定供給等を図るため、生産性の向上等に努め、増頭計画がある生産者に増頭達成実績に応じて優良繁殖雌牛の導入経費を補助する事業実施主体に対して支援。	4,673	農林
耕畜連携の推進	持続可能な農業・畜産の実現と生産者の経営改善を図るため、畜産堆肥等を利用した農産物や自給飼料の生産を進める耕畜連携の取組を促進	2,200	農林
[新] 有機農産物等の出口対策の実施(再掲)	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	3,000	農林
[拡] 有機農産物理解醸成支援事業(再掲)	有機農産物の販路拡大に向け、安定的需要が見込まれる学校給食において、環境負荷の少ない農業の価値啓発を通じ、学校給食への県産有機農産物導入を支援	2,992	農林
百貨店・商社・小売店等と連携した流通拡大促進	百貨店が持つ食メディアを用いて県産農林水産物のPRを行うとともに、地域商社や産者等と連携したSDGsに配慮した商品の発掘や開発などを支援	1,751	農林
[拡] ICT技術の普及加速によるスマート獣害対策モデル育成事業	これまで進めてきたデータや知見に基づく獣害対策に省力化が図られるICT技術を組み合わせた「スマート獣害対策」のモデルを育成し、高齢化や人口減少が進んだ先でも獣害対策に取組める体制の整備を実施	29,269	環境

(3)農林水産業の担い手確保・育成

新規就業者の定着支援や早期経営確立、多様な人材活用による地域課題解決など、農山漁村の活性化と農業の担い手確保を図る

[主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
有機農業アカデミー開設事業(再掲)	有機農業に必要な知識・技術を実践的なカリキュラムに沿って体系的に習得するため、県立農業大学校に、「経営として成り立つ有機農業」を学ぶコースを新設し、人材育成を強化	285,000	農林
[拡] 楽農学校の実施(再掲)	生きがいとしての農業から新規就農まで、幅広い対象に応じた講座を開催	17,998	農林



事業名	事業概要	事業費	部局
「農」に携わる人材確保モデル支援事業	地域農業への多様な人材の参画を推進するため、半農半Ｘ等「農」に携わる人材確保の体制整備や田舎暮らしの充実のための農園整備を支援	4,490	農林
[拡] ひょうご農村 RM0 推進事業の実施(再掲)	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源が存在。これらを活かした特色ある持続可能な農村地域づくりの取組を実施	28,928	農林
農業法人活性化支援事業の実施(再掲)	法人化や雇用拡大、経営の多角化・高度化等に取り組む農業経営体に対し、労働環境の整備、専門人材の確保、スマート機械等の導入を支援	61,600	農林
企業の農業参入推進事業の実施(再掲)	就農支援センター配置の企業専門相談員による企業の多様なニーズに即した伴走支援により、円滑な農業参入や農業者との連携による地域農業への継続的な参画を促進	3,803	農林
[新] 地域のアグリサポート推進事業の実施	多くの地域で担い手が不足していることから、地域への就農希望者が必要とする情報をまとめたアグリサポートプランの作成等、各地域の農業人材確保に向けた取組等を支援	4,880	農林
新規就農一貫支援事業の実施	農業への人材の呼び込みと定着を促進するため、啓発活動や講座の開設、インターンシップの実施、先進農家による指導、コーディネート機能の強化など、新規就農者の確保・育成・定着に向けた取り組みを支援	16,410	農林
農業施設貸与事業の実施	多額の初期投資が必要となる施設園芸への新規参入・規模拡大がしやすい環境の整備を図るため、J A 等が園芸施設等を整備し、新規就農者等へ貸与する取組を支援	49,967	農林
新規就農者確保育成総合対策の実施	農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展のための機械・施設等の導入を支援するとともに、就農に向けた研修資金、経営開始資金を交付	487,310	農林
兵庫県立森林大学校の運営(再掲)	森林整備の即戦力かつ次代の森林管理のリーダーを養成するとともに、地域と連携し多自然地域の活性化に貢献する人材の育成を図るため、専修学校「兵庫県立森林大学校」の機能を強化して運営	51,472	農林

## (4)収益性の高い林業の推進

低コスト生産モデルやスマート林業の導入により効率的な森林管理を進めるとともに、県産木材の利用拡大や木質バイオマスの活用を図り、収益性の高い林業を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
J クレジット制度の取組支援	大規模公有林を保有する市町を対象として、制度の普及啓発に加え、収益性の試算、CO2 吸収量算定資料の作成を支援。また、クレジット販売促進に向け、県内企業向けセミナーを開催し、県内におけるカーボンオフセットを推進	3,300	農林

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうごの木づかい 啓発推進事業の実施	「伐って、使って、植えて、育てる」の資源循環型林業サイクルの円滑化による森林整備を推進するため、木造住宅を建てる工務店、施主となる県民、非住宅の建築事業者等に対して、県産木材の利用促進に向けた啓発事業を展開	12,410	農林
ひょうご林内路網 1,000km 整備プランの 推進	原木の生産性を向上させるため、伐採利用が可能な森林を一定規模で集約し、林業生産基盤である林道や作業道の整備を促進	1,116,300	農林
木造設計に対応する 建築士養成講座の実 施	森林環境譲与税を活用し、さらなる県産木材の利用を促進するため、非住宅建築物の木造設計に精通した建築士が不足していることから、実践的な知識・技術の習得や設計提案ができる建築士を養成	5,100	農林

## (5)水産業の経営強化

栄養塩類の供給や漁場整備、種苗技術開発を通じた海洋資源の再生を図るとともに、ICT や AI を活用したスマート水産業の導入など、収益性の高い漁業の確立に向けた取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 漁業施設貸与事業の実 施	新規就業者等の設備投資の負担を軽減するため、漁船や機器を貸与する際の導入経費を支援	23,200	農林
[拡] マダコの種苗生産・ 放流技術開発事業	種苗放流によりマダコ資源の増大を図るため、種苗量産技術及び効果的な放流手法を開発	3,923	農林
瀬戸内海生産構造調査 事業	栄養塩と水産資源との関係性を把握するため、魚介類の餌となる動物プランクトンの分布や発生状況などの調査研究を実施	3,000	農林
気候変動等に適応した ノリ養殖生産促進事業 の実施	効率的なノリ生産と品質向上を図るため、漁場の栄養塩・水温等の海域環境観測、養殖技術向上のための研修会、品種開発を実施	2,000	農林
ひょうごの海を活用し たブルーカーボンの クレジットの創出	藻場の保全・再生を図り、ブルーカーボン創出を目指すとともに、養殖ノリのブルーカーボンクレジット認証を検討	6,377	環境

## 【主要指標・目標】

指 標 名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
県民一人あたり県内総生産(GDP)の伸び	実質 国107.7 県113.1 名目 国119.2 県121.9 (R5)	国を上回る一人あたり GDP 伸びを維持	国を上回る一人あたり GDP 伸びを維持
工場立地件数	29 件 (R5)	56 件	64 件
製造品付加価値額	57,918 億円 (R4)	59,081 億円	61,477 億円
スタートアップ創出数	25 件 (R5)	30 件	30 件
住んでいる地域に優れた製品・技術・ブランドをもった企業があることを知っている人の割合	25.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
農林水産業産出額	2,652 億円 (R4)	2,682 億円	2,749 億円

方向性7 **人・自然・文化を次代につなぐ**

## ■出会いから子育てへの支援

## (1) 出会い・結婚支援の充実

多様な出会いの機会創出や支援体制の強化、経済的負担の軽減など、出会い・結婚や県内定住に向けた取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご出会い支援事業	結婚を希望する独身男女の出会いの機会を増やし成婚につなげるため、利便性を向上させたオンラインサービスを提供するとともに、AIマッチングを活用した相性の良いお相手との効果的な出会いを支援するほか、ひょうご出会いサポートセンターにおいて、会員の活動状況に応じた伴走型の支援を実施	41,723	県民
不妊治療支援の強化 (プレコンセプションケアの推進)	高校生、大学生を対象に妊娠・出産を含む健康についての出前講座などを実施	2,000	保健
結婚新生活支援事業の実施	新婚世帯の結婚に伴う新生活のスタートに要する経費を支援	228,538	福祉
奨学金返済支援制度 (再掲)	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業に対して、費用の一部を支援	166,978	産労

## (2) 包括的な妊産婦・育児支援体制の強化

妊産婦や育児家庭への支援体制を一元化し、不妊治療支援、医療体制の強化、ライフプラン教育の普及等を進めることで、妊娠から子育てに至るまで切れ目のない支援を提供する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 地域周産期医療体制 づくり検討会	R5～6年度実施の産科医療研究会において抽出された課題に対する具体的な対応策を検討するため、検討会を設置し、今後の持続可能な周産期医療体制の確保を目指す	500	保健
[拡] 不妊治療支援の強化 (不妊治療先進医療 費・通院交通費助成 事業)	不妊治療のうち、保険適用外である「先進医療」の治療費助成について、県内だけではなく隣接府県の医療機関での先進医療受診者にも対象を拡大	187,000	保健
予期せぬ妊娠SOS相 談事業	予期しない妊娠等に対して相談できる窓口を開設し、助産師等の専門職が電話やメール、SNSにより相談に対応	12,693	保健

事業名	事業概要	事業費	部局
不育症治療支援事業	不育症に対して、経済的負担の軽減及び早期治療を促進するため、不育症の検査や治療に係る保険適用外の医療費を助成	4,156	保健
不妊治療ペア検査助成事業	早期に夫婦で受診・検査を行い、早期に治療に繋げるため検査費用について助成	3,500	保健
乳児家庭全戸訪問事業 (こんには赤ちゃん事業)	すべての乳児のいる家庭を訪問することにより、子育てに関する情報の提供並びに乳児及びその保護者の心身の状況及び養育環境を把握	58,870	保健
[拡] 課題を抱える妊産婦支援プロジェクト (再掲)	特定妊婦等を出産から自立まで支援するとともに、実家のように頼れる居場所に出会えるきっかけをつくるなど、自立や夢の実現を応援	5,300	福祉
[拡] 里親・特別養子縁組制度の推進(再掲)	里親等委託率向上と里親支援の一層の充実を図るとともに、児童相談所(こども家庭センター)の業務負担を軽減するための民間委託を推進し、公民連携のもと里親・特別養子縁組制度を推進	222,535	福祉
[拡] 特定妊産婦等支援事業 (居場所確保・自立支援、産前産後母子支援、課題を抱える妊産婦支援プロジェクト)(再掲)	予期せぬ妊娠等を理由に支援の必要性が高い妊産婦(特定妊婦等)を受け入れる場所を確保し、産前産後の心理的ケアや保健指導、生活相談、就労支援を行うとともに、自立に向けた見守りを含めた支援を継続して実施	64,300	福祉
[拡] ひょうご仕事と生活センター事業の推進 (不妊治療と仕事の両立支援の推進) (再掲)	不妊治療と仕事の両立支援の取組を全県的に推進(企業向けの取組を強化)	4,711	産労

## (3)子育てに係る経済的負担の軽減

子育て世帯への医療負担軽減や、住宅取得支援などの経済的支援を強化し、安心して子育てできる環境を整備する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
乳幼児等医療費助成による負担軽減の実施	小学3年生までの乳幼児等の疾病又は負傷について、医療保険による給付が行われた場合に、医療保険制度での自己負担額の一部を助成	3,317,456	福祉
こども医療費助成による負担軽減の実施	小学4年生から中学3年生までのこどもの疾病又は負傷について、医療保険による給付が行われた場合に、医療保険制度での自己負担額の一部を助成	1,160,475	福祉



事業名	事業概要	事業費	部局
ひょうご保育料軽減事業	子育てにかかる経済的負担感の軽減を図るため、保育料を助成し子育て家庭を支援することで、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進	472,230	福祉
幼児教育・保育の無償化	全ての3～5歳児、住民税非課税世帯の0～2歳児を対象に、幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設等の費用を無償化	8,143,261	福祉
[拡] 子育て住宅総合支援事業の実施(再掲)	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	148,850	まち
[拡] 県営住宅における子育て世帯への支援(再掲)	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	284,000	まち

## (4) 保育環境の充実

保育の受け皿や人材の確保、子育て環境の充実、子育てと両立できる働き方の実現など子育てをしながら安心して働くことができる保育環境を充実するとともに、地域における持続可能な保育提供体制を構築する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
私立幼稚園等における預かり保育	保育時間終了後も園児を幼稚園内で過ごさせる「預かり保育」等を実施する私立幼稚園等を支援し、保護者及び幼稚園の経費負担を軽減	451,971	総務
男性の家事・育児推進事業(再掲)	男性の家事・育児への参加を促進するため、企業の管理職・社員を対象とした出前講座や子育て中のパパ向けのセミナー等を開催	2,704	県民
[新] 保育所等における食の安全・安心の推進	増加する食物アレルギー児へ対応するため、調理員等を加配する民間保育所・こども園に対して支援を実施	13,248	福祉
[新] 高校生保育の仕事やりがい魅力体験事業の実施(再掲)	高校生による保育所等での仕事体験を通じた、将来の保育人材の確保	4,566	福祉
[新] 保育所等における要支援児童等対策の推進(再掲)	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	44,528	福祉
一時預かり事業	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳児又は幼児について、保育所その他の場所で一時的に預かり、必要な保育を実施	1,184,190	福祉
延長保育事業	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外の日及び時間において、民間保育所、認定こども園、地域型保育事業で保育を実施	497,808	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
保育所・認定こども園・幼稚園の運営費支援	子ども・子育て支援法に基づき、保育所等私立施設に対する「施設型給付」並びに児童福祉法に位置付けられた市町村による認可事業(地域型保育事業)の事業所に対する「地域型保育給付」により運営を支援	36,861,518	福祉
多胎育児家庭の外出に対する支援事業	育児負担が大きい多胎育児家庭に対し、外出時に必要不可欠な大型育児用品の購入・レンタル費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図るとともに、多胎育児の外出環境を支援	7,905	福祉
保育体制強化事業の実施	地域住民や子育て経験者など地域の多様な人材を、保育に係る周辺業務に活用して保育士の負担軽減を図るとともに、児童の園外活動時の安全管理を強化	163,796	福祉
ひょうご仕事と生活センター事業の推進(再掲)	ワーク・ライフ・バランスの全県的推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」及び地域拠点(阪神・姫路)において、普及啓発・情報発信、相談、研修等を実施	158,918	産労
[新] 学びの場・遊びの場プロジェクト(子どもの遊び場充実プロジェクト)の実施	県立都市公園等における遊び場等の整備、県内各地でのスポーツ体験イベント等の実施(予算は遊び場の充実のみ)	155,000	まち 県民

## (5)子育て家庭を見守る地域づくり

少子化や地域の人間関係の希薄化が進む中、地域コミュニティや企業、団体等地域の多様な主体の参画による子育て家庭を見守る環境づくりを推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
私立幼稚園等乳幼児子育て応援事業の実施	在宅幼児(2歳～5歳児)の子育て支援のため、幼稚園等を活用して幼児教育体験等を行う在宅乳幼児子育て応援事業を支援。また、乳幼児(0歳～1歳)を対象に、地域の乳幼児とその親が気軽に集い交流できる「子育てサロン」の開設・運営を支援	241,182	総務
[拡] ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業(再掲)	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	12,604	福祉
子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト(再掲)	貧困家庭等の子どもの支援や、ヤングケアラーの家事負担軽減等を推進するため、ふるさとひょうご寄附金を活用し、子ども食堂の開設支援や弁当の配食等を実施	16,742	福祉
生活困窮者世帯の子どもを地域で支援(再掲)	貧困連鎖を防止するため、地域の住民、団体等が協力して、進学をあきらめず、将来自立した生活ができるよう学習や生活習慣の獲得を支援	10,867	福祉
[拡] 地域子育て支援拠点事業の実施(再掲)	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う市町に対し、事業に要する経費の一部を補助	457,593	福祉
放課後児童クラブ夏休み開所支援事業の実施	夏休み期間中のみ放課後児童クラブを利用希望する保護者(パートタイマー等)のニーズに応えるため、夏休みに特化した放課後児童クラブを開所する場合の運営費を支援	11,605	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業の実施	高止まりしている放課後児童クラブの待機児童数を減少させるため、保育所の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設を支援	8,000	福祉
放課後児童クラブの運営補助	就労等により昼間保護者が家庭にいない児童の安全で健やかな居場所の設立・運営に向けて、学校の余裕教室等を活用し、放課後児童クラブの設立・運営を助成し、放課後児童の健全育成に寄与するとともに、子育て家庭を支援	4,745,050	福祉
放課後児童クラブの整備補助	就労等により昼間保護者が家庭にいない児童の安全で健やかな居場所の設立・運営に向けて、学校の余裕教室等を活用し、放課後児童クラブの設立・運営を助成し、放課後児童の健全育成に寄与するとともに、子育て家庭を支援	365,139	福祉
[拡] 児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト(再掲)	児童養護施設や里親委託など社会的養護の下で育った子どもたちの将来が、生まれ育った環境で左右されないよう、自立や夢の実現を支援	19,770	福祉
[拡] キャリアバーへの支援の充実(再掲)	社会的養護経験者(キャリアバー)の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉

## ■環境対策の推進

### (1)脱炭素化の推進

再生可能エネルギーの導入拡大や脱炭素経営への支援、消費者の行動変容、まちなみ緑化等を通じて、地域全体で脱炭素化を推進し、カーボンニュートラルをめざす

### [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 水素社会普及促進事業	カーボンニュートラルに向けた新たなエネルギーとして期待される水素を日常生活や産業活動で利用する「水素社会」を早期に実現するため、産学官の連携のもと、県内における水素利活用の普及・拡大に向けた取組を実施	14,018	企画
[拡] ひょうご産業SDGs推進宣言・認証事業の実施(再掲)	企業経営にSDGsの導入を促すSDGs推進宣言事業、さらなるSDGsの取組を県が認証するSDGs認証事業を通じて中小企業のSDGs経営を後押し。令和7年度は、宣言企業向けにGX診断補助金を創設し、宣言から認証へのステップアップを促進	28,562	産労
[拡] 水素海外展開チャレンジ事業の実施(再掲)	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	14,672	産労
Jクレジット制度の取組支援(再掲)	大規模公有林を保有する市町を対象として、制度の普及啓発に加え、収益性の試算、CO2吸収量算定資料の作成を支援。また、クレジット販売促進に向け、県内企業向けセミナーを開催し、県内におけるカーボンネットを推進	3,300	農林
[新] パワースタイル太陽電池を活用した営農型太陽光発電の実証	次世代型太陽光発電としての導入が期待されるパワースタイル太陽電池を活用した小規模な営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)による実証を実施	3,649	環境

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 「ひょうご版 2050 年カーボンニュートラルロードマップ」作成事業	2050 年カーボンニュートラルを実現するため、本県が取り得る中長期的な道筋をロードマップとして整理	5,000	環境
地域脱炭素移行・再エネ推進事業の実施	2030 年度温室効果ガス排出削減、再生可能エネルギー導入目標及び 2050 年カーボンニュートラルの達成に向け、屋根置きなど自家消費型太陽光発電の設置補助や事業者と連携した熱供給(第三者所有モデル)方式などによるバイオマスボイラーの導入補助により普及を促進	278,904	環境
中小事業者を対象とした太陽光発電設備導入補助事業	2030 年再生可能エネルギー発電量 100 億 kWh を達成するため、中小事業者の PPA 方式等による太陽光発電設備の導入を地域脱炭素移行・再エネ推進事業と連携して支援	10,000	環境
脱炭素化に取り組む民間事業者への支援(再掲)	県内中小事業者が、脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動に繋げるための伴走支援として「ひょうご脱炭素経営スクール」を開校。また、GHG(温室効果ガス)排出量削減の取組を促進するため、排出量の算定に係るサービス利用料の一部を補助	6,400	環境
[拡] 水素ステーション整備費補助事業	脱炭素化の推進を加速化するため、中～大規模水素ステーションの整備費用を補助	150,000	環境
燃料電池モビリティ利活用の促進(再掲)	脱炭素化の推進を加速化するため、パッケージ型水素供給設備の導入費用を補助	12,500	環境
水素ステーション整備の促進(再掲)	燃料電池モビリティの普及による脱炭素化の推進を加速化するため、県内の水素ステーション整備の促進に向けた取組を実施	7,821	環境
ひょうごの海を活用したブルーカーボンクレジットの創出(再掲)	藻場の保全・再生を図り、ブルーカーボン創出を目指すとともに、養殖ノリのブルーカーボンクレジット認証を検討	6,377	環境
既存住宅・建築物省エネ化促進事業の実施	住宅・建築物分野でのエネルギー消費削減を推進するため、一戸建て住宅及び住宅以外の建築物について、省エネ基準等を満たすために必要な診断、設計及び工事費用の一部を補助	9,096	まち
県民まちなみ緑化事業	都市環境の改善や防災性の向上を図るため、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援	640,000	まち

## (2)豊かな環境の保全と創造

資源循環や環境負荷の低減、生物多様性の確保、グリーンインフラの活用など兵庫の豊かな自然環境の保全を図りながら環境適合型社会の実現に向けた取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 環境にやさしい農業の面的拡大推進事業(再掲)	SDGs やみどりの食料システム戦略を踏まえ、環境負荷の少ない農業構造への転換を促進するため、環境創造型農業・有機農業の取組拡大を推進	93,368	農林



事業名	事業概要	事業費	部局
里山林整備の推進 (再掲)	集落周辺の里山林において、森林の公益的機能の向上に向けた森林整備を進めるとともに、多様な担い手の参画による森林の保安全管理活動を支援し、里山林の再生を推進	909,306	農林
瀬戸内海生産構造調査 事業(再掲)	栄養塩と水産資源との関係性を把握するため、魚介類の餌となる動物プランクトンの分布や発生状況などの調査研究を実施	3,000	農林
脱炭素型消費行動促進 事業の実施	県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換、消費行動の変容を後押しする普及啓発を「ひょうご 1.5℃ライフスタイル」として展開	5,145	環境
里山バイオマス活用 コンソーシアム構築 事業	地域に賦存する木質バイオマス資源等を地域内でエネルギー利用することにより、再生可能エネルギーの導入拡大(木質バイオマスの熱利用等)と地域循環共生圏の創出につなげるための、地域関係者の情報共有等の場を構築	3,670	環境
[拡] ICT 技術の普及加速 によるスマート獣害 対策モデル育成事業 (再掲)	これまで進めてきたデータや知見に基づく獣害対策に省力化が図られる ICT 技術を組み合わせた「スマート獣害対策」のモデルを育成し、高齢化や人口減少が進んだ先でも獣害対策に取組める体制の整備を実施	29,269	環境
[新] 都市部における獣害 対策の強化	沓、イノシシの市街地への生息区域の拡大により人身事故等が発生していることを踏まえ、新たな「タリウ」手法や捕獲手法の開発に取り組み、野生動物の出没防止対策を実施できる体制を「T」構築	6,669	環境
[拡] ツキノワグマ管理総 合対策事業	ツキノワグマの出没数が高い状態で推移しており、これまで出没がなかった地域での目撃など分布域拡大が懸念されていることから、市町と連携し、出没防止対策や体制整備、危険個体の有害捕獲強化及びモニタリング調査、人材育成等のツキノワグマ管理の強化を実施	36,249	環境
ナガエツルノゲイト ウへの抜本的対策の 推進	近年、生息域を拡大しているナガエツルノゲイトウについて、生息域調査及び見える化、防除計画の策定、効果的な防除手法の実証と確立、防除実施者の育成、簡易な枯死手法の開発・実証などの抜本的対策を実施	9,290	環境
鳥獣被害防止総合対 策の実施	シカ・イノシシ等の捕獲拡大により農林業被害は全体的に減少傾向にあるが、生息域の拡大等により被害が増加している地域があるため、獣種別の管理計画に基づき、地域の実情に応じた野生動物の個体数管理、被害管理、生息地管理を総合的に推進	546,871	環境
[拡] PFAS 実態把握推進事業	公共用水域等での PFAS のモニタリング継続及び PFOS・PFOA 以外の PFAS についての実態把握と除去・低減手法を検討。さらに、調査結果の迅速な公表のための情報発信システムの構築を実施	12,897	環境
豊かな海づくりに向 けた県民運動の展開 (再掲)	豊かで美しい海の創出と継承に向けた取組を推進するため、ひょうご豊かな海づくり県民会議を通じて、官民連携による県民総参加の運動を展開	4,000	環境
豊かで美しい瀬戸内海 の創生	「兵庫県栄養塩類管理計画」(R4.10月策定)に基づき、計画的な栄養塩類供給に伴う水質の状況の検証や新たな栄養塩類供給方策の調査・研究等を実施	11,698	環境



事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 暮らしに根ざした資源循環の推進	広域的な資源循環モデルの構築に向け、市町や企業等と連携したプラットフォームを設置し、施設整備面と素材面からアプローチした2つの調査・検討を行うとともに、衣服の生産から着用、廃棄に至るまで環境負荷を考慮したファッションへの取組であるサステナブルファッションの展開に向けた実証事業の検討を実施 中長期におけるごみ処理の広域化・施設の集約化計画を策定し、広域的な資源循環を施設整備面からも推進	15,134	環境
県民まちなみ緑化事業(再掲)	都市環境の改善や防災性の向上を図るため、住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援	640,000	まち
[新] 県立コウノトリの郷公園「放鳥20周年」「大阪・関西万博」郷公園魅力創出事業(再掲)	「放鳥20周年」の年に、コウノトリを近くから観察でき、給餌体験やコウノトリを育む自然環境を身近に体験できるよう、観察広場内に給餌用ケージや遊歩道を整備	12,000	教委

## 【主要指標・目標】

指標名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
合計特殊出生率	1.29 (R5)	1.27	1.27
住んでいる地域で、安心して楽しく子育てできていると思っている人の割合	54.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
再生可能エネルギーによる発電量	73 億 kWh (R5)	81 億 kWh	95 億 kWh
住んでいる地域では、山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	53.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

方向性8 **安心して暮らし続けられる地域を創る**

## ■生活機能の維持確保

## (1)多自然地域における持続可能な生活圏の構築

県と市町が連携し、重層的な支援体制をもとに多自然地域における持続可能な生活圏の形成に向けた取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
持続可能な多自然地域づくりプロジェクト市町支援事業(再掲)	持続可能な多自然地域づくりに向けた市町の取組に対し、県の専門的、広域的な支援として、「①地域づくり支援に係る人材育成」「②地域づくり支援のために必要なツール開発」「③関係人口の創出・拡大支援」等を実施	24,111	企画
[新] 持続可能な多自然地域づくりプロジェクト強化事業	市町の地域づくり施策を広域的・専門的に支援する「持続可能な多自然地域づくりプロジェクト」をさらに推進するため、地域支援の人材不足対策等を実施	8,876	企画
「持続可能な生活圏」形成支援事業	多自然地域における広域的な地域運営体制を構築し、持続可能な生活圏形成に向けた市町の総合的・戦略的な取組を支援	50,855	企画
市町地域伴走支援体制整備事業	持続可能な多自然地域づくりを総合的に展開できるよう、職員不足等が深刻な過疎地域等を有する市町を対象に、地域おこし協力隊OB等の人材を活用した地域伴走支援体制の構築を支援	28,375	企画
地域おこし協力隊ネットワーク構築支援事業	地域おこし協力隊および卒隊者における隊員間の交流や、隊員の募集支援、隊員のスキルアップ研修、任期終了後の定住・定着に向けた相談対応等の支援等を実施	2,439	企画
マルチワーク組合支援事業	人口急減地域において、年間を通じた安定的な雇用環境や一定の給与水準を創出する「特定地域づくり事業協同組合」(マルチワーク組合)の設立支援等を実施	5,254	企画
地域再生アドバイザー派遣事業	地域づくりや各分野の専門家である地域再生アドバイザーを派遣し、持続可能な生活圏形成に向けた集落や地域の取組支援を実施	11,160	企画

## (2)ニュータウンの再生

ニュータウンへの移住促進と再生を目指し、学生や住民との連携による賑わいの創出など、若年・子育て世代から高齢者まで、多世代が支えあう街づくりを推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 入院者訪問支援事業	精神科病院入院者のうち、家族等がいない市町村長同意による医療保護入院者等を中心に希望に応じて訪問支援員を派遣し、傾聴や入院生活に関する相談、情報提供等の支援を実施	6,988	福祉

事業名	事業概要	事業費	部局
オールドニュータウン再生への支援	明舞団地をモデルに住民主体のまちづくりを推進する取組を推進するとともに、オールドニュータウンの賑わい創出を図るため、商業施設等の空き区画における地域の活性化に資する新たな店舗、子育て支援施設、高齢者支援施設などの開設を支援	6,318	まち
[拡] 県営住宅における子育て世帯への支援(再掲)	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、コズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	284,000	まち

## (3)先端技術による地域サービスの提供

住む場所にかかわらず、すべての県民が地域で教育、医療、生活関連サービスを受けられるよう、ビッグデータや AI、IoT などの先端技術を活用し、地域への実装を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
衛星画像による広域漏水調査支援事業の実施(再掲)	衛星画像の AI 解析により漏水調査が必要な管路を絞り込むデジタル技術を県と市町で共同導入し、有収率の改善及び水道管路の適切な予防保全を推進	330	総務
遠隔医療設備整備事業の実施	情報通信技術を応用した遠隔医療の実施を支援することにより、医療の地域格差を解消し、医療の質及び信頼性を確保	44,565	保健
介護業務における労働環境改善・業務効率化の支援	介護保険施設等における介護職員の労働環境の改善や生産性の向上を図るため、介護ロボットや ICT 機器等の導入を支援	1,300,000	福祉
介護テクノロジー導入・生産性向上支援推進総合事業の実施	県立福祉のまちづくり研究所に「ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター」を設置し、介護ロボット・ICT の導入など生産性向上に関する事業者の取組をワンストップで支援	29,758	福祉
ひょうご TECH イノベーションプロジェクト(再掲)	県内の自治体が抱える社会課題・地域課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	32,119	産労
ビッグデータ活用等渋滞対策検討事業の実施(再掲)	スマートフォンの位置情報データを基に、人や車の移動経路等を詳細に把握・分析を行い、分析結果を踏まえた新たな視点での渋滞対策の施策立案を実施	36,400	土木
[拡] 生活交通ネットワーク再編等実証実験	既存交通ネットワークの最適化を図るため、ICT を活用したデマンド型乗合交通の実証実験に加え、市町が行う路線再編の実証実験を支援	8,000	土木

## ■健康づくりの推進

### (1)高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進

高齢者が地域で自分らしく生活できる環境を整えるため、福祉・介護分野の人材確保を推進するとともに、医療、介護、予防、住まい、生活支援を包括的に提供する体制を整備する

#### [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] マルチモビディティ 患者対応研修支援事 業	マルチモビディティ患者に対するリハビリ研修への補助事業について、現在の「回復期」患者に加え、「急性期」患者に対するリハビリ専門職養成研修を追加し、患者のQOL向上、再入院リスクの緩和や、在院日数の短縮を図る	1,452	保健
在宅医療における栄 養食事管理体制整備 事業	在宅療養者に対して、食事・栄養等に関する指導や支援を行う人材の育成と確保を行うとともに、栄養ケア・ステーションを核とした訪問栄養食事指導の拡充など、在宅医療における栄養食事管理体制の整備を推進	2,061	保健
[新] 24時間対応在宅介護サ ービス参入促進事業の 実施	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の参入支援について、補助基準額・負担割合等を見直す一方、対象事業者等を拡充した新たなスキームにより支援	54,542	福祉
外国人介護人材受入 施設における環境の 整備(再掲)	特定技能外国人等が介護福祉士資格を取得するために要する経費を支援するほか、外国人介護人材が円滑なコミュニケーションを図るための多言語翻訳機の導入を支援	25,000	福祉
介護テクノロジー導 入・生産性向上支援 推進総合事業の実施 (再掲)	県立福祉のまちづくり研究所に「ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター」を設置し、介護ロボット・ICTの導入など生産性向上に関する事業者の取組をワンストップで支援	29,758	福祉
外国人介護人材受入 環境の強化(再掲)	県内外の日本語学校に在籍している外国人留学生への働きかけを行う進路説明会の開催や、養成校で学ぶ留学生の定着支援、外国人介護人材の介護技術等向上のための研修を実施	10,808	福祉
[拡] 訪問介護の提供体 制・確保支援	人材確保が困難になっている訪問介護員(ヘルパー)の定着支援のため、研修費用や経営改善の専門家活用などの補助メニューをパッケージ化して支援するとともに、地方部における初任者や実務者の研修開講経費を支援	23,758	福祉
地域介護拠点整備補 助事業の実施	地域密着型サービス施設等の整備に要する費用や既存施設のユニット化改修、介護施設等の開設準備経費等を補助することにより、高齢者施設等の整備を促進	4,962,853	福祉
ひょうごケア・アシ スタント推進事業の 実施	高齢者・女性等の地域住民が介護保険施設や訪問介護事業所等で研修期間を設けて介護の周辺業務に従事する「ひょうごケア・アシスタント」制度を推進し、介護現場への多様な人材の参入と介護人材を確保	21,520	福祉
公民連携による特定 技能外国人介護人材 確保事業の実施	特定技能等の外国人介護人材確保のため、確保・育成に独自ルートで先駆的に取り組む県内社会福祉法人等と協定を締結し、マッチングを後押しするセミナーを開催することで県内での質の高い外国人人材を確保	1,000	福祉

## (2)地域医療体制の確保

診療体制の整備や医師派遣を実施するとともに、在宅医療の充実や ICT・ロボットの活用による支援を通じて、地域の特性や住民の状況に応じた医療提供体制を整備する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 公立宍粟総合病院建替整備支援	公立宍粟総合病院の老朽化(昭和60年(築39年))に伴う建替整備(R9年度開院予定)を支援することでへき地医療支援対策等の充実を図る	121,686	保健
訪問歯科衛生士人材育成事業の実施	訪問口腔衛生管理の需要に備え、県歯科衛生士会を通じ、訪問歯科衛生士の実地研修や報告会の開催を支援	1,207	保健
医師の働き方改革強化支援事業の実施	長時間労働医療機関への医師派遣の支援や、派遣元となる大学病院等の勤務環境改善(ICT化推進等)への支援、希望する病院への働き方改革支援チームの派遣等により、医師の時間外労働の縮減対策を実施	735,944	保健
地域医療勤務環境改善体制整備事業	医師の労働時間短縮のための計画を策定し、チーム医療の推進や ICT による業務改革等、総合的に勤務環境改善の体制整備に取り組む医療機関を支援	271,985	保健
在宅医療者における栄養食事管理体制整備事業	在宅療養者に対して、食事・栄養等に関する指導や支援を行う人材の育成と確保を行うとともに、栄養ケア・ステーションを核とした訪問栄養食事指導の拡充など、在宅医療における栄養食事管理体制の整備を推進	2,061	保健
[拡] 新興感染症発生時の体制確保の促進	コロナ禍における課題を踏まえ、新興感染症発生時の初動体制等を確保するための事業を実施	244,429	保健
循環器病の包括的な支援体制構築推進事業	循環器病患者及び家族へのスムーズかつ適切な情報提供・相談支援について多職種が連携して取り組むための「脳卒中・心臓病等総合支援センター」を設置し、患者等への包括的支援の全県展開を推進	9,000	保健
[新] 低軌道衛星通信(スターリンク)導入事業	災害発生時に特に重要な役割を担う災害対策本部及び保健医療福祉調整本部に、簡易に高速・安定的なインターネット接続が可能な低軌道衛星通信「スターリンク」をモデル的に導入	2,477	保健 危機
[新] 救急安心センター事業(#7119)	高齢化の進展等により、増加し続ける救急需要等に適切に対応するため救急安心センター事業(#7119)の全県展開を実施	51,634	危機



## (3)疾病の早期発見・早期治療の推進

生活習慣病やがんの予防および早期発見を推進し、重症化の防止やがん患者の共生支援を進めるとともに、受動喫煙防止や禁煙支援を実施し、住民が健康的に生活できる環境を整備する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
歯及び口腔の健康づくりの推進	ライフステージに応じた施策を展開するとともに、「歯及び口腔の健康づくり推進条例」(R4年4月施行)に基づき、生涯にわたる切れ目のない歯と口腔の健康づくりを推進	2,752	保健
带状疱疹ワクチン接種費補助事業	R7年4月からの定期接種化に伴い、円滑な事業移行とするため、R7年度に限った暫定措置として市町の助成事業に対する補助事業を実施	25,786	保健
肝炎・肝がん対策推進事業	肝炎に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、肝疾患に係る診療体制及び保健指導体制を確保	2,287	保健
企業におけるがん検診受診促進事業	健康づくりチャレンジ企業等の中小企業が、従業員及びその被扶養者のがん検診費用を負担した場合、その経費の一部を助成	15,000	保健
がん検診受診率向上対策推進事業	がん検診受診率の向上に向け、県民フォーラムを実施	113	保健

## (4)地域全体で取り組む健康づくりの推進

県民が主体的に健康管理や生活習慣改善に取り組める環境を整備し、企業や地域団体と連携して健康づくりを支援する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
訪問歯科衛生士人材育成事業の実施(再掲)	訪問口腔衛生管理の需要に備え、県歯科衛生士会を通じ、訪問歯科衛生士の実地研修や報告会の開催を支援	1,207	保健
包括的フレイル対策推進事業	「誰一人取り残すことのないフレイル対策」を推進するため、産学官等関係者のさらなる連携・協働による取組を前進させるとともに、あらゆる世代に対してフレイル予防・改善の重要性を啓発	32,000	保健
企業のメンタルヘルス等推進事業	メンタルヘルス対策の取組の促進を図るため、産業カウンセラー等が「健康づくりチャレンジ企業」を訪問し、研修・相談等支援を実施	30,920	保健
歯及び口腔の健康づくりの推進(再掲)	ライフステージに応じた施策を展開するとともに、「歯及び口腔の健康づくり推進条例」(R4年4月施行)に基づき、生涯にわたる切れ目のない歯と口腔の健康づくりを推進	2,752	保健

事業名	事業概要	事業費	部局
健口から始めるウェルビーイング向上プロジェクトの実施	「ひょうご EXPOweek」'健康とウェルビーイング' week 期間において産官学と関係団体、兵庫県ゆかりの著名人が協働し、全世代が楽しみながら学べるイベントを実施。さらに、継続した広報・啓発により県民の健口意識の向上を目指す	8,314	保健
企業におけるがん検診受診促進事業(再掲)	健康づくりチャレンジ企業等の中小企業が、従業員及びその被扶養者のがん検診費用を負担した場合、その経費の一部を助成	15,000	保健

## (5) 認知症に対応した地域支援体制の整備

認知症の早期発見・早期対応の仕組みを構築するとともに、認知症医療体制やケア人材の育成、若年性認知症施策など、認知症の人やその家族の視点に立った総合的な取組を推進する

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
認知症医療体制の充実	認知症疾患医療センターを中心とした地域の認知症医療体制の充実のため、認知症相談・対応医療機関間のより一層の連携強化や、医療従事者への認知症対応力等の資質向上、地域包括ケアシステム構築における活躍を促進するための研修等を実施	118,578	保健
認知症ケア人材の育成	介護サービスの充実に資するため、認知症の専門性を備えた介護職員の人材育成を図る研修を実施	16,449	保健
認知症地域支援ネットワークの強化	認知症の人本人による普及啓発活動や、本人の意見を反映した施策の展開を推進	8,371	保健
認知症の予防・早期発見の推進	認知症の人が増えると見込まれる中、中年期からの認知症への理解促進、予防、早期発見・対応の取組を一体的に推進	5,918	保健
ひょうご若年性認知症支援センターの運営	若年性認知症専門の相談員を配置し、相談や当事者同士の交流等を支援するとともに、地域ごとの支援体制の強化を図るため、市町・関係機関等の連携を促進	15,331	保健

## ■安全安心なまちづくり

## (1) 地域全体で安全・安心を守る体制の強化

地域住民や団体、事業者による自主的な防犯活動を支援するとともに、特殊詐欺や交通事故対策を強化し、安全安心に暮らせる地域社会を目指す

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 進化する犯罪への対応	固定電話による特殊詐欺対策に加え、近年被害が増加している携帯電話を通じた詐欺や SNS 型投資・ロマンス詐欺などの新たな詐欺へ対応するため、関係機関連携のもと、被害防止に向けた普及啓発を実施	10,000	県民

事業名	事業概要	事業費	部局
[新] 自動録音装置普及事業(特殊詐欺対策)	独居高齢者など特殊詐欺被害リスクの高い世帯に、自動録音装置をより確実に普及させるため、外付け自動録音機の無償配付を実施	33,000	県民
[拡] 客引き行為等の防止に関する条例の推進	条例内容の周知や客引き行為等の防止について指導啓発する指導員及び専門員等を配置し、条例制定の効果を高めるため、県警と連携して歓楽街の環境浄化を図る	52,088	県民
地域安全まちづくり活動活性化事業	地域安全まちづくり推進員の活動支援、地域安全マップの作成支援、地域団体や事業者団体等で構成されるひょうご地域安全まちづくり推進協議会の運営支援等を実施	3,905	県民
地域防犯体制強化事業の実施	犯罪に対する地域の防犯力を強化するため、防犯カメラ設置補助事業を実施する市町に対して補助を実施	10,000	県民
ひょうご地域安全SOSキャッチ事業	県民等が日常生活の中で異変に気づいた際や、虐待、DV、いじめ等が疑われる場合等に、匿名でも通報できる「ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談」を運営	5,380	県民
大麻に関する正しい知識の普及強化事業の実施	若者の危険ドラッグ乱用防止を図るため、SNSの広告機能を活用した啓発、街頭ビジョンへの啓発動画放映、及び大学への啓発資材配布により啓発を実施	1,621	保健
[新] 外国人犯罪捜査の強化	近年増加傾向にある外国人犯罪について、業務の迅速化及び事件の早期解決を図るため、犯罪捜査に係る翻訳業務に用いるAI翻訳エンジンを新たに導入	1,828	県警
特殊詐欺注意喚起オートコールシステムの運用	「特殊詐欺水際阻止協力の店」へタイムリーに情報を提供し、防犯活動への協力を呼びかけ、特殊詐欺被害発生の水際阻止対策を実施	4,671	県警
交番・駐在所の機能強化(ネットワーク化の推進)	全交番・駐在所にネットワーク環境を整備することにより、各種システムの利活用を可能にして警察官の事案対処能力強化と県民の利便性向上を実現	86,568	県警
兵庫県警察安全安心アプリ「ひょうご防犯ネット+(プラス)」の運用(県民に対する防犯情報等の発信)	携帯端末用アプリ「ひょうご防犯ネット+(プラス)」を運用し、アプリの利用者に対して防犯、交通安全等に関する情報及び各種機能を提供することで、利用者一人一人が危険を察知して回避する行動を促進	8,583	県警

## (2)総合的な防災・減災対策の強化

南海トラフ地震への対策強化をはじめ、防災計画の見直しや道路・山地・河川等の安全対策を推進し、災害への備えを進める

## [主要事業]

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
[拡] 新庁舎整備・本庁舎再編(再掲)	災害時の対応力強化・質の高い行政サービスの提供に向け、防災機能や働き方改革を志向した機能的でコンパクトな新庁舎整備を推進するとともに、元町地域全体のにぎわいづくりを検討。併せて、耐震性が不足する県庁1・2号館で勤務する職員の早期の安全確保の観点から、暫定的な本庁舎再編を実施	7,219,000	総務

事業名	事業概要	事業費	部局
南海トラフ巨大地震対策の充実強化事業の実施	国の南海トラフ地震防災対策推進基本計画の見直しを踏まえ、県内市町等と連携し、本県の津波浸水想定及び地震・津波被害想定の見直し及び津波災害警戒区域を指定	40,718	危機
[新] 創造的復興ウィークの展開	大阪・関西万博の開催に合わせ設定する「ひょうご EXPO ウィーク」の一つとして「災害からの創造的復興」をテーマとし、県内各地で実施する関連イベントを当該ウィークに位置付け、災害の経験と教訓を発信・共有	17,669	危機
[新] 次期防災情報システム構築事業(フェニックス防災システム更新事業)	県フェニックス防災システムについて、国の総合防災情報システムとの連携・接続や機能拡充を実施	371,800	危機
[新] 災害用備蓄物資等管理・支援体制充実強化事業	能登半島地震において、国からのプッシュ支援に加え、他自治体や企業等からの支援物資搬入により生じた課題を踏まえ、本県における備蓄物資等の管理・支援体制を見直す	4,663	危機
[新] 能登半島地震を踏まえた避難所等生活環境改善事業	本県の防災力向上を図るため、避難所の生活環境の改善に資する資機材等を購入し、平時のイベント等での活用を通じ、県民の災害に備える意識を醸成	120,000	危機
[新] 低軌道衛星通信(スターリンク)導入事業(再掲)	災害発生時に特に重要な役割を担う災害対策本部及び保健医療福祉調整本部に、簡易に高速・安定的なインターネット接続が可能な低軌道衛星通信「スターリンク」をモデル的に導入	2,477	危機 保健
[新] 災害拠点病院に対する低軌道衛星通信(スターリンク)導入補助	災害発生時に、保健医療福祉調整本部(県庁)との間で、被災状況の連絡、患者受入調整、状況報告を行う必要がある災害拠点病院における低軌道衛星通信「スターリンク」の初期導入経費を支援	25,027	保健
[新] 廃棄物処理の地域基盤強化事業	災害廃棄物の円滑かつ適正な処理を行えるように、平時から災害廃棄物への対応力強化を図ることにより、各地域の廃棄物処理に携わる事業者と市町・県民との関係性を構築し、廃棄物処理の地域基盤を強化し、廃棄物処理事業の活性化を目指す	6,300	環境
ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画に基づく老朽化対策の推進	インフラ施設の老朽化の割合が増加することから、橋梁、ダム・排水機場、砂防設備等の施設について、安全性の確保はもとより、総コストの低減と予算の平準化を図りながら、計画的・効率的に老朽化対策を推進	42,142,000	土木
社会基盤の充実・強化(公共事業・国直轄事業)	大規模地震・風水害など自然災害への備えや老朽化対策、高規格道路ネットワークの充実強化、カーボンニュートラルの実現などのインフラ整備を推進	120,735,000	土木
災害に強い県土づくりの推進(県単独事業)	国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」と連携し、地震・津波対策や高潮・河川対策、土砂災害対策等の防災・減災対策を実施。また、大規模な浸水被害等が相次ぐ中、事前防災を図るため、計画的に堆積土砂等を撤去し、事前防災対策を推進	9,559,000	土木
安全安心な日常の維持管理の強化	日常の維持管理の強化として、「道路区画線の引き直し」、「通学路等の年2回の除草」、「河川堤防の点検前除草」を実施	2,000,000	土木
ひょうご道路防災推進10箇年計画に基づく道路防災対策の推進	緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響が大きい道路を対象に、橋梁耐震補強及び法面防災対策を進め、災害に強い安全な道路ネットワークを構築	7,272,906	土木



事業名	事業概要	事業費	部局
河川の事前防災対策の推進	H30年7月豪雨やR5年台風第7号等、風水害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、河川の事前防災対策として河川改修等の推進や既存ダムの有効活用を重点的に推進	15,060,261	土木
[新] 復興まちづくり専門家育成事業	復興まちづくり専門家の高齢化に対応するため、ベテランと若手によるまちづくり専門家を被災地に派遣し、復興支援を通じて、本県災害時における対応可能な専門家人材を育成	4,814	まち
[新] 被災建築物応急危険度判定制度	被災建築物応急危険度判定において、支援ツールを導入するとともに、発災時に備え判定ツールを用いた判定訓練等を実施	2,190	まち
[拡] ひょうご住まいの耐震化促進事業	耐震性が低い民間住宅の耐震診断、補強設計及び耐震改修工事等を行う際に、費用の一部について補助を行う市町を支援	78,801	まち

## (3)地域防災力の強化

自主防災組織の活性化や避難支援体制の整備、企業の防災力向上等を図るとともに、震災の経験と教訓を活かした実践的な防災教育を推進する

## 〔主要事業〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	部局
防災ツーリズムの推進(再掲)	防災ツーリズムの紹介動画作成及び県内の防災関連施設情報等をまとめたパンフレット作成等の広報活動の推進。また、「ひょうご楽市楽座」会場及び「創造的復興ウィーク」期間中の万博会場でのPR等、大阪・関西万博開催に合わせたプロモーションを実施	4,044	危機
避難行動要支援者のための個別避難計画の作成等支援	市町による計画作成推進に係る施策に対する支援や、市町の課題に応じた研修等の実施、及び自助(マイ避難カード)、共助(個別避難計画)の一体的な普及啓発等を実施	11,060	危機
ひょうご安全の日推進事業(助成金)の実施	震災の経験と教訓を継承し安全・安心な社会づくりを推進するため、地域団体等による防災減災活動を支援	60,110	危機
自宅備蓄の促進	家庭での食料品等の自宅備蓄を促進するため、県内スーパー等の協力を得て普及啓発を実施	761	危機
企業BCP/BCM伴走型支援事業の実施	県内企業に対するセミナーや講座等を開催し、BCPの策定及びBCMの確立・実践を推進する伴走型支援を実施	8,306	危機
「マイ避難カード」の全県展開	コロナ禍での避難所の定員制限や避難所の密を懸念した逃げ遅れを防ぐため、多様な避難先の認識を持つことが重要であり、多様な避難や住民の主体的な避難行動を支援する「マイ避難カード」作成推進をR1モデル事業、R2から市町への事業補助により実施し、引き続き、県民へ多様な避難・カード作成を一層促進し、逃げ遅れゼロ社会の実現を図る	5,000	危機
防災担い手の確保	女性消防団員の加入促進等、担い手確保に資する取組への支援を実施	3,224	危機



## 【主要指標・目標】

指 標 名	現 状	目 標(R7)	目 標(R11)
住んでいる地域で生活の不便さを補う様々なサービスが増えていると思う人の割合	36.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
健康寿命(男性、女性)	男性 80.41 女性 84.93 (R2)	-	男性 81.53 女性 86.05
住んでいる地域で、治安が良く、安心して暮らせと思っている人の割合	68.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
県内 BCP 策定率	17.6%[18.4%] (R5)	全国平均並み ※[ ]が全国平均	全国平均並み ※[ ]が全国平均
災害に備えて飲料水や食料品の備蓄をしている人の割合	74.5% (R5)	前年度を上回る	前年度を上回る

## IV 地域の取組

---

全県的な取組方針に加え、県民局・県民センター単位での「各地域における取組方針」をあわせて整理し、兵庫五国の多様な地域性や特性を踏まえつつ、きめ細やかな地域創生の実現を目指す

(注) 各地の「地域人口の推移」については、5年に一度実施される国政調査をベースに推計した「兵庫県推計人口」に基づき作成。なお、最新の国勢調査の結果と県推計との差を調整する「補間補正人口」については、「社会移動」の項目に計上

## ■神戸地域(神戸県民センター)

## 【目指す姿】

山と海に囲まれたみなとまち神戸

人が集い、ともに繋がり、みんなで希望を叶えるまち

## 【神戸地域の取組方針】

## 1 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

神戸地域に息づく歴史や文化、アートなど多彩な地域資源を生かし、地域の住民や団体、企業等との連携による交流人口拡大に向けた取組を通じて賑わいづくりを進める

## [主要事業]

- (新) ミュージアムロード連絡調整会議の設置等 2,763 千円

ミュージアムロード関係者間の連携強化及び効果的な情報発信の仕組みを構築し、沿道のさらなる賑わいを創出

- (新) 「湊川新開地」誕生 120 周年記念事業 2,670 千円

新湊川への付替えによって新たに整備された「湊川新開地」のまち開きから 120 年を迎えることから、地域と協働で記念事業を実施

- (新) 明治期の神戸三大土木事業・歴史遺産の魅力発信事業 10,000 千円

三大土木遺産を一体的に発信、受入態勢を整備し、シビックプライドの醸成と賑わい創出を図るとともに、土木・建築職の担い手確保に資する事業を展開

## 2 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

利便性と自然環境の調和がとれた神戸の地理的な強みと、神戸空港の国際化等による新たな需要を生かし、ウォーターフロントエリアなどの活性化支援や周遊促進、自然体験と観光ニーズの双方を満たす六甲山など観光資源の魅力発信により、自然との共生とまちの活力創出を図る

また、市内の事業者のうち約 7 割を占める小規模事業者や、商店街への支援、ワーク・ライフ・バランスの啓発促進など、地域の産業振興と雇用対策に取り組む

## [主要事業]

- (拡) ウォーターフロントエリアなどの活性化支援 7,400 千円

ウォーターフロントエリアなどで実施される集客イベントのほか、神戸らしい夜を楽しむジャズライブ実施店舗などと連携した情報発信を支援

- (拡) 神戸のフィールドパビリオン魅力発信事業 2,830 千円

神戸市内のフィールドパビリオンプログラムの魅力を発信するとともに、他の観光資源を含めた周遊ルートの検討など、さらなる誘客促進に繋げる取組を実施

- (拡) 環境学習等を通じた自然体験の機会の提供 7,176 千円

環境保全と賑わいづくりの両面で六甲山全体の魅力向上を図るため、六甲山ビジターセンター等での環境学習のほか、公民連携による「自然」と「観光」を掛けあわせた各種イベントを実施

### 3 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

都市と「農」が近接する強みを活かし、神戸産の農作物や兵庫県認証食品の認知度をさらに高めるとともに、農業における DX を推進し、先端技術を活用した生産の効率化や農産物の高品質化、担い手の育成、家畜堆肥等を活用した資源循環型農業を推進する

#### [主要事業]

##### ○（拡）農の神戸ブランド創出作戦 1,950 千円

神戸産の県認証食品の認知度向上や生産・販売活動等を支援することにより、神戸産農産物等をブランド化し、生産・流通・消費を拡大

##### ○（拡）アグリDX神戸モデルの推進 1,650 千円

地域の農業従事者の高齢化や労働力不足に対応するため、AI、IoT 等の先端技術を活用したスマート農業の普及を進め、地域特産物の生産を維持・拡大

##### ○ 農都・神戸の SDGs 肥料の地産地消「神戸コンポスト」開発プロジェクト 800 千円

家畜堆肥など神戸の豊富な地域資源を活用した肥料の開発や供給体制の構築により、安定的で持続的な肥料の確保と化学肥料の使用低減を進め、資源循環型農業を確立

### 4 安全・安心に包まれたまちづくり

神戸地域は、急峻な地形と脆弱な地質を有する六甲山と市街地が近接していることから、治水・土砂災害対策など災害に強い社会基盤の整備をより一層進めるとともに、鳥獣被害対策など、安全・安心なまちづくりを進める。また、団体による地域安全活動等への支援により、くらしの安全・安心の実現を図る

#### [主要事業]

##### ○ 災害に強い社会基盤の整備

頻発する集中豪雨や六甲山系における自然災害に備え、河川整備や山地防災、土砂災害対策など、危険箇所の整備事業や防災啓発活動を実施

##### ○ 摩耶山の治山遺構と観光振興 3,100 千円

摩耶山の治山遺構と既存の観光施設とを結びつけ、観光振興とあわせて、山の保全の重要性を学び、防災意識を向上

##### ○ 「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催 1,720 千円

六甲山系の森林復興の歴史を紹介したパネル展示、降雨体験装置や土石流実験装置等による体験、現地見学会を通じて、山地災害に対する知識を深め、防災意識を向上

### 5 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

地域住民との対話と協働による地域づくりを基本として、様々な課題の解決に取り組むとともに、地域活動の支援や多様な主体と連携したまちの活性化や、地域団体等のエンパワメントに向けた場の提供を通じ、住み続けたい地域づくりを推進する

## [主要事業]

## ○ 県民との対話促進 1,800 千円

各区地域団体リーダーとの意見交換会「県政懇話会」の開催など、地域住民との対話と協働を一層促進

## ○ 行政と地域の連携による新長田の賑わいづくり 355 千円

新長田合同庁舎開設を契機として設置した新長田合同庁舎地域連携会議のもと、行政と地域の緊密な連携による賑わいづくり等の取り組みを推進

## ○ 神戸生活創造センターの運営 46,323 千円

生涯学習・地域づくり活動などで、豊かな生活を創造するための県民による主体的な活動支援の拠点施設として、指定管理者制度により神戸生活創造センターを運営

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合	77.3% (R6 年)	78.4%	83%
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	68.2% (R6 年)	69.0%	72%
住んでいる地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	26.8% (R6 年)	29.0%	38%
転入超過数(外国人含む)	▲4,232 人 (R5 年)	▲3,846 人	▲2,300 人
観光消費額	2,836 億円 (R4 年)	3,058 億円	3,947 億円
農業産出額	135 億円 (R4 年)	138 億円	150 億円



## ■阪神南地域(阪神南県民センター)

### 【目指す姿】

コ・クリエーション※(共創)が育む、未来に繋がる魅力ある阪神南

※多様な立場の人がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 地域の魅力をいかした交流の促進

地元自治体や民間事業者と連携し、阪神間モダニズムに代表される阪神地域の豊富な地域資源の活用や、子どもから大人まで誰もが参加出来るイベントの開催等を行い、地域の周遊や交流の促進を図る

##### [主要事業]

○ 阪神間モダニズムの魅力再発見事業 2,430 千円

阪神間モダニズムの魅力を、「お散歩マップ」の作成・配布やインフルエンサーの活用等により、地域内外に広く発信

○ 阪神南地域オープンミュージアム無料開放 DAY 3,304 千円

阪神南地域に多数集積する個性豊かな美術館、博物館など約 20 施設を無料開放し、住民が文化資源を体感する機会を創出し、交流人口の拡大を推進

#### 2 賑わいのあるまちづくり

学生や地域団体による、地域活性化に向けた取組への支援や、地域の強みである、ものづくり産業での技術の高度化支援、また、若者の定着等を図る包括的な人材育成支援を通じて、賑わいあるまちづくりへ繋げる

##### [主要事業]

○ 阪神南ふるさとづくり応援事業 5,350 千円

地域が抱える課題解決や万博に合わせた交流促進、地域活性化に向けて地域団体に取り組む事業を支援することで、県民主体によるふるさとづくりの広がりを促進

○ (新) 阪神ものづくり価値創造チャレンジ事業 7,200 千円<阪神北県民局との連携事業>

高い技術力を有するものづくり企業に、スタートアップ企業等と協業する機会を創出することで、異分野・新領域への進出を促し、地域産業の持続可能性や競争力を高める

#### 3 環境と調和した安全・安心なまちづくり

森と水と人が共生する環境創造のまちづくりを目指した、「尼崎 21 世紀の森構想」の実現に取り組むとともに、南海トラフ地震などの自然災害から住民の安全を守るため、防災・減災対策に取り組む

## [主要事業]

○（拡）21世紀の森づくり推進事業 5,980 千円

「尼崎 21 世紀の森構想」に基づき、企業等の連携支援、尼崎運河での賑わいイベントの開催、間伐材の有効活用実証実験など、森と水と人が共生する環境創造のまちづくりを推進

○ 水害からまちを守る尼ロックの認知度向上 1,620 千円

高潮等の災害からまちを守る尼ロックの防災展示室特別公開や防災フェスティバルにおける防災クルーズ等、防災施設を通じた住民の防災意識向上

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
充実した芸術・文化、スポーツ施設等を活かしたにぎわいづくり(観光入込客数)	14,251 千人 (R5 年度速報)	14,295 千人 (R6 年度速報)	15,800 千人以上 (自己ベストの更新)
住民の地域への愛着を育む(住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合)	84.2% (R6 年度)	84.4% (R7 年度)	85%以上 (自己ベストの更新)
全ての世代をトータルした転入超過の維持(社会増減)	2,039 人 (R5 年)	転入超過の維持	転入超過の維持
兵庫の産業をリトし雇用を創出する地域経済力の強化(市町内総生産(実質))	36,074 億円 (R4 年)	36,110 億円	R3 の 2.5%増
武庫川の治水対策の工事進捗率(河川整備計画)	83% (R5 年度末)	91% (R6 年度末)	100%
尼崎宝塚線の全線 4 車線化に向けた阪急立体工区の整備進捗率	12% (R5 年度末)	27% (R7 年度末)	100%

## ■阪神北地域(阪神北県民局)

### 【目指す姿】

コ・クリエーション※(共創)による、阪神北のさらなる活力と豊かな暮らしの創出

※多様な立場の人がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 にぎわいのあるまちの創出

宝塚大劇場をはじめとする観光スポットや清酒発祥の地・伊丹など、日本遺産や豊富な地域資源の磨き直しを進め、地域特性に応じた産業の育成、おいしい食や多彩な魅力の発信を通じて外国人も含む人々の交流を促進し、一層にぎわいのあるまちを目指す

##### [主要事業]

- (拡) ひょうご北摂・観光魅力発信事業 9,000 千円  
万博を機に国内外からの観光客を呼び込むため、魅力ある観光資源を PR
- (拡) 阪神アグリパーク構想の推進 10,753 千円 (うち阪神北 7,544 千円)  
都市・都市近郊農業振興のため、関係者が連携し、「農」の魅力アップを図る事業を展開
- (新) 阪神ものづくり価値創造チャレンジ事業 10,800 千円 (うち阪神北 3,600 千円)  
ものづくり企業と技術課題を抱えるスタートアップ企業との協業による新分野進出を促進

#### 2 自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまちの創出

「日本一の里山」をはじめとする豊かな自然と、阪神間モダニズムや歴史的文化財に代表されるこの地域に息づく文化や歴史などの様々な地域資源をまもり、次世代へ継承させる取組を進める。豊かな地域資源を地域住民自身も体感することによって、こころ豊かで、地域に愛着を持った人を育て、次世代への継承を目指す

##### [主要事業]

- (拡) ひょうご北摂の里山を活用した地域振興イベントの開催 4,489 千円  
「里山」をテーマに、ひょうご北摂里山ライドなど関連イベントを集中的に実施
- “こころ豊かにのびよう! のぼそう! ひょうごっ子”宝塚フォーラムの開催 4,521 千円  
阪神北地域が誇る舞台芸術である宝塚歌劇を家族で親しむ機会を提供

#### 3 自分らしいスタイルが実現できるまちの創出

利便性と自然環境のバランスがとれた地域で、ICT や AI などの進化する技術を活用しながら、職住近接などを通じて、起業やまちづくりの活動、わくわく感や面白いことに挑戦できる地域、多様な暮らしや自分らしいスタイルを実現できるまちを目指す

##### [主要事業]

- (新) 阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業 760 千円  
支援機関連携会議の開催、ローカル・ゼブラ企業(地域課題解決型企業)等への支援を強化
- 「ひょうご北摂ライフ」魅力発信等による移住・定住促進

#### 4 みんながつながるやさしいまちの創出

都市部特有の近所付き合いの希薄化、少子高齢化が進む中、既成の概念にとらわれない新しいスタイルのコミュニティを形成しながら、自身が望むようなつながりを持ちつつ、世代を超えてつながることができるまちを目指す

また、脱炭素社会に向けた取組や、災害時に誰一人取り残さないまちを目指す

[主要事業]

- “きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進 4,049 千円  
障害者就労施設の自主生産品のショップやイベント開催により、販路拡大、交流を促進
- (拡) 公民連携による阪神北 SDGs プロジェクト 2,000 千円  
学校・企業・団体・行政等が参画するネットワークを構築し、連携事業を実施

○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
地域資源の価値(観光消費額(名目))	1,887 億円 (R5 年)	前年度を上回る	毎年前年度を上 回る
農産品等生産・流通(農業産出額(推計))の向上	83.1 億円 (R4 年)	前年度を上回る	毎年前年度を上 回る
対外的に誇れる地域資源の存在(住んでいる地域に自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う人の割合)	43.1% (R6年)	46.5%	60%以上
自然環境の保護(住んでいる地域で自然環境が守られていると思う人の割合)	52.1% (R6年)	55.0%	65%以上
阪神北地域に住み続けたい人(住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合)	73.6% (R6年)	74.5%	80%以上
転入超過数(日本人のみ)	▲2,301人 (R5年)	前年度を上回る	毎年前年度を上 回る
移動の利便性が高い地域(住んでいる地域の公共交通機関は便利だと思う人の割合)	64.4% (R6年)	66.0%	70%以上
防災意識の向上(家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合)	45.1% (R6年)	46.0%	50%以上

## ■東播磨地域(東播磨県民局)

### 【目指す姿】

水辺・ものづくりを中心に、元気で地域愛あふれるまち・東播磨

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 誰もが自律し、健康で快適な生活を送る社会

一人ひとりが世代や地域を超えた多様なつながりに支えられながら、互いを尊重しつつ健康で快適な生活を送り、生涯にわたって充実感や幸せを実感できる安全・安心な暮らしの実現をめざす

##### [主要事業]

○ 小学生のふるさと魅力大発見 東はりまの魅力 KIDs 体験ツアー 1,253 千円

地域の未来を担う子どもたちに、東播磨の魅力を実感し、地域への愛着と地元企業等に関する知見を深めてもらうことにより将来の地元就職にもつなげるため、小学生とその保護者を対象に、企業の製造現場の見学やものづくり体験を行うバスツアーを実施

○ 地域づくり活動への支援 7,106 千円

地域活動の活性化とコミュニティの充実強化のため、団体の創意工夫による地域特性を生かした地域づくり活動への取組支援および地域活動に貢献もしくは取組を促進する団体・個人の顕彰

#### 2 防犯・防災の基盤が整い、力強い産業が活力を生み出す社会

防災拠点や災害に強いインフラの整備を推進するとともに、テクノロジーの進化や技術革新の成果を活用したものづくり産業の高度化や、農畜水産物の高付加価値化を図ることで、地域経済の活性化を図る

##### [主要事業]

○ (拡) 東播磨ものづくり企業の魅力発信事業 4,790 千円

展示会出展企業への補助や、スタートアップ企業の販路開拓への支援を通じて地域の中小企業の魅力 PR と販路開拓を推進するとともに、合同企業説明会の開催や、新たに高校1, 2年生向けの企業見学を実施し、中小企業の魅力発信と企業の人材確保を支援

○ 多彩なネットワークの構築

東播磨道(加古川市)の整備、国道2号(明石市、加古川市)の4車線拡幅、県道宗佐土山線(稲美町)他のバイパス整備、播磨臨海地域道路の都市計画・環境影響評価手続を推進

#### 3 自然環境を大切にし、地域内外の交流が広がる社会

東播磨地域の貴重な資源であるため池や河川、海浜などの豊かな水辺環境を守り、次世代につなぐ取組を実施するとともに、地域の魅力発信や県市連携で魅力あるまちづくりを推進し、交流人口の増加を図る



## [主要事業]

○（新）水辺地域みらいプラン応援プロジェクト 6,000 千円

ため池保全における地域の課題解決に向け、外部人材を活用したコーディネートのもと関係者相互の意識共有を行い、将来の地域のあるべき姿である「みらいプラン」を地域ぐるみで策定し、自立自走した持続可能な地域づくりを推進

○「東播磨・神戸の豊かな海」再生事業 4,100 千円

地域の重要水産物であるマダコ資源の増大や、ウニ等の新たな対象種に対する増養殖実証など、漁業者が実施する水産資源の豊かな海を再生する取組を支援

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合	79.7% (R 6 年度)	令和 6 年度を上回る	毎年前年度を上回る
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	59.4% (R 6 年度)	令和 6 年度を上回る	毎年前年度を上回る
東播磨地域における若年層(20～24 歳)の転出入超過数	▲552 人転入超過 (R 5 年)	▲440 人 転入超過	転出・転入均衡
東播磨管内の製造品出荷額	37,797 億円 (R 5 年)	令和 6 年を上回る	毎年前年を上回る
管内の新規就農者数	15 人 (R 5 年度)	16 人	20 人／年

## ■北播磨地域(北播磨県民局)

### 【目指す姿】

田園の恵みが生み出すここちよい未来の暮らし～ひょうごのハートランド北播磨～

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 北播磨の魅力創出による交流人口・関係人口の拡大

地域の豊かな自然、多彩な農畜産物、伝統ある産業、歴史・文化・スポーツ等の地域資源を磨きあげ、内外に魅力を発信し、北播磨への理解を深め、交流人口や関係人口の拡大を図る

##### [主要事業]

- (拡) フィールドパビリオンを通じた地域づくりの推進 13,600 千円

フィールドパビリオンへの誘客に向けた各種媒体を使った広報や都市圏発着の認定プログラム体験バスツアー等により、事業全体の魅力発信とともに、地域住民の参画を促し、万博後も活動継続できる人材育成や地域づくりに向けた取組を展開

#### 2 北播磨の持続可能な「農」と「食」の実現に向けた魅力創出

酒米の王者と称される「山田錦」、地域特産の「ぶどう」、「もち麦」、「黒田庄和牛」、「播州百日どり」、さらには都会からも多くのファンが訪れる「巻き寿司」をはじめとする農産加工品等のブランド力の一層の強化を図る

##### [主要事業]

- (拡) 北播磨「農」と「食」の魅力発信事業 9,800 千円

北播磨の特産物・加工品を活用した訪日外国人誘客につながる取組や生産者や加工グループによる新商品開発などの「農」コ・クリエーション（共創）の取組等を支援し、消費・販路拡大を促進

#### 3 北播磨を支える人や交流基盤づくり

若者による地域における創造的な活動の支援やふるさと情報の発信等により、ふるさと意識の醸成を図る。また、北播磨地域への移住・定住の促進、北播磨の未来を担う多様な人材の育成とともに、JR 加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道の利用促進、社会インフラの整備等に取り組む

##### [主要事業]

- (新) JR 加古川線の利用促進・活性化事業の取組強化 5,700 千円

JR 加古川線（西脇市－谷川間）の更なる利用促進に向けて、北播磨・丹波県民局、西脇市及び丹波市等を構成員とした「JR 加古川線利用促進協議会（仮称）」を設立し、地域住民と連携した「空飛ぶランタン」やリレーマルシェ等のイベントを実施し、駅周辺の活性化とにぎわいを創出

#### 4 誰もが安全安心に暮らせる北播磨の実現

住民、事業者、行政が力を合わせ、高齢者や外国人を含め地域の誰もがいきいきと暮らすため、医療・介護における包括的支援、災害に対する防災意識の高揚や不法投棄・不適正

保管への地域一帯となった取組、道路・交通安全設備の維持管理等、安全で安心に暮らすことができる「北播磨」を実現

[主要事業]

○（新）北播磨地域ぐるみ防災力向上推進事業 700 千円

自主防災組織に加えて、高校生・大学生の若者や社会福祉関連団体等を呼び込み、防災施設が集まる北播磨の特徴を活かした新たな防災講座を実施するなど、地域全体の防災意識を高める事業を展開

○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
農産物直売所の年間販売額	34.5 億円 (R5 年)	35.2 億円	38 億円
新規就農者数	累計 147 人 (R1～R5 年)	30 人	累計 150 人／5 年間
観光客入込数	13,632 千人 (R5 年)	14,000 千人	15,500 千人
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	52.2% (R5 年)	53.8%	60.0%
住んでいる地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	35.5% (R5 年)	36.8%	42.0%

## ■中播磨地域(中播磨県民センター)

### 【目指す姿】

多様な地域に、個性(ひと)が輝く中播磨

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 多様な人が行き交う「交流」中播磨

中播磨の多様な地域資源の魅力を国内外に発信し、インバウンドも含めた誘客促進を図るとともに、播磨臨海地域の交流基盤の整備・利活用の推進や、移住・定住施策の推進により、一層のにぎわい創出と交流・移動人口の拡大を図る

##### [主要事業]

- (拡) 姫路城+(プラス)1の交流促進(銀の馬車道等) 15,400 千円  
姫路城+1の周遊観光を目指し、中播磨のグルメや歴史遺産といった様々な観光資源をPRすることで、中播磨全体への誘客を促進

#### 2 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

複雑化、高度化する地域課題に対して、公民連携による対応を推進するとともに、産学官連携による技術交流の促進やものづくり人材の確保、多様で持続可能な農林水産業の推進により、さらなる地域活力の創出に取り組む

##### [主要事業]

- (拡) ものづくりを支える人材確保支援 4,500 千円  
中播磨地域を支えるものづくり産業の活性化・安定的な発展を図るため、地元企業への認知度向上や、採用力向上の取組み等を行い、地元中小企業の人材確保を支援

#### 3 ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

地域に根ざした活動を行う団体への支援や住民同士のつながりを強化し、地域の元気づくりを目指すとともに、安心して医療を受けられる環境づくりに取り組み、誰もが支え合い、安心して健やかに暮らすことができる地域づくりを推進する

##### [主要事業]

- (新) 農福マッチングプロジェクト 4,200 千円  
人手不足や後継者不足が課題となっている中播磨地域の農業者と、仕事を探している福祉事業所をシステムでマッチングし、農福連携事業と地域交流の活性化を推進

#### 4 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

災害に強いまちづくりや総合治水の推進、地域防災力の充実・強化により、一層の安全・安心な暮らしの実現を図るとともに、シビックプライドの醸成や自然との共生に取り組み、誰もが住み続けたいと感じられる地域づくりを推進する

## [主要事業]

○ 防災リーダーフォローアップ講座の開催 190 千円

阪神・淡路大震災 30 年を機に、次世代に「繋ぐ」記念事業を展開

この震災では、地域のつながりが復興に大きな役割を果たしたが、この共助の取組を支える自主防災組織の活動を活性化させるため、防災リーダーフォローアップ講座を開催

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
若者が希望を持てる社会だ と思う人の割合	12.5% (R6 年)	12.6%	第 2 期戦略期間の最高 (R3 13.1%)並
観光入込者数	8,356 千人 (R4 年)	10,366 千人	コロナ禍前の最高 (R1 10,366 千人)を上回る
地元の市・町の企業に活気が 感じられると思う人の割合	23.8% (R6 年)	25.8%	第 2 期戦略期間の最高 (R3 33.0%)並
住んでいる地域にこれからも住 み続けたいと思う人の割合	73.6% (R6 年)	74.5%	第 2 期戦略期間の最高 (R4 78.1%)並
若者の転入超過数(20～39 歳)	▲957 人 (R5 年)	▲950 人	▲950 人 (直近実績並の水準維 持を目指して設定)



## ■西播磨地域(西播磨県民局)

## 【目指す姿】

～光と水と緑でつなぐ 元気西播磨～

## 【地域独自の取組方針】

## 1 元気な西播磨 ～地域の強みを活かした賑わいと活力のあるまち～

山城などの魅力的な歴史資源や、「水」「緑」にまつわる観光資源を活用し、交流人口拡大と地域活性化を図る。また、定住・移住人口の増加を図るため、移住希望者等への相談対応や地域の魅力発信を行うとともに、地域の特徴を活かした産業振興を推進する

## [主要事業]

○ (新) 西播磨ひょうごフィールドパビリオンフェスティバルの開催 4,850 千円

西播磨地域におけるひょうごフィールドパビリオンの認知度向上を図り、万博終了後においてもフィールドパビリオンが地域活性化に資する取組みとなるよう、情報発信・交流促進のためのイベントを開催

○ (拡) 「西播磨の山城」魅力情報発信 8,000 千円

県内外・国内外の人々と地域資源である「西播磨の山城」を繋ぐため、大規模イベントでの情報発信、ホームページの英訳化、AR アプリの充実・強化、山城ガイドの後進育成等を行うなど、認知度向上と来訪者の受入体制を強化

○ (拡) 次世代農業の担い手確保 2,496 千円

高校生やUJIターン者など、幅広く就農を希望する方を対象に、西播磨での就農に役立つ情報を分かりやすく発信するとともに、個別相談、体験機会等を提供し、就農に向けての実感を高め行動に移すための総合的な支援を実施

## 2 つながる地域のきずな西播磨 ～地域でともに支え合う繋がりのあるまち～

子どもや若者のふるさとへの誇りや愛着を育て地元への定着に繋げるとともに、様々な価値観や多様性を尊重し受け入れる地域を目指す。また、地域全体で縁結びを応援する機運の醸成と子育て・子育て※を応援する環境を整備する

※子どもを主体として捉え、子どもが自分で育つ力を周りが応援すること

## [主要事業]

○ 地域づくり活動応援事業の推進 9,927 千円

西播磨の魅力アップをめざし、地域課題に主体的に取り組む地域づくり団体や高校生等の新たな活動を支援

## 3 自立の西播磨 ～地域で循環するまち～

豊かな自然環境を守り育てながら人と自然が共生する地域づくりを推進し、持続可能で自立した地域を目指す。また人と自然と科学が調和する播磨科学公園都市の賑わい創出と魅力発信を行う

## [主要事業]

○ 西播磨フロンティア祭の開催 10,350 千円

西播磨の賑わい創出や地域の連携・交流を促進するため、播磨科学公園都市において、次世代に向けた新たな体験の提供や、「創造的復興理念」の共有・継承、次世代技術の展示・体験、地域の情報発信・交流促進を行うイベントを開催

#### 4 安全安心の西播磨 ～誰もが安心していきいきと暮らせるまち～

誰もが住み慣れた西播磨で安全に安心して暮らせるよう、住民の防災・減災意識の向上や災害に強い社会基盤整備による地域防災力の強化を図るとともに、保健・福祉サービス等の充実に努める。また、誰もが移動に困らず安心して生活できるよう、道路ネットワークの整備を推進するとともに、公共交通機関の維持・確保を図る

##### [主要事業]

- （拡）防災対策にかかる県民意識向上の推進 5,857 千円

高校生等を対象とした防災教育出前講座等を実施し、防災・減災意識の向上を図るとともに、ドローンの活用に向けた態勢整備を推進

##### ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
西播磨地域の観光入込客数	5,103 千人 (R5 年速報値)	6,200 千人	6,200 千人
西播磨地域における事業者数	11,376 事業所 (R3 年)	11,000 事業所 を維持	11,000 事業所を 維持
西播磨地域への転入者数	5,520 人 (R5 年)	前年度を 上回る	毎年前年度を上 回る
西播磨地域における婚姻件数(20～44 歳)	535 件 (R5 年)	600 件	600 件を維持
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	60.4% (R6 年)	前年度を 上回る	毎年前年度を上 回る

## ■但馬地域(但馬県民局)

### 【目指す姿】

住んでみたい 暮らし続けたい 但馬

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 多様な地域資源を活かした経済の活性化

県下最高峰の氷ノ山・山陰海岸ジオパーク・竹田城跡などの観光資源や、コウノトリ育む米・但馬牛・カニを代表とする農林畜水産資源、豊岡鞆などの地場産業など、但馬が誇る多様な地域資源を活かし、変化するニーズ・観光トレンドに適応したブランディングや企画を行うことで、地域経済の活性化に繋げるとともに、今まで以上に魅力ある但馬を実現し、多様な人材の雇用拡大を目指す

##### [主要事業]

○（新）但馬フィールドパビリオンへの誘客強化と連携促進事業 3,514 千円

ファムトリップやデジタルスタンプラリー、情報発信イベントといった誘客促進のための仕掛けづくりの実施や、異業種のフィールドパビリオンが互いに連携し合うことを目的としたつながりミーティングの開催など大阪・関西万博開催後も但馬への誘客を促進するための取組を推進

#### 2 安全・安心で人と自然にやさしい生活環境の構築

病院や診療所ごとの役割分担・相互連携や障害者支援など医療・福祉の充実を図るとともに、地域と連携した防災・減災対策により自然災害リスクを低減し、コウノトリが生息可能な豊かな自然環境づくりなどを計画的に進めることで、安全・安心で人と自然にやさしい生活環境を構築する

##### [主要事業]

○地域医療構想の実現と推進 111 千円

地域完結型医療への転換を図るため、効率的かつ質の高い医療提供体制の確保に向けて、圏域関係者が一体となり協議を進めるとともに、圏域単位では全国初めてのロジックモデルを使用した進捗管理や随時把握を実施

○ コウノトリも棲める郷づくりの推進 843 千円

コウノトリ野生復帰推進連絡協議会を中心に、団体、NPO 法人、行政等が連携し、コウノトリ野生復帰に係る取組みの総合調整を行うとともに、但馬全域へのコウノトリ個体群の拡大を目指し、但馬地域内での生息環境整備を推進

#### 3 次世代につなぐ人づくり・地域づくり

伝統行事等を通じた良好なコミュニティの形成や、地域が主体となった取組への支援、地域の人々が活躍する豊かな自然を活かした環境学習プログラムの提供、演劇をはじめとする新たな芸術文化の振興とともに、定住人口増加に向けた U・I ターン者への支援などにより、次世代につなぐ人づくり・地域づくりを実現する

## [主要事業]

○ 但馬 U・I ターン 400 人大作戦の展開 9,000 千円

U・I ターン促進拠点「たじま暮らしサポート BASE」を設置し、移住希望者の要望にきめ細かく対応する「オーダーメイドツアー」、但馬を離れた若者への継続的な情報発信、既移住者に会って直接体験や暮らしを聞ける「先輩移住者マップ」など、関係機関と連携した総合的な取組みにより移住・定住を促進

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
1 人あたり観光 GDP	8.36 百万円 (R4 年)	8.73 百万円 以上	8.73 百万円 以上
自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	45.0% (R6 年)	50.8%以上	50.8%以上
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合	68.9% (R6 年)	70.0%以上	70.0%以上
地域では安心できる医療の環境が整っていると思う人の割合	35.1% (R6 年)	45.5%以上	45.5%以上
但馬地域への U・I ターン者数(管外からの移住者数)	233 人 (R6 年 1 月末時点)	400 人	400 人
地域のこれからを担う人材が育っていると思う人の割合	17.1% (R6 年)	20.7%以上	20.7%以上

## ■丹波地域(丹波県民局)

### 【目指す姿】

「丹波の森構想」－人と自然と文化の調和した地域づくり－の継承と進化

～人と技術の力を活かした、自然の中での多彩な暮らしのカタチの創造・発信～

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 空間像－生活空間の再編・創造－

豊かな森づくりを推進し、里山の保全・再生を進めるとともに、日本の原風景とも称される丹波らしい景観を守り、未来に引き継いでいく取組を推進する

##### [主要事業]

- （拡）丹波の里山づくり促進事業（アクティブ・フォレスト・プロジェクト） 2,350 千円  
「丹波の森宣言」の趣旨を引き継ぎ、「美しい里山」を次の世代へ繋いでいくため、里山育成手法の調査研究により、丹波地域の生物多様性の保全や SDGs の取組を推進
- （新）移住・定住促進支援事業 1,620 千円  
移住後の暮らしなどを体験できるツアーの実施を支援することで、移住前後の生活のギャップを減らし、更なる丹波地域への移住・定住を促進

#### 2 社会経済像－新しい経済・雇用のしくみ創出－

スマート農業による省力化・効率化、農地の集積・集約化に取り組み、多様な担い手の確保を進めるとともに、付加価値が高く、地域性、ストーリー性を持った製品・サービスの開発に取り組む。また、シリ丹バレー構想の推進により、地域発イノベーションの創出、エコシステムの構築を図り、地域課題の解決や、誰もが起業しやすい環境づくりを進める

##### [主要事業]

- “シリ丹バレー”構想の推進 20,155 千円  
内外の産学官民のネットワーク形成を進め、地域発イノベーションの創出・創発を促進するエコシステムの構築を推進
- （拡）兵庫丹波ブランド農産物の生産振興強化 6,647 千円  
スマート農業技術の導入など農業者の生産技術向上を図り、有機農産物を含む丹波ブランド農産物の生産力を強化
- （拡）丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの推進 13,398 千円  
体験・学習プログラムの開発、恐竜サポーターの登録者拡大の取組や大阪・関西万博の開催に合わせ鉄道駅から恐竜スポットをつなぐグリーンスローモビリティの運行、電動トウクトックや電動アシスト付き自転車の貸出を実施し、鉄道利用と誘客を促進

#### 3 人間像－新たな人材、つながり、コミュニティの出現－

里山づくりなどの地域活動や地域資源を活かした活性化の取組において次世代の担い手づくりを進めるとともに、すべての人が経験や能力を活かして能動的に地域社会に参画できる仕組みを構築する



## [主要事業]

- （新）TAMBA のもりびと 10 万人計画～丹波の森創造プランの実践～ 1,479 千円  
地域住民の認知度が低下している「丹波の森宣言」や「丹波の森づくり」の理念浸透を図るとともに、丹波 2050 地域ビジョンに基づく次代を担うもりびとの育成を推進
- （新）万博関連戦略プロモーション事業 3,000 千円  
大阪・関西万博開催を契機に、旅行客が多い大阪などで効果的に情報発信するとともに、特設 HP や SNS を活用したプロモーションを実施することで、丹波地域への誘客を促進

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
滞在人口(15歳以上～80歳未満)	2,913 万人 (R4 年)	2,938 万人 (R5 年)	3,036 万人
観光入込数	499 万人 (R5 年)	509 万人 (R6 年)	562 万人
農林水産業産出額	17,354 百万円 (R2～R4 の 3 年平均)	17,484 百万円 (R3～R5 の 3 年平均)	18,000 百万円 (R9～R11 の 3 年平均)
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合	72.5% (R6 年)	73.3% (R7 年)	過去5年間の最高値 (R3 : 76.5%)以上
ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う人の割合	37.6% (R6 年)	38.0% (R7 年)	過去5年間の最高値 (R4 : 39.4%)以上

## ■淡路地域(淡路県民局)

### 【目指す姿】

人と自然の良質な関係が「環」となって広がり、誰もが安心して暮らし続けられる環境豊かな島・淡路

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 訪れたくなる島づくり

近年、淡路島では北部を中心に多くの観光客が訪れている。この流れを島全域に広げ、より長く周遊・滞在してもらえよう、多様な観光資源を活かした魅力づくりを進めるとともに、戦略的な観光施策を推進し、世界中の人々が何度も訪れたくなる淡路島を実現する

##### [主要事業]

- (拡) AWAJI 島博の実現に向けた取組の推進 1,750 千円  
大阪・関西万博の開催に合わせて、ひょうごフィールドパビリオンをはじめとした淡路島本来の魅力を堪能できる体験型コンテンツを「AWAJI 島博」として展開
- (新) 淡路島の魅力発信 1,500 千円  
AWAJI 島博期間における島内周遊促進のため、対象施設を巡りポイント等を収集し、抽選で淡路島の特産品が当たるウェブスタンプラリー「島たま Go!」を実施
- (新) 大阪・関西万博での淡路地域の魅力発信 2,400 千円  
大阪・関西万博の催事等で淡路人形浄瑠璃をはじめとした島の伝統芸能の上演や、淡路島産食材の PR を実施
- (拡) 食のブランド「淡路島」の推進 9,847 千円  
「食の島」のブランドイメージを形成定着のため、万博を目的とした来阪者をターゲットにひょうご楽市楽座や web 広告による淡路島食材のプロモーション活動などを実施
- 「アワイチ」の魅力アップの推進 5,350 千円  
「ナショナルサイクルルート」の指定を目指し、ルート案内標識や路面表示の追加など自転車走行環境を整備

#### 2 島を支える産業の振興

淡路島は豊かな自然の恵みを受け、農畜水産業や伝統産業が発達し、島の経済を支えてきた。大消費地に近接する優位性を活かし、先端技術の導入等により生産性を高め、産業の振興を促進する

##### [主要事業]

- 「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト 1,775 千円  
淡路島の各地域の農業の特徴を表す「花とミルクとオレンジの島」を再生していくために、生産量や品質向上を図るためのドローンを活用した防除などの新技術の活用や消費者への PR 等を実施
- (新) 淡路島持続的な生産・消費の実現推進 4,700 千円  
島内の農畜水産物について、生産者と消費者等とのつながりを強化するためのイベント出展への支援や栄養豊富なため池堆積土砂の農地還元を目的としたかいぼりを支援
- 地域産業魅力アップの支援 1,900 千円  
地場産業を対象に産地組合が実施する体験型プログラムの支援と併せて、淡路瓦に係る後継者養成を支援

## ○ 広域農道（オニオンロード）の整備推進 参考:618,000 千円

南淡路地域の農産物や生産資材の流通経路を確保し、京阪神方面への輸送の効率化を図るため、令和7年度秋の全面開通を目指して広域農道(オニオンロード)の整備を推進

### 3 すこやかに暮らせる島づくり

淡路地域の高齢者は、就業率が県下で最も高いなど、地域の担い手として元気に活動している。淡路島のポテンシャルと豊富な地域資源を生かしながら、様々な世代の人がお互いを助け合う地域の繋がりをつくり、人と人、人と自然のつながりを大切にした島暮らしを通じて、健康で豊かな暮らしを目指す

#### [主要事業]

## ○ 生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり 1,125 千円

高齢者がいきいきと安心して暮らせる「健康長寿の島」を実現するため、淡路地域に多く見られる「骨粗鬆症と骨折」等を重点取組疾患・分野として講演会や研修会を開催

## ○ (拡) 地域づくり活動の支援 8,168 千円

地域団体が、協働のネットワークを広げることなどにより、地域社会の共同利益の実現を図る先駆的・モデル的な取組や、「大阪・関西万博」、「AWA J I 島博」の開催に合わせた新たな取組みを支援

## ○ (新) ストップ・ザ放置竹林プロジェクト 4,000 千円

人口減少や高齢化等による放置竹林の拡大を防止するため、自治会等が行う伐採・保育の支援や竹を活用した土系舗装の駐車場導入実証実験を洲本総合庁舎において実施

### 4 住み続けたくなる島づくり

淡路島では、高校卒業を機に島外に転出する若者が多く、人口減少及び少子高齢化が進んでいる一方、近年、移住先として注目されている。淡路島への移住を促進する環境づくりとともに、ふるさと意識を高めることで島内定住やUターンなどを推進し、定住人口の増加を目指す

#### [主要事業]

## ○ (拡) 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進 11,000 千円

「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録に向け気運醸成を図るため、兵庫県と徳島県が連携し、国内外関係者が参加する国際シンポジウムを開催

## ○ 淡路人形浄瑠璃の魅力発信 4,610 千円

国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃の保存・継承に向けて、島外公演の実施や淡路人形浄瑠璃の後継者団体の交流会・発表会を開催

## ○ (新) 「知る×見る」あわじ暮らし PR 6,500 千円

淡路島に興味を持つ方や幅広い移住検討層の淡路島への移住の気運を向上するため、Web 広告を活用した移住相談窓口 P R や淡路地域を巡るツアーを開催

### 5 安全・安心な島づくり

今後 30 年以内に 70～80%の確率で発生し、淡路地域に甚大な被害をもたらすと予測される南海トラフ大地震への対策や、気候変動に伴い激甚化する自然災害に備える治山・治水対策などを実施し、安全・安心な島づくりを総合的に推進する

## [主要事業]

○ 津波防災対策の推進 参考:651,000 千円

近い将来に発生が予想されている南海トラフ地震による津波浸水被害の軽減を図るため、沼島漁港において水門や陸閘の新設、防潮堤や防波堤の改良などの対策を推進

○ 風水害対策の推進 参考:1,363,820 千円

近年多発する集中豪雨等による浸水被害や土砂災害、高潮などから県民を守るため、河川改修や堆積土砂撤去等による治水対策、砂防えん堤の整備による土砂災害対策、堤防嵩上げ等による高潮対策などを推進

## ○指標・目標

指 標 名	現 状	目標(R7)	目 標(R11)
観光 GDP	681 億円 (R4 年度)	732 億円	782 億円
農業産出額	368 億円 (R4 年)	373 億円	380 億円
住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたり する活動に参加または参加したい人の割合	38.4% (R6 年)	39.7%	45.0%
住んでいる地域にこれからも住み 続けたいと思う人の割合	75.9% (R6 年)	前年度を上回 る	毎年前年度を上 回る
家庭で災害に対する自主的な備え をしている人の割合	35.6% (R6 年)	37.5%	45.0%

## V 指標一覧

## 第3期兵庫県地域創生戦略「指標・目標の一覧」

個別の取組を直接的に評価する統計データ等による客観指標に加え、統計データ等では測定が困難な「幸せの実感」や「心の豊かさ」等の傾向を把握する主観指標を設定し、相互に補完しながら運用しつつ、成果の検証や課題の把握などに努めていく。

なお、これらの指標と目標については「8つの方向性」に応じて以下のとおり設定する。

## ① 多様な学びや働き方が叶う社会を創る

●:主要指標

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
1	CEFR A1 レベル相当以上(英検準 2～3 級相当)の英語力を有すると思われる中学 3 年生の割合	客観	42.3% (R5)	50%	50%
2	CEFR A2 レベル相当以上(英検 2～準 2 級相当)の英語力を有すると思われる高校 3 年生の割合	客観	57.2% (R5)	57%	62%
3	● 自校の魅力・特色を実感している生徒の割合	主観	— R6 からの指標のため現状値なし。R6 目標値は 80%	81.0%	85%
4	児童生徒に ICT 活用を指導することができる教員の割合	客観	小 86.8% 中 78.8% 高 79.3% 特 67.9% (R5)	小 100% 中 100% 高 100% 特 100%	小 100% 中 100% 高 100% 特 100%
5	● 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	主観	小 81.9% [82.4%] 中 64.2% [66.3%] (R6) ※[ ]:全国平均	全国平均以上	全国平均以上
6	将来の生き方や職業について考え、それを実現するために努力している生徒の割合	主観	高 66.5% (R5)	71%	75%
7	子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思う人の割合	主観	28.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
8	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	主観	小 83.5% [83.5%] 中 76.1% [76.1%] (R6) ※[ ]:全国平均	全国平均以上	全国平均以上

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
9	目的を持って学んでいるものがある人の割合	主観	38.9% (R6)	前年度を 上回る	前年度を 上回る
10	新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがぐために、だれもが学びたいときに学び直すことのできたりする社会になっていると思う人の割合	主観	15.8 (R6)	前年度を 上回る	前年度を 上回る
11	起業に関心を持った生徒の割合	客観	— R6からの指標のため現状値なし	75%	75%
12	県内の留学した生徒の数	客観	1,532 人 (R1) ※10 年前	2,750 人	3,550 人
13	県立大学における地域連携事業の実施件数	客観	1,250 人 (R5)	1,250 人	1,250 人
14	自発的に地域活動やボランティア活動(地域の伝統行事や清掃活動等)に参加した生徒の割合	客観	28.0% (R4)	40%	40%
15	県内大学生の県内就職希望率	客観	73.9% (R5)	76.0%	80.0%
16	● 県内大学卒業生の県内企業就職率	客観	28.2% (R5)	33.0%	33.0%
17	奨学金返済支援者数	客観	837 人 (R5)	1,400 人	3,000 人
18	有業率(15 歳以上人口)	客観	58.0% (R4)	—	60.0%
19	労働者(パートタイムを除く)の総実労働時間	客観	162.8 時間 [163.5 時 間] (R5) ※[ ]: 全国平均	全国平均 以下	全国平均 以下
20	● 仕事と生活の調和推進企業認定件数(累計)	客観	510 社 (R5)	630 社	870 社
21	● 多様な働き方を選択しやすい社会だと思う人の割合	主観	22.7% (R6)	前年度を 上回る	前年度を 上回る
22	若者が希望を持てる社会だと思う人の割合	主観	9.8% (R6)	前年度を 上回る	前年度を 上回る



	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
23	商売、事業を新たに始めやすい社会だと思う人の割合	主観	11.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
24	自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思う人の割合	主観	14.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
25	仕事と自分の生活の両立ができていると思う人の割合	主観	55.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
26	ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思う人の割合	主観	17.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
27	地域しごとサポートセンターの相談件数	客観	4,117 件 (R5)	2,680 件	2,680 件
28	地域しごとサポートセンターの支援による新事業創出件数	客観	77 件 (R5)	62 件	62 件

## ② 居場所と役割を創る

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
29 ●	不登校児童生徒が学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた割合[小・中]	客観	46.3% [61.2%] (R5) ※[ ]: 全国平均	全国平均 以上	全国平均 以上
30	ひきこもり支援団体等ネットワーク加入団体数	客観	25 団体 (R6)	70 団体	82 団体以上
31	不登校児童生徒数の全児童生徒数に占める割合[小・中・高]	客観	3.4% [3.5%] (R5) ※[ ]: 全国平均	全国平均 以下	全国平均 以下
32 ●	住民主体の通いの場への高齢者参加率	客観	9.1% (R3)	11.6%	11.6%
33	自殺死亡数	客観	995 人 (R5)	600 人以下	600 人以下
34 ●	孤立しがちな人を生まないように気をかけあう社会であると感じる人の割合	主観	10.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
35 ●	職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場があると思う人の割合	主観	38.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
36	知人や親戚など頼りになる人が近所にいる人の割合	主観	63.1% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
37	● 高齢者(65歳～74歳)の有業率	客観	37.3% (R4)	—	41.2%の維持
38	シルバー人材センター事業就業実人員数	客観	29,476人 (R5)	35,000人	35,000人
39	● 障害者雇用率(法定雇用率)	客観	2.47% (R6)	2.5%	2.7%
40	法定雇用率適用企業で雇用される障害者数	客観	18,011人 (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
41	就労系障害福祉サービス利用者数(累計)	客観	22,179人 (R5)	25,094人	26,848人
42	農福連携取組件数	客観	340件 (R5)	340件	340件
43	障害者スポーツの参画人口	客観	29,530人 (R5)	49,500人	59,500人
44	住んでいる地域で異なる世代の人とつきあいがある人の割合	主観	44.1% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
45	ボランティアなどで社会のために活動している、またはしてみたい人の割合	主観	31.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

### ③ 寛容性を広げる

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
46	● 県内外国人労働者数	客観	57,375人 (R5)	62,000人	80,000人
47	外国人材(専門的・技術的分野)の受入数	客観	15,658人 (R5)	18,800人	31,000人
48	外国人の増加数(累計)	客観	10,520人 (R5)	11,000人	55,000人

指標名			主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
49	●	県立大学の海外留学生数(受入人数)	客観	266 人 (R5)	300 人	300 人
50		県内中小企業等に就職した留学生数	客観	1,089 人 (R4)	1,100 人	1,100 人
51		多文化共生指針等を策定している市町数	客観	8 市町 (R6)	9 市町	13 市町
52		日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対し、日本語による日本語指導を実施している学校の割合	客観	88.0% (R6)	88.5%	90.5%
53		外国の文化や人々と接してみたいと思う人の割合	主観	37.5% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
54		住んでいる地域は外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	主観	21.6% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
55	●	住んでいる地域には年齢・性別・障害の有無等に関わりなく暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	主観	36.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
56	●	ミモザ企業認定数	客観	139 社 (R5)	189 社	289 社
57		民間における女性管理職比率	客観	19.1% (R4)	25%	25%
58		20～64 歳の女性のうち就業している人の割合	客観	73.5% (R4)	75%	75%
59		子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思う人の割合	主観	14.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
—		多様な働き方を選択しやすい社会だと思う人の割合[再掲]	主観	22.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
—		若者が希望を持てる社会だと思う人の割合[再掲]	主観	9.8% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

## ④ ひとの動きを生み出す

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
60	● 県内への転入超過数(外国人含む)	客観	1,291 人 (R5)	—	5,400 人
61	● ファミリー層の転入超過数	客観	1,312 人 (R5)	1,300 人	1,300 人
62	20～30 歳代女性の転入超過数(日本人)	客観	▲3,465 人 (R5)	▲2,310 人	0 人
63	外国人の増加数(累計)	客観	10,520 人 (R5)	11,000 人	55,000 人
64	カムバックひょうごセンター移住相談件数	客観	1,037 件 (R5)	1,200 件	1,520 件
65	移住相談件数(県・市町含む)	客観	16,524 件 (R5)	19,500 件	25,500 件
66	● 移住施策による県外からの転入者数(累計)[県・市町]	客観	6,174 人 (R5)	8,000 人	12,000 人
67	カムバックひょうご就職支援センター相談件数	客観	291 件 (R5)	300 件	300 件
68	20 歳代前半の若者定着率 93.0%を目指す	客観	91.3% (R5)	91.9%	93.0%
—	奨学金返済支援者数[再掲]	客観	837 人 (R5)	1,400	3,000 人
69	ひょうご e-県民制度登録者数	客観	82,725 人 (R5)	88,000 人	100,000 人
70	ひょうご e-県民制度登録者数(県外)	客観	37,804 人 (R5)	42,000 人	50,000 人
71	兵庫県立大学の「地域創生リーダー教育プログラム(RREP)」の修了者	客観	33 人 (R5)	35 人	35 人
72	県内の地域おこし協力隊の新規受け入れ人数	客観	9.7 人 (R5)	10 人	10 人
73	空き家活用件数[県・市町]	客観	354 件(R5) (県:101 件 市町:253 件)	366 件	366 件

指標名			主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
74		住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または、参加したいと思っている人の割合	主観	33.6% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
75	●	県内観光消費額	客観	15,677 億円 (R5[速報値])	－	14,500 億円の維持
76		宿泊者数(延べ人数)	客観	1,513 万人 (R5)	－	1,800 万人の維持
77	●	外国人延べ宿泊者数	客観	102 万人 (R5)	－	300 万人
78		来訪者満足度	客観	62.9% (R5)	－	80%の維持
79		リピーター率(再訪意向率)	客観	57.6% (R5)	－	70%の維持
80		一日あたり県内来訪者数	客観	326 千人 (R4)	342 千人	366 千人
81		楽農生活交流人口	客観	1,069 万人 (R5)	1,160 万人	1,212 万人
82		基幹道路八連携軸の計画延長に対する供用延長割合(累計)	客観	85.0% (R6)	85.0%	87.0%
83		但馬空港の旅客数	客観	3.8 万人 (R5)	4.5 万人	5.2 万人
84		県民一人あたりの年間公共交通利用回数	客観	213 回 (R4)	－	250 回 (R12)
85		住んでいる地域の公共交通が便利だと思う人の割合	主観	53.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑤ 地域の固有性を磨く

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
86	● 地場産業の生産額(主要産地)	客観	1,900 億円の維持	1900 億円の維持	1,900 億円の維持
87	全国シェア 1 位の主要地場産業産地数	客観	8 産地 (R4)	8 産地	8 産地
88	住んでいる地域で山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	主観	53.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
89	● 住んでいる地域に自慢したい宝(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	主観	40.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
90	舞台芸術のアウトリーチ活動の実施回数	客観	70 回 (R5)	74 回	78 回
91	専門職大学地域リサーチ&イノベーションセンターにおける地域連携事業への参加学生数	客観	146 人 (R5)	180 人	180 人
92	● 暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っている人の割合	主観	39.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
93	住んでいる地域で伝統芸能・文化などが受け継がれていると思う人の割合	主観	37.6% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
94	運動を継続している人の割合	客観	65.8% (R6)	68.6%	71.8%
95	運動・スポーツが好きな子どもの割合	主観	86.6% (R6)	88.2%	91.4%
96	● スポーツ観戦をしている人の割合	主観	46.3% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑥ 経済活力を創出する

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
97	● 県内一人あたり県内総生産(GDP)の伸び	客観	[実質]国 107.7% 県 113.1% [名目]国 119.2% 県 121.9%(R5)	国を上回る伸びを維持	国を上回る伸びを維持



指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
98		成長産業育成コンソーシアム企業数	客観	204 社 (R5)	212 社 228 社
99		兵庫県が社会を先導する新しい産業が活発な 県だと思ふ人の割合	主観	27.9% (R6)	前年度を 上回る 前年度を 上回る
100	●	工場立地法に基づく工場立地動向調査結果(工 場立地件数)	客観	29 件 (R5)	56 件 64 件
101		産業立地促進補助事業に係る補助実績	客観	101 件 (R5)	前年度を 上回る 前年度を 上回る
102		外資系企業立地件数	客観	85 件 (R5)	89 件 90 件
103		企業立地件数(IT 事業所)(累計)	客観	83 件 (R5)	97 件 129 件
104	●	製造品付加価値額	客観	57,918 億 円 (R4)	59,081 億円 61,477 億 円
105		全国企業倒産件数に占める兵庫県の割合	客観	6.3% (R5)	5.3% 5.3%
—		外国人材(専門的・技術的分野)の受入数[再掲]	客観	15,658 人 (R5)	18,800 人 31,000 人
—		県内中小企業等に就職した留学生数[再掲]	客観	1,089 人 (R4)	1,100 1,100 人
106	●	スタートアップ創出数	客観	25 件 (R5)	30 件 30 件
107		スタートアップチャレンジ甲子園申請件数(累 計)	客観	50 件 (R5)	60 件 140 件
108		起業プラザひょうご会員数(エリア拠点含む)	客観	244 人 (R6)	254 名 306 名
109		県の支援による新事業創出件数	客観	152 件 (R5)	140 件 140 件
110		開業率	客観	全国 13 位 3.88% (R5)	全国 10 位以内 全国 10 位以内

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
111	開業事業所数(経済センサス)	客観	1,675 件 (R3)	—	前回調査 結果を 上回る (R8)
112	開業事業所数(単独事業所) (経済センサス)	客観	806 件 (R3)	—	前回調査 結果を 上回る (R8)
113	開業事業所数(本所・本社・本店) (経済センサス)	客観	85 件 (R3)	—	前回調査 結果を 上回る (R8)
114	対事業所サービス事業所数 (情報サービス業、インターネット附属サービス業の合計) (経済センサス)	客観	1,036 件 (R3)	—	前回調査 結果を 上回る (R8)
—	地域しごとサポートセンターの相談件数[再掲]	客観	4,117 件 (R5)	2,680 件	2,680 件
—	地域しごとサポートセンターの支援による新 事業創出件数(年間)[再掲]	客観	77 件 (R5)	62 件	62 件
—	商売、事業を新たに始めやすい社会だと思う 人の割合[再掲]	主観	11.7% (R6)	前年度を 上回る	前年度を 上回る
115	県内本社企業の海外現地法人売上高	客観	45,145 億 円 (R4)	55,979 億円	76,159 億 円
116	県内に本社を置く企業の海外展開数(累計)	客観	1,013 社 (R5)	1050 社	1,050 社
117	県内サービス産業の売上額	客観	106,666 億円 (R6)	108,265 億円	114,907 億円
118	中小企業等に対する技術移転件数	客観	676 件 (R5)	700 件	700 件
119	DX 導入支援により実装に結びついた件数	客観	6 件 (R5)	11 件	11 件
120	雇用者 1 人あたり県民雇用者報酬(名目)	客観	4,820 千 円 (R5)	前年度を 上回る	前年度を 上回る

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
121	住んでいる地域の企業に活気があると思う人の割合	主観	20.1% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
122	● 住んでいる地域に優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っている人の割合	主観	25.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
123	「来街者が増加した」「売上が増加した」「地域との繋がりが深まった」とした商店街の割合	客観	— R7年度から調査	50%	50%
124	住んでいる地域の駅前や商店街に活気があると思う人の割合	主観	29.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
125	● 農林水産業産出額	客観	2,652 億円 (R4)	2,682 億円	2,749 億円
126	農業産出額(畜産産出額含まず)	客観	960 億円 (R4)	986 億円	988 億円
127	畜産産出額	客観	728 億円 (R5)	626 億円	648 億円
128	林業・木材産業産出額	客観	582 億円 (R4)	602 億円	627 億円
129	漁業産出額	客観	488 億円 (R4)	488 億円	488 億円
130	海外バイヤーとの新規商談数	客観	0 回 (R6)	500 回	500 回
131	海外市場開拓数(品目毎累計)	客観	183 国・地域 (R5)	200 国・地域	240 国・地域
132	県内におけるスマート農業の導入状況	客観	5,680ha (R4)	6000ha	10,800ha
133	県内における有機農業取組面積の状況	客観	1,161ha (R5)	1,500ha	1,780ha
134	新たに農業、林業、漁業に就いた者の数	客観	364 人 (R5)	375 人	375 人

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
135	地元や県内の農林業に活気があると思う人の割合	主観	22.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
136	地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っている人の割合	主観	62.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑦ 人・自然・文化を次代につなぐ

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
137	結婚新生活支援事業(都道府県連携コース)実施市町数	客観	13 市町 (R6)	15 市町	21 市町
138	出会いサポートセンターはばタン会員年間登録者数	客観	3,159 人 (R5)	3289 人	3,549 人
139	出会いイベントの参加者数	客観	1,290 人 (R5)	1290 人	1,290 人
140	出会い支援事業等による成婚者数[県・市町]	客観	106 組 (R5)	125 組	125 組
141	● 合計特殊出生率	客観	1.29 (R5)	1.27	1.27
142	周産期母子医療センター及び地域周産期病院の指定数	客観	29 病院 (R5)	29 病院	29 病院
143	保育所等待機児童数	客観	256 人 (R5)	0 人	0 人
144	保育所・認定こども園等定員数(累計)	客観	124,365 人 (R5)	124,800 人	125,600 人
145	保育士・保育教諭、幼稚園教諭数	客観	25,728 人 (R5)	24,859 人	24,587 人
146	病児・病後児保育事業の提供回数	客観	88,718 回 (R5)	79,477 回	82,097 回
147	児童のいる世帯のうち2人以上児童のいる世帯数割合	客観	49.4% (R4)	49.40%	49.4% (R10)

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
148	6歳未満の子どもがいる世帯の夫の家事・育児関連時間	客観	94 分 (R3)	120 分	120 分
149	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の待機児童数	客観	1,151 人 (R6)	0 人	0 人
150	里親登録者数	客観	528 人 (R5)	594 人	751 人
151	● 住んでいる地域では、安心して楽しく子育てできると思う人の割合	主観	54.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
152	住んでいる地域には、地域で子どもを見守り育てる環境があると思う人の割合	主観	45.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
—	子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思う人の割合[再掲]	主観	14.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
153	温室効果ガス排出量削減率(2013 年度比)	客観	▲19.4% (R3)	▲34%	▲45%
154	生物多様性保全プロジェクト選定件数	客観	108 件 (R5)	112 件	120 件
155	SDGs に積極的な県内企業の割合	客観	51.4% (R6)	60.0%	70.0%
156	● 再生可能エネルギーによる発電量	客観	73 億 kWh (R5)	81 億 kWh	95 億 kWh
157	持続可能な社会づくりを先導する人材	客観	207 人 (R5)	369 人	474 人
158	人口集中地区の緑地率	客観	24.6% (R2)	25.0%	25.0%
—	● 住んでいる地域で山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合[再掲]	主観	53.2% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
159	製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる人の割合	主観	53.5% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
160	日頃から節電・省エネに取り組んでいる人の割合	主観	63.9% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
161	食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけている人の割合	主観	83.4% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
—	住んでいる地域で伝統芸能・文化などが受け継がれていると思う人の割合[再掲]	主観	37.6% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑧ 安心して暮らし続けられる地域を創る

	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
162	地域支援人材の不足を補うため、新たに地域支援手法に取り組む市町数	客観	5 市町 (R6)	7 市町	15 市町
—	県内の地域おこし協力隊の新規受け入れ人数[再掲]	客観	9.7 人 (R5)	10 人	10 人
163	● 住んでいる地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思う人の割合	主観	36.7% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
—	住民主体の通いの場への高齢者参加率[再掲]	客観	9.1% (R3)	11.6%	11.6%
164	● 健康寿命(男性・女性)	客観	男性 80.41 女性 84.93 (R2)	—	男性 81.53 女性 86.05
165	認知症疾患医療センターと市町連携による MCI 支援ネットワーク構築に向けた取組	客観	1 圏域 (R4)	—	7 圏域
166	認知症サポート医養成研修修了者数	客観	577 人 (R4)	—	786 人
167	本人ミーティング実施市町数	客観	8 市町 (R4)	—	41 市町
168	認知症サポーターステップアップ講座実施市町数	客観	27 市町 (R4)	—	41 市町
169	チームオレンジのネットワーク構築市町数	客観	16 市町 (R4)	—	41 市町



	指標名	主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)
170	住んでいる地域での介護の安心感において「安心感がある」「どちらかといえば安心感がある」の割合	主観	38.4% (R5)	38.4%以上	38.4%以上
171	住んでいる地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思う人の割合	主観	45.1% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
172	医師確保対策重点推進圏域目標医師数	客観	3,364 人 (R4)	－	3,412 人
173	へき地等勤務医師の養成数	客観	160 人 (R5)	171 人	190 人
174	特定健診受診率	客観	52.7% (R3)	60.0%	60.0%
175	特定保健指導実施率	客観	22.7% (R3)	30.0%	30.0%
176	がん検診受診率	客観	胃がん:43.0% 肺がん:44.2% 大腸がん:43.2% 子宮頸がん:38.9% 乳がん:42.8% (R4)	胃がん:60% 肺がん:60% 大腸がん:60% 子宮頸がん:60% 乳がん:60%	胃がん:60.0% 肺がん:60.0% 大腸がん:60.0% 子宮頸がん:60.0% 乳がん:60.0% 肺がん:44.2%
177	がんによる 75 歳未満の年齢調整死亡率	客観	全国平均よりも 4.0% 低い状態 (R4)	全国平均よりも 5.0%低い 状態	全国平均よりも 5.0% 低い状態
178	朝食を食べる人の割合	客観	20 歳代男性 57.4% 20 歳代女性 56.2% (R5)	－	20 歳代男性 82.0% 20 歳代女性 84.0%
179	健康づくりチャレンジ企業登録数	客観	2,163 社 (R4)	2,400 社	2,800 社
180	住んでいる地域には、安心できる医療の環境が整っていると思う人の割合	主観	56.3% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
181	心身ともに健康であると感じる人の割合	主観	51.8% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る

指標名		主/客	現 状	目標 (R7)	目標 (R11)	
182		ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う人の割合	主観	45.5% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
183		詐欺被害の手口や対策の認知度の向上	客観	10% (R6)	30%	100%
184		交通事故死者数(暦年集計)	客観	109 人 (R6)	80 人以下	前年度を上回らない
185	●	住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合	主観	68.0% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る
186	●	県内 BCP 策定率	客観	17.6% [18.4%] (R5) ※[ ]:全国平均	全国平均並み	全国平均並
187	●	災害に備えて飲料水や食料品の備蓄をしている人の割合	主観	74.5% (R5)	前年度を上回る	前年度を上回る
188		家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合	主観	36.3% (R6)	前年度を上回る	前年度を上回る